

か

ま

重野なおき

Shigeno Naoki

◀—4—▶

さ

む

ね

と



Masamune sama &
Kagetsuna kun

Published by
Leed Publishing Co.,Ltd



重野なおき

Shigeno Naoki

帽子のサイズは
大きめ63センチ

SPコミックス

政世宗と景綱くん

④

重野なおき

Shigeno Naoki
Masamune sama & Kagetsuna kun

◆59	風と共に開戦	3
◆60	はたらく参謀	9
◆61	東風に吹かれて	15
◆62	別れの摺上原	21
◆63	名門芦名家の落日	27
◆64	近づく青春の終わり	33
◆65	大猿を怒らせた	39
◆66	今そこに来る危機	45
◆67	一世一代の選択	51
◆68	母親の心 子知らず	57
◆69	さらば息子 さらば母	63
◆70	母の罪と罰	69
◆71	確執なき闘い	75
◆72	斬り捨てたのは家族	81
◆73	いざ小田原へ	87
◆74	ラスボス一歩手前	93
◆75	遠くにありて思う奥羽	99
◆76	独眼竜 その後	105
◆最終話	政宗さまと景綱くん	111
	描き下ろし 独眼竜よ永遠に	120



つゆ知らず



いろいろできない



平常運転



それは無理



矛盾



「かかれえー!!」



変なの覚えた



その他大勢



ガン見した



想定外



猛将と追い風



すりあげはら もうしん
摺上原を猛進する
あしな とみた たかざね
芦名軍・富田隆実

おおおおおお

待ち受けるは第三陣
かたくら かびつな
片倉景綱!!

60

はたらく参謀

ドクン...

まさか
あの人の身に
何かが...

ピ
ク
ッ

自業自得

まさむね
政宗様からいただいた
あひと
景綱殿の大切な
お皿が...

父上 皿回しやって
落としてましたよ

たぶん
そのとき

全然大切にしてい
なかった...

いのちだいじに



戦場の外



作戦



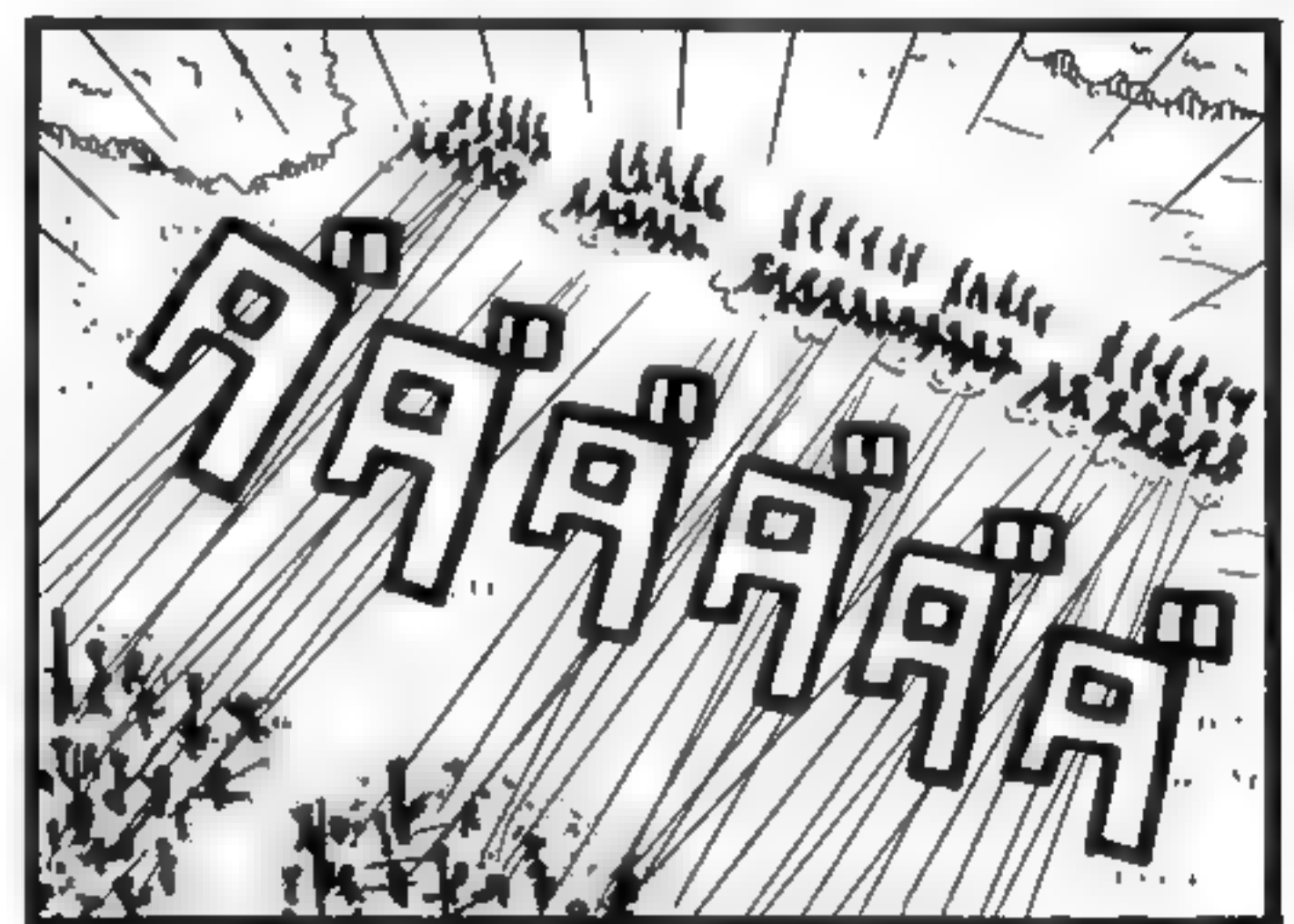
決断



熟練の外見



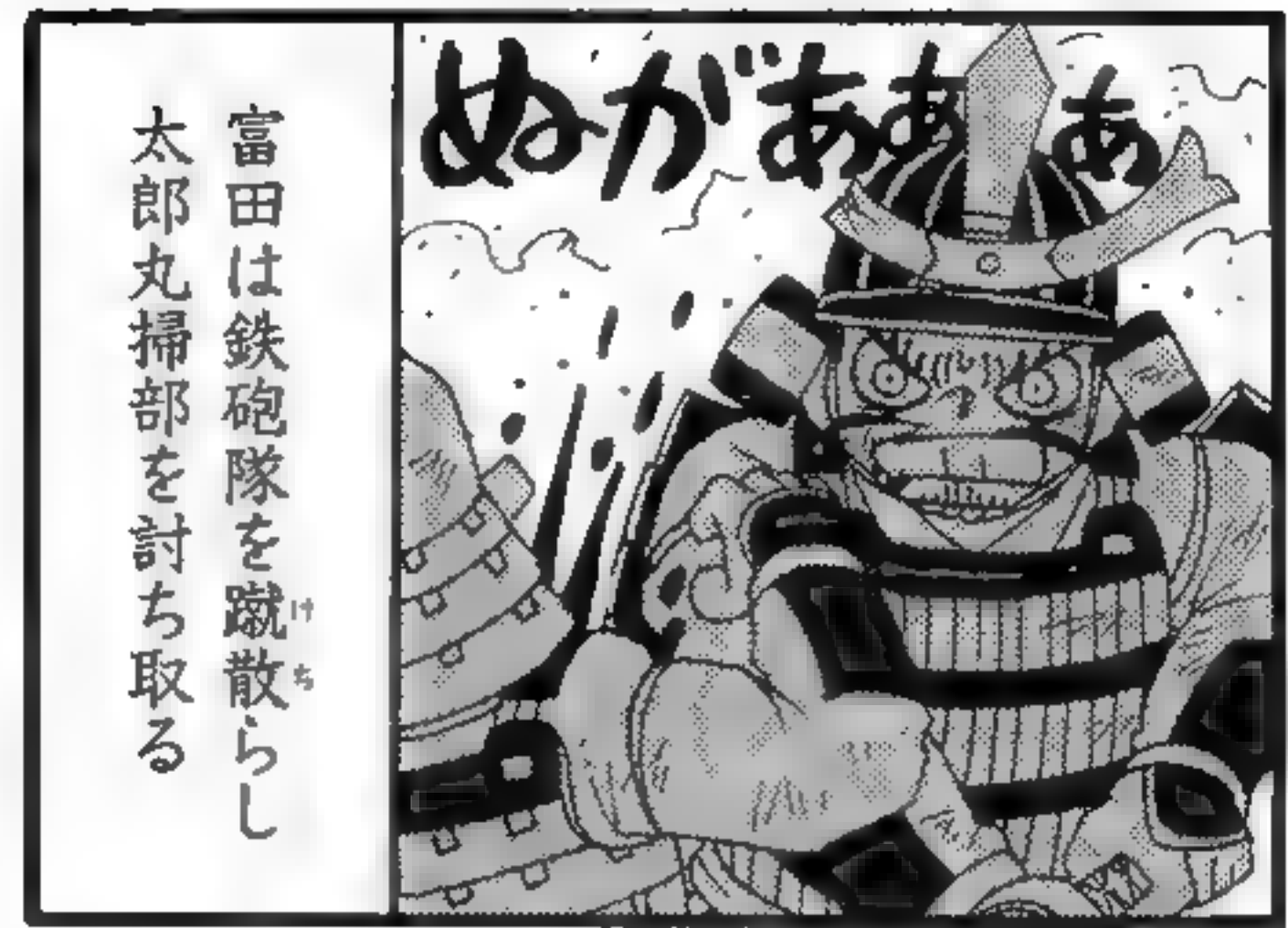
「やりかねない」



直せ !!



加勢



反撃の風



ほころ 綻び





誰だよ



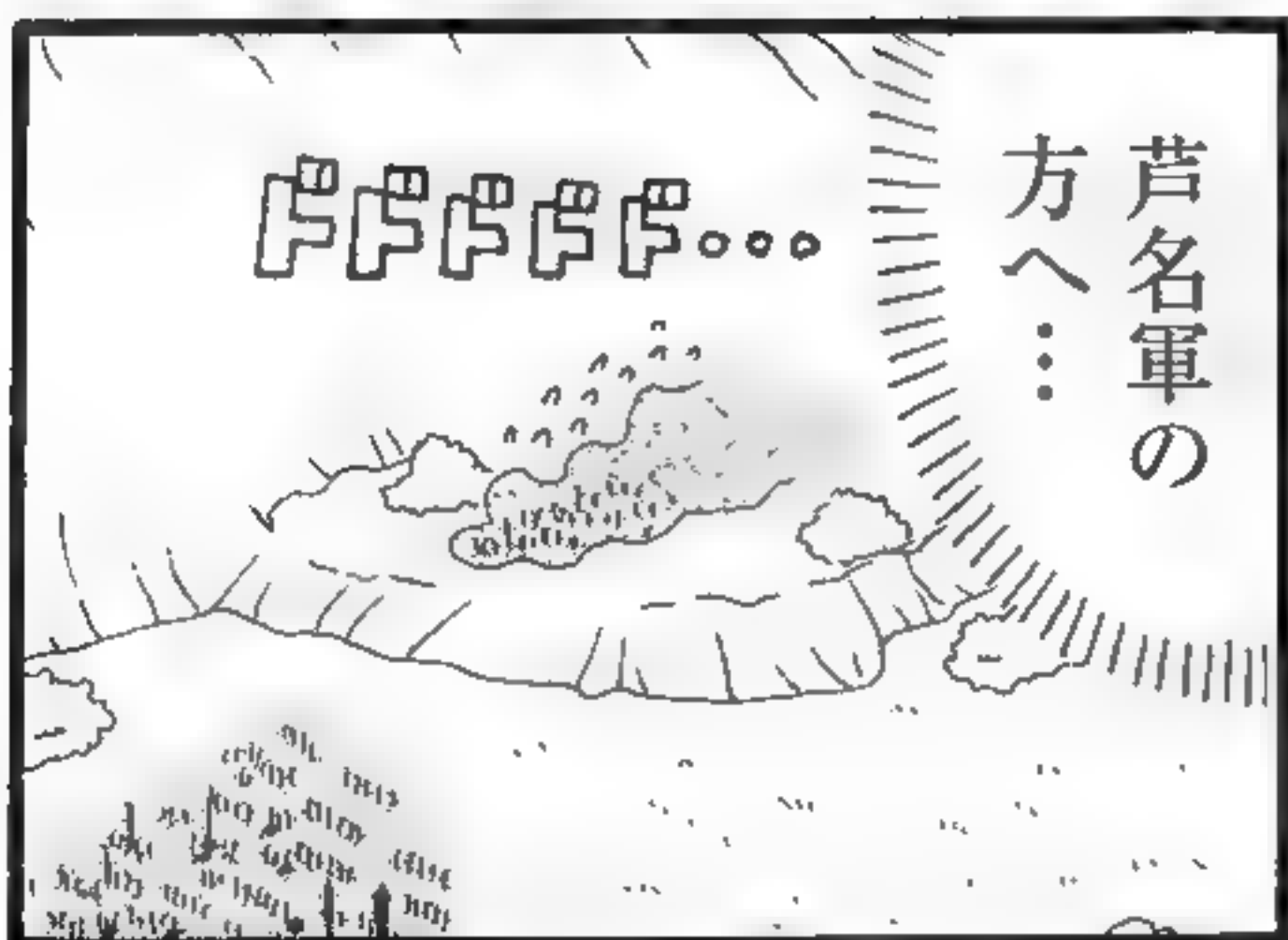
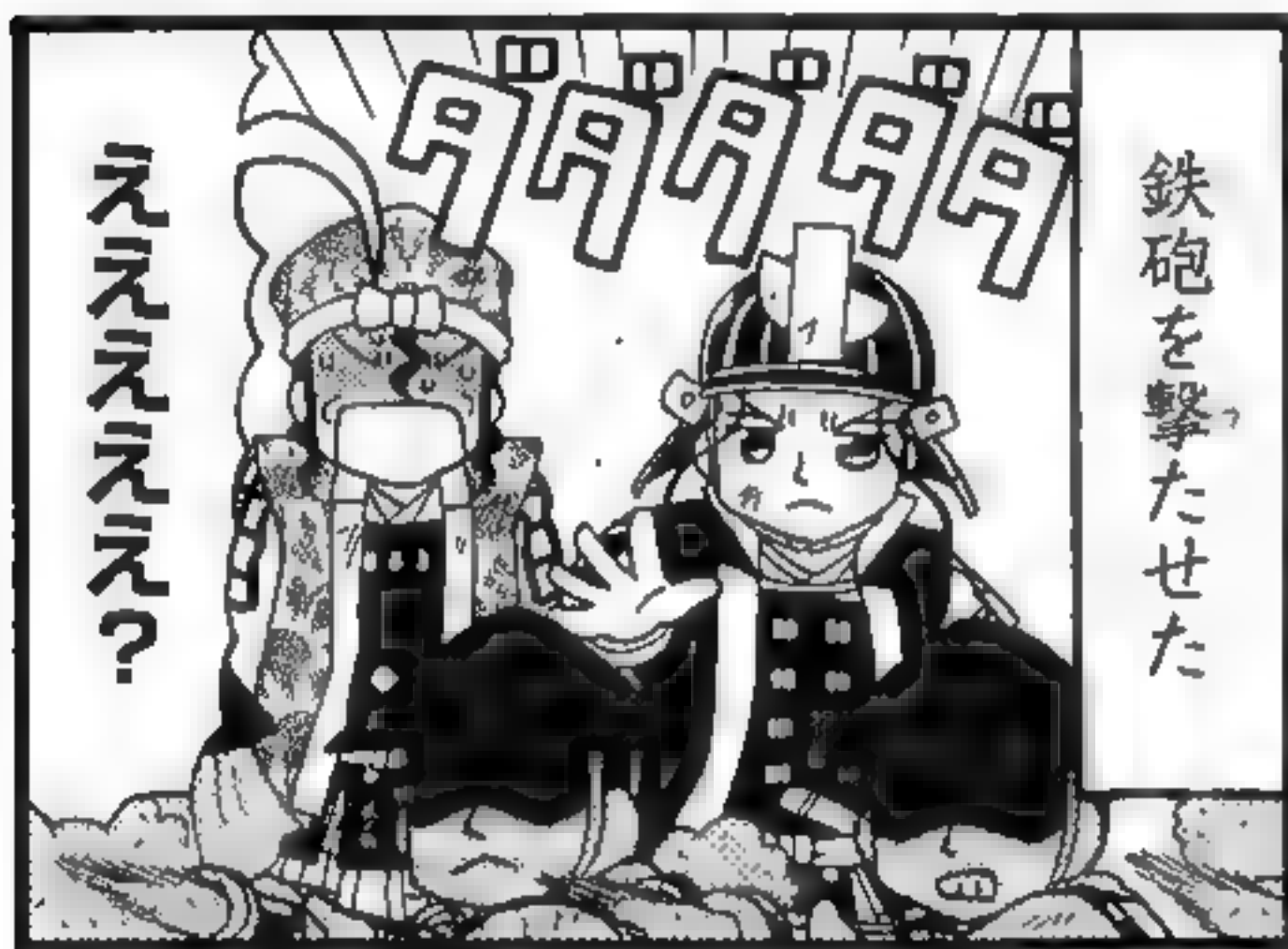
うまかったのに



長かった…



奇策



前代未聞の



手段は選ばず



カチンときてた



泣ける…



先を見た手

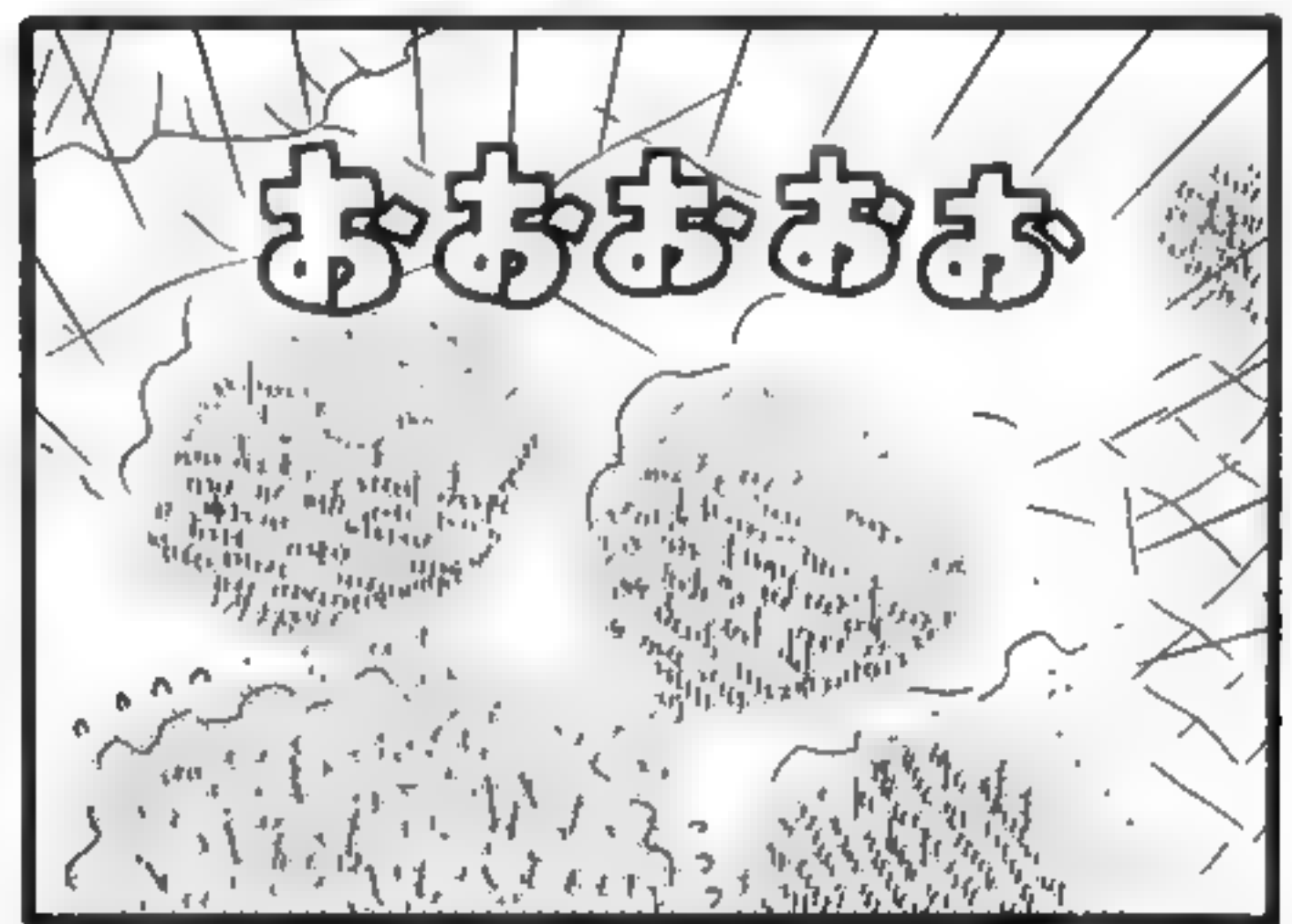


近付く終幕



急ぐんですけど!!





よぎった大将



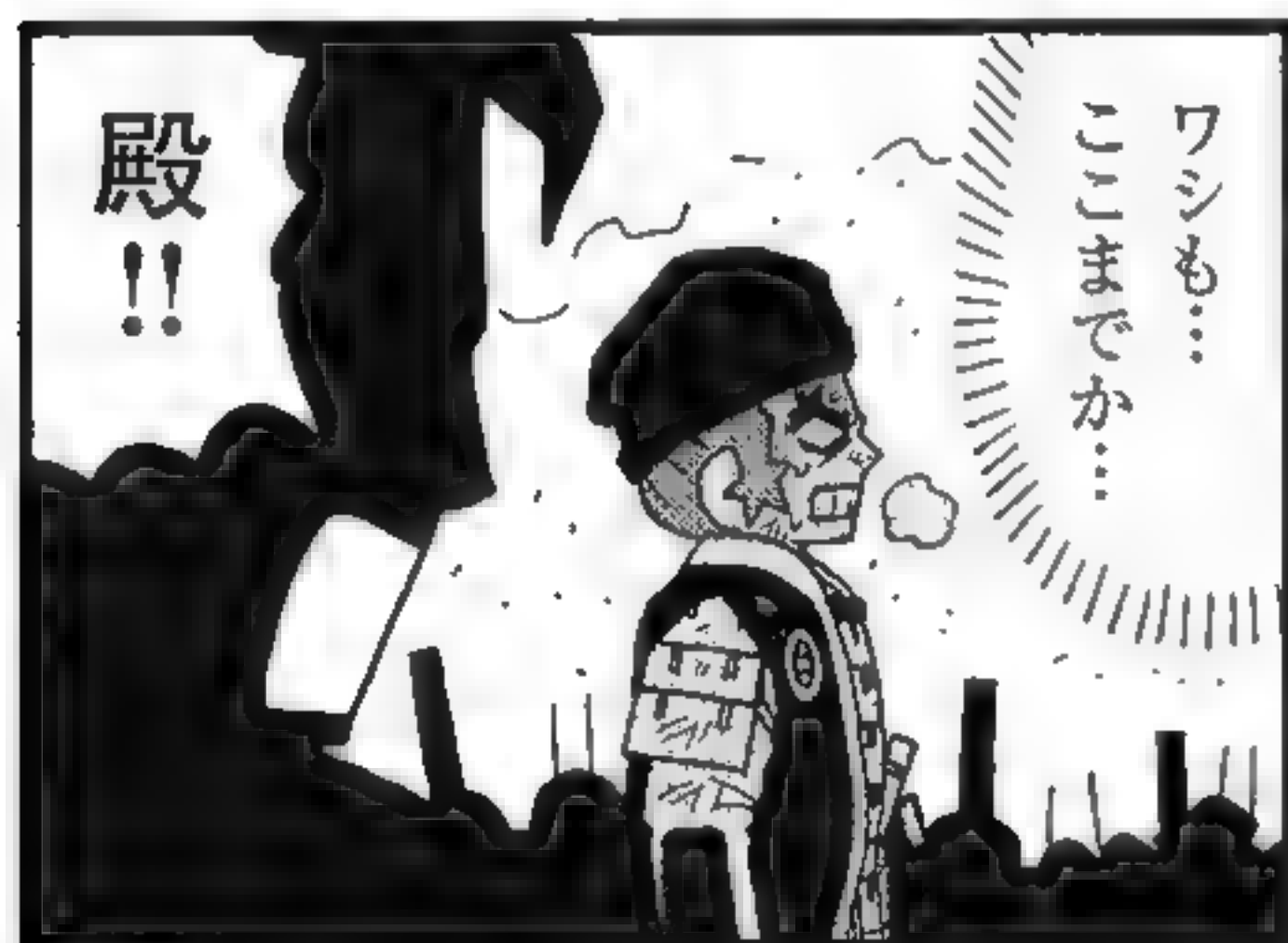
たくさんあるなあ…



伸ばせ!!



意地も通じず



勇気だけ



苦汁の決断



さすが名将



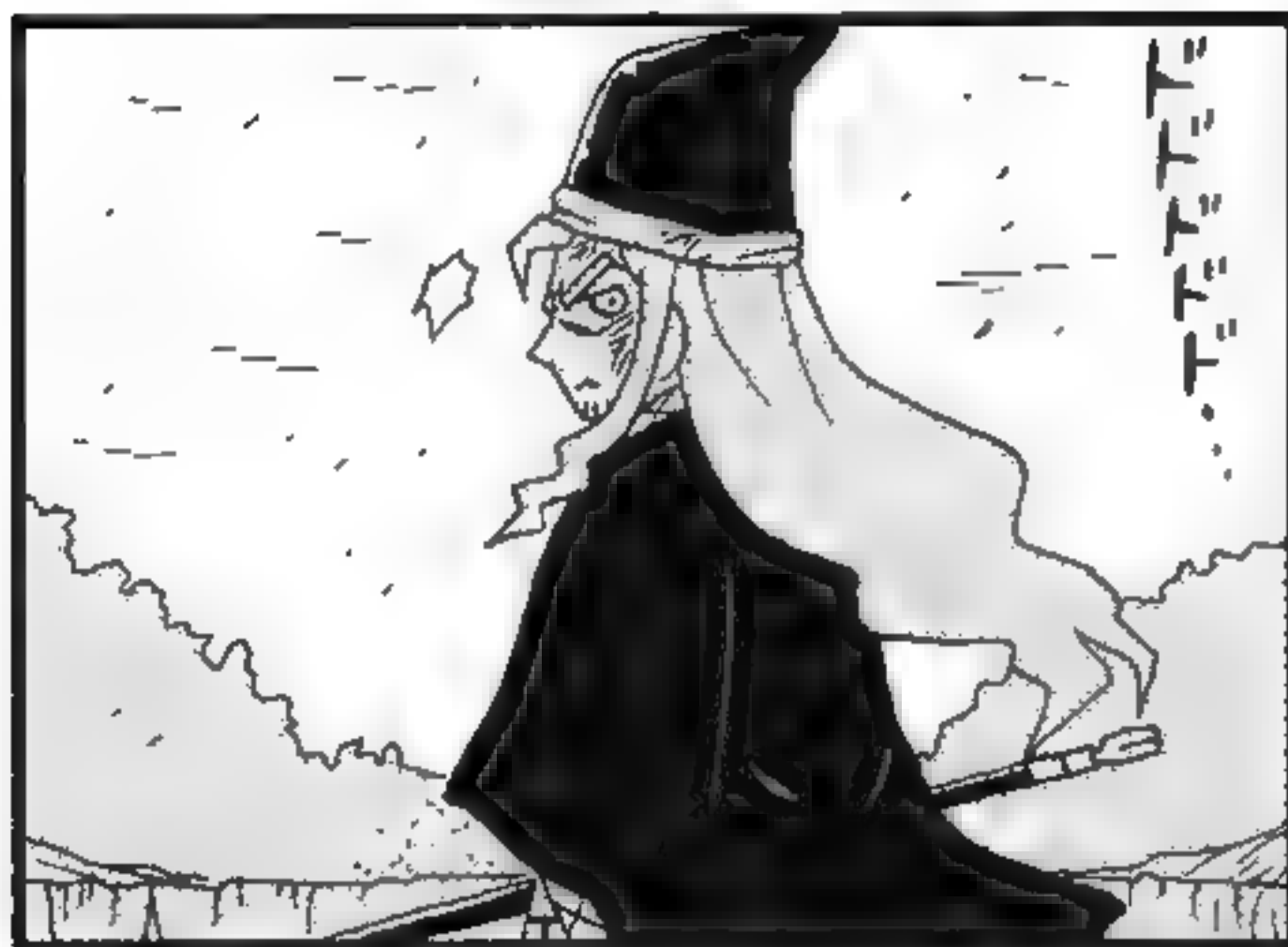
とど
留まる者



大混乱



断固死守



最後の進言





名門片景家の落日



ひねくれ大将



あなたが欲しい



ぶっちゃけた



よく言われます



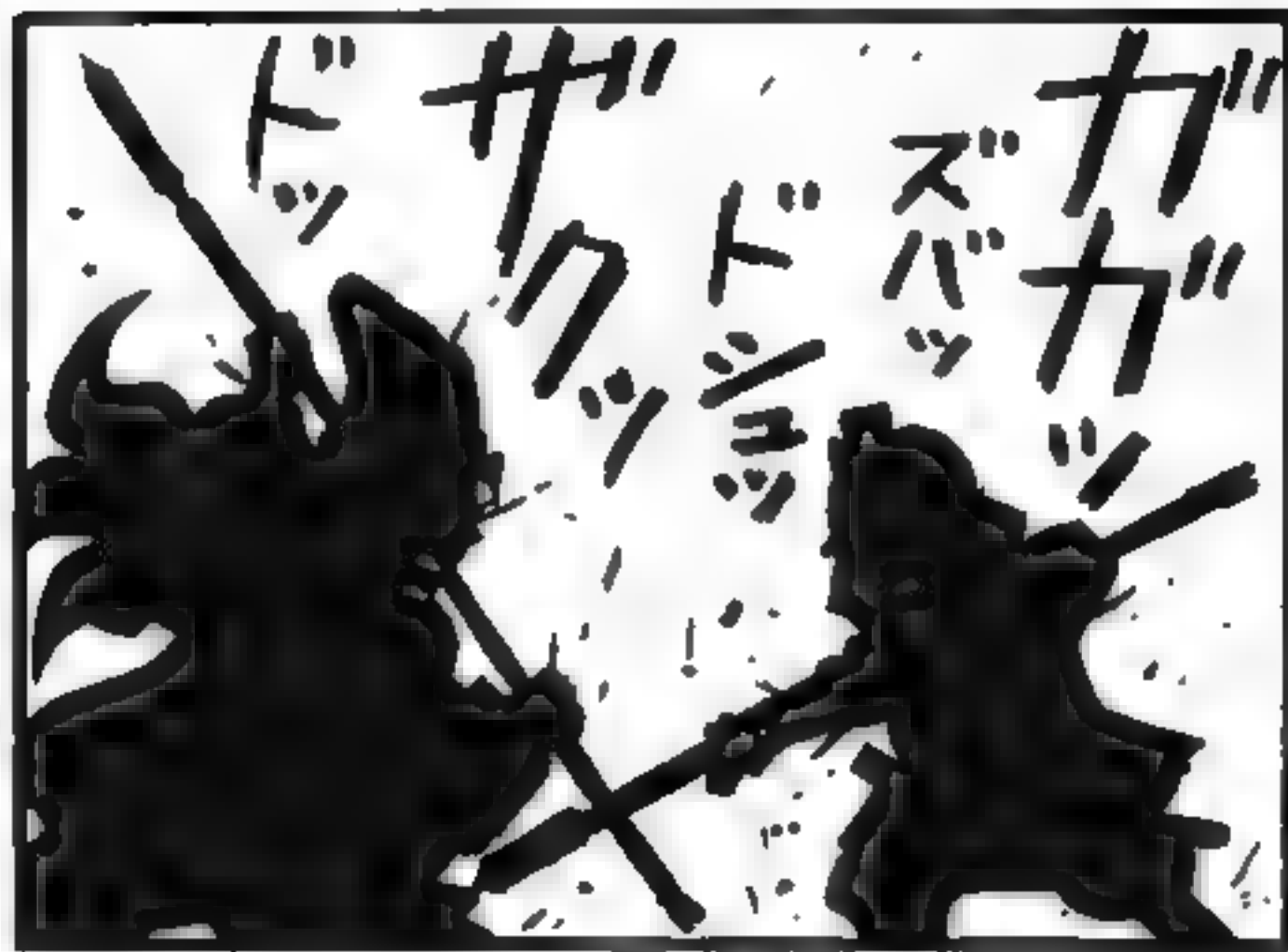
最後の忠告



自分が最強



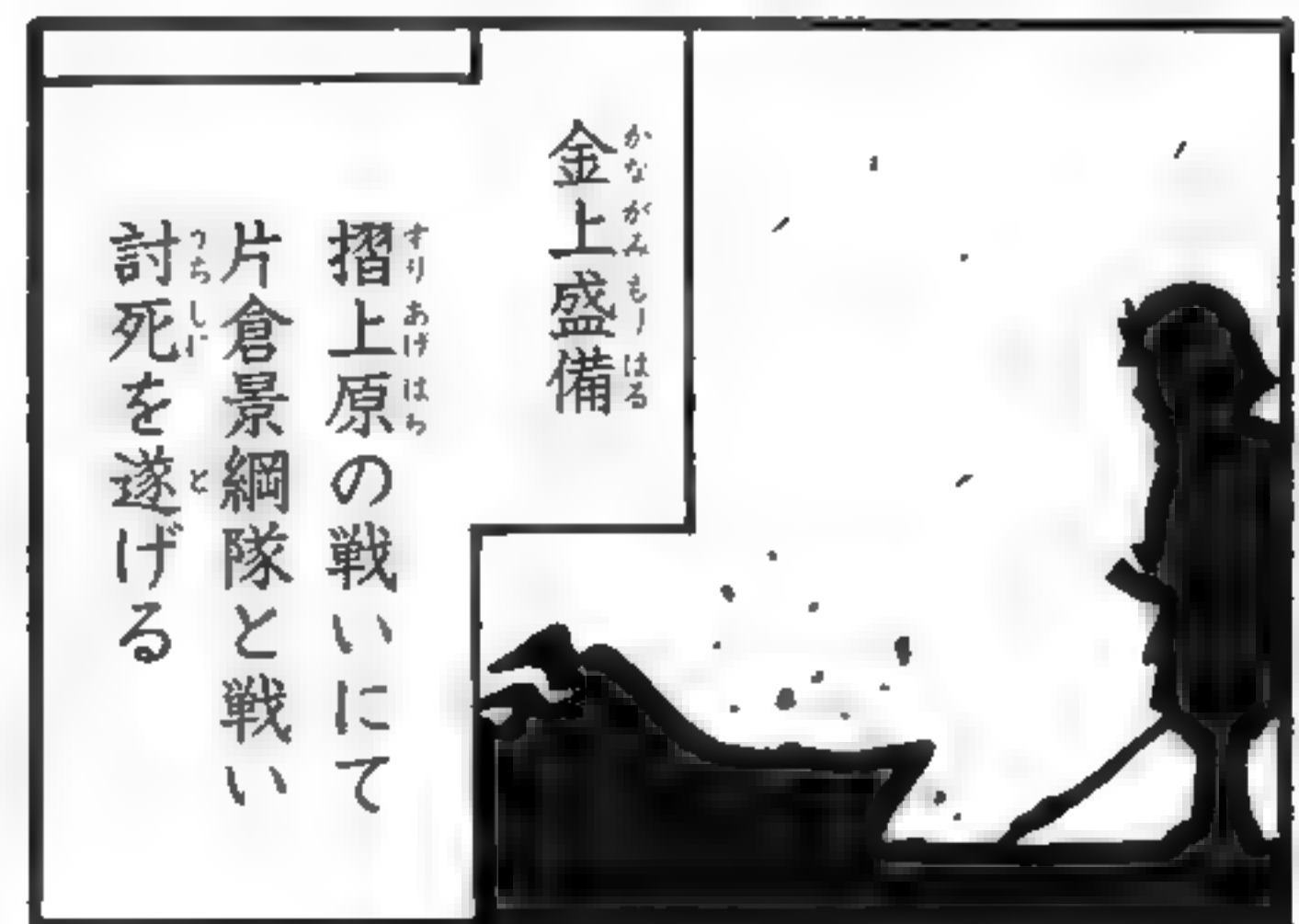
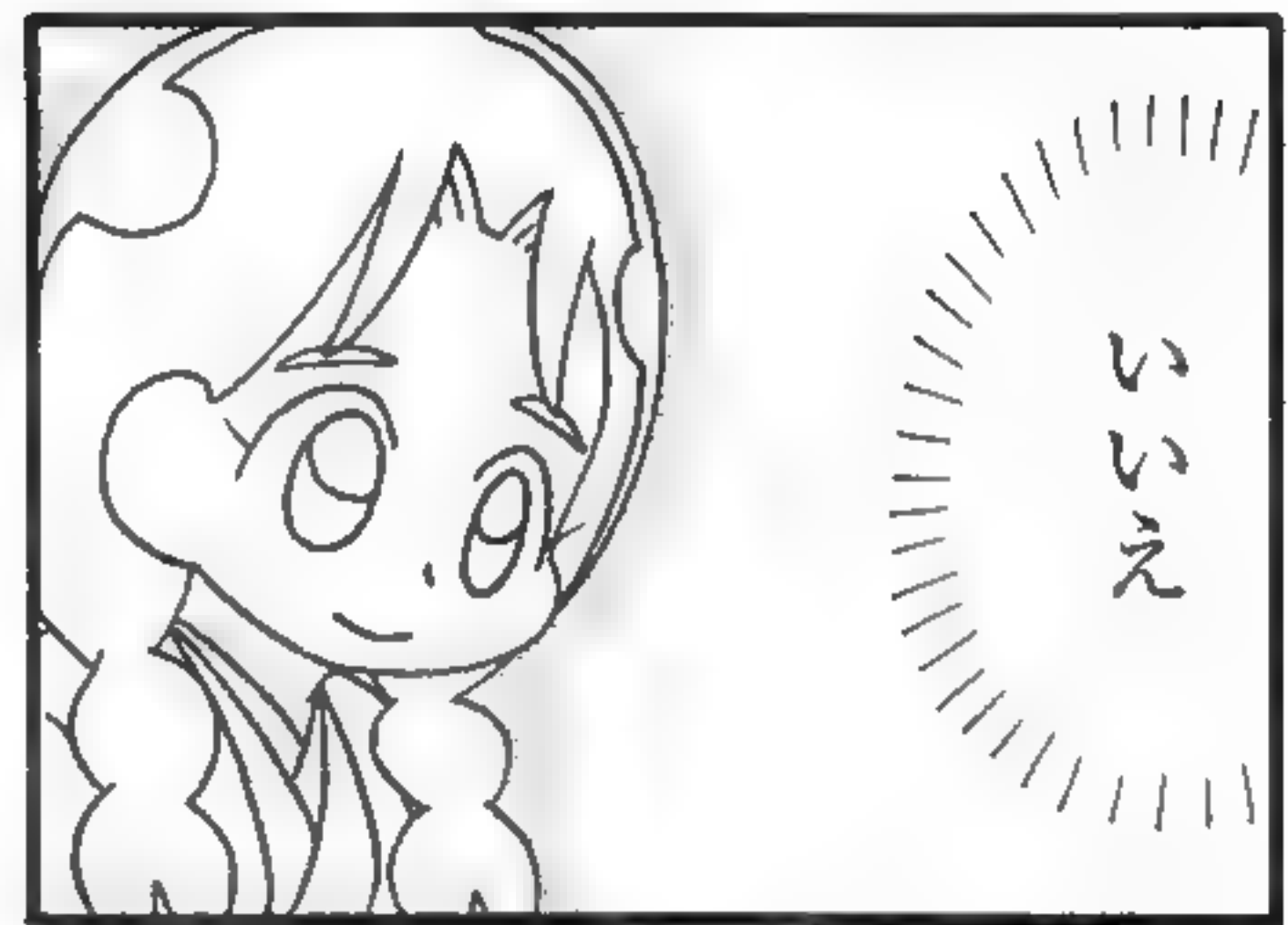
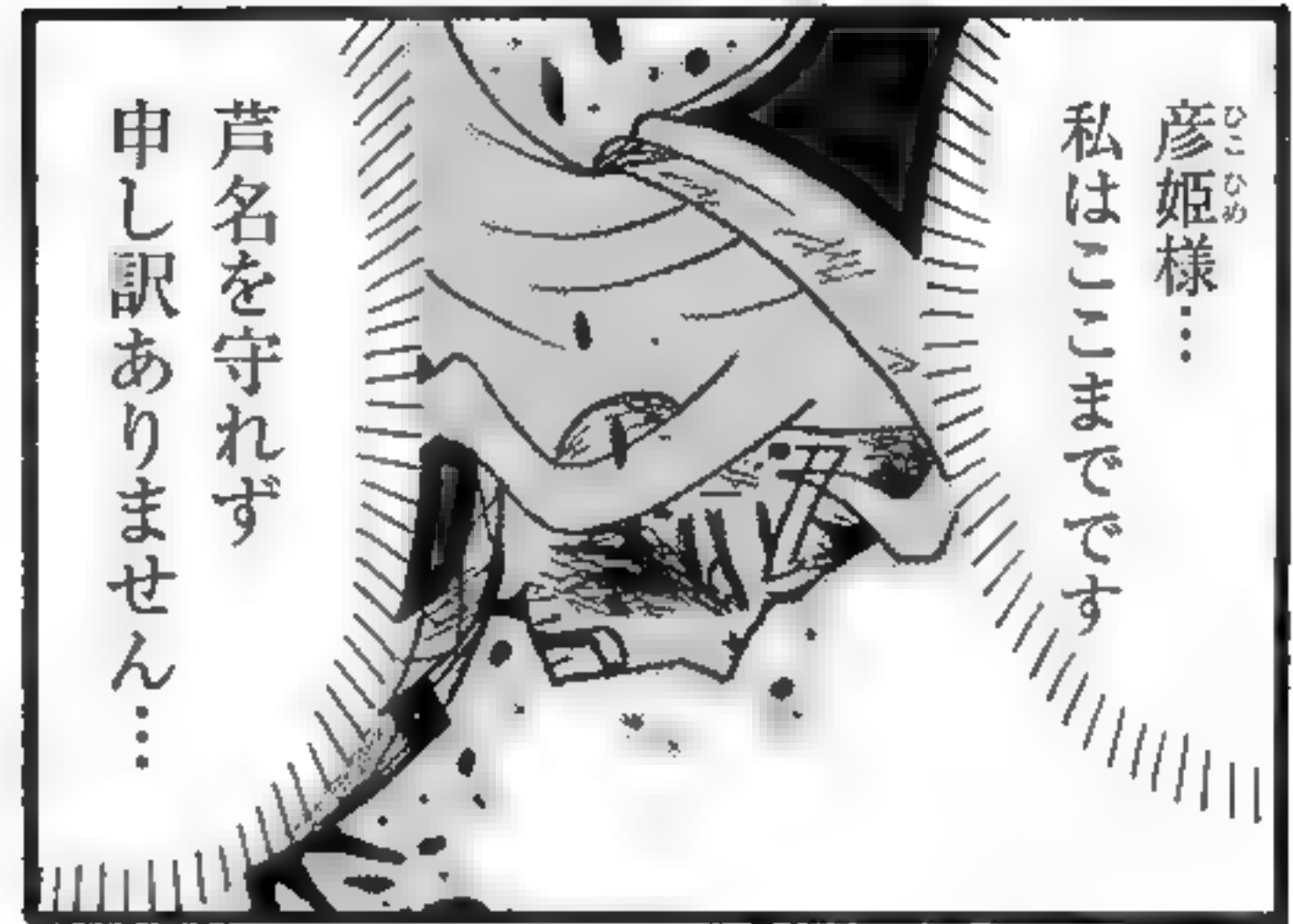
どっか行って



長年の目標



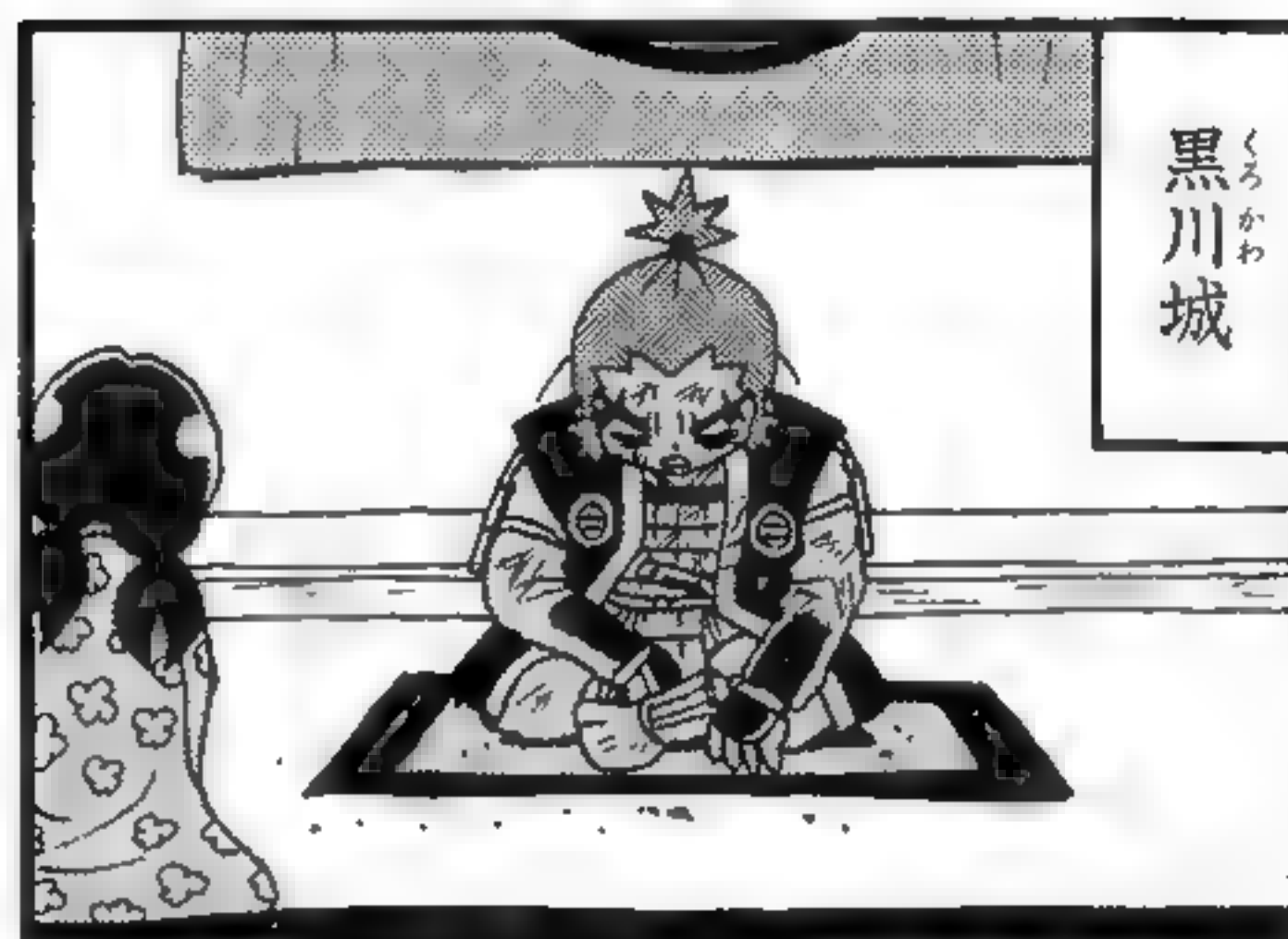
誰も責めない

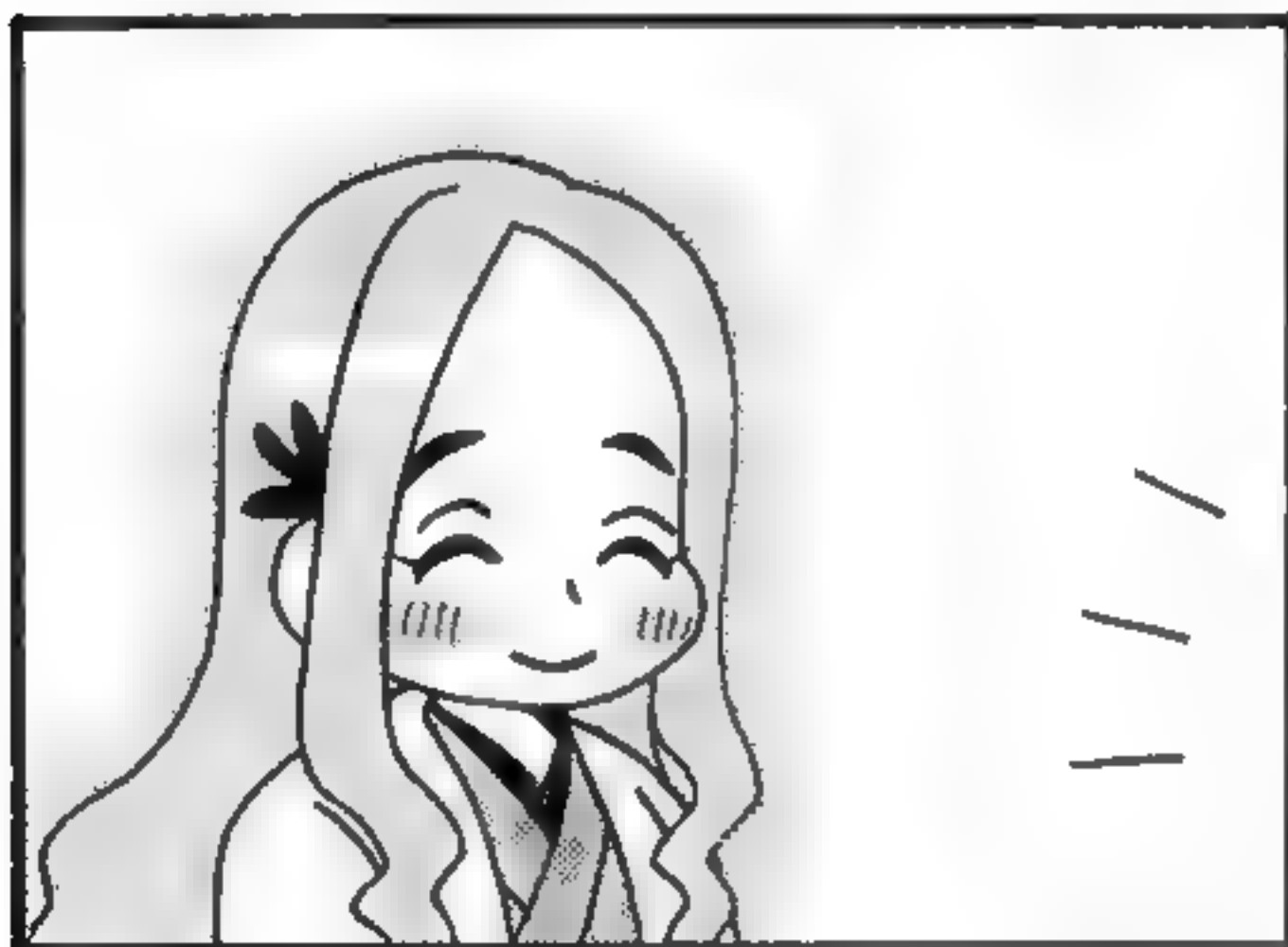


先に進む者



芦名家の終わり





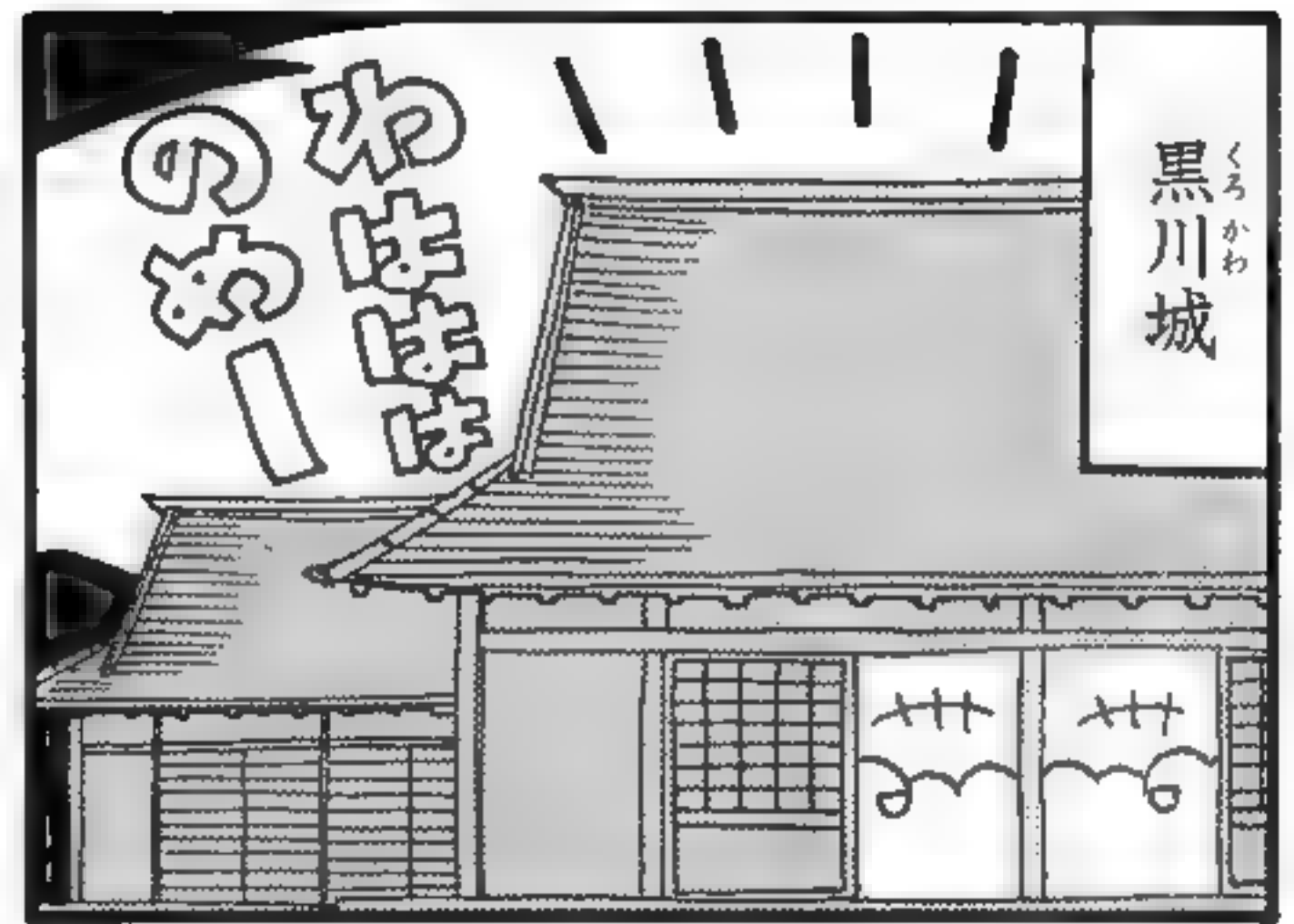
いつになるやら



目指すは京



勝ててよかった



生涯無礼講



二人でやって



結局ヤバイ



ぶっかけちゃって



侵入不可に!!



豆知識



終章の幕開け

二十三歳にして
奥羽を制した政宗

—
だが

これまでの
撫で斬り

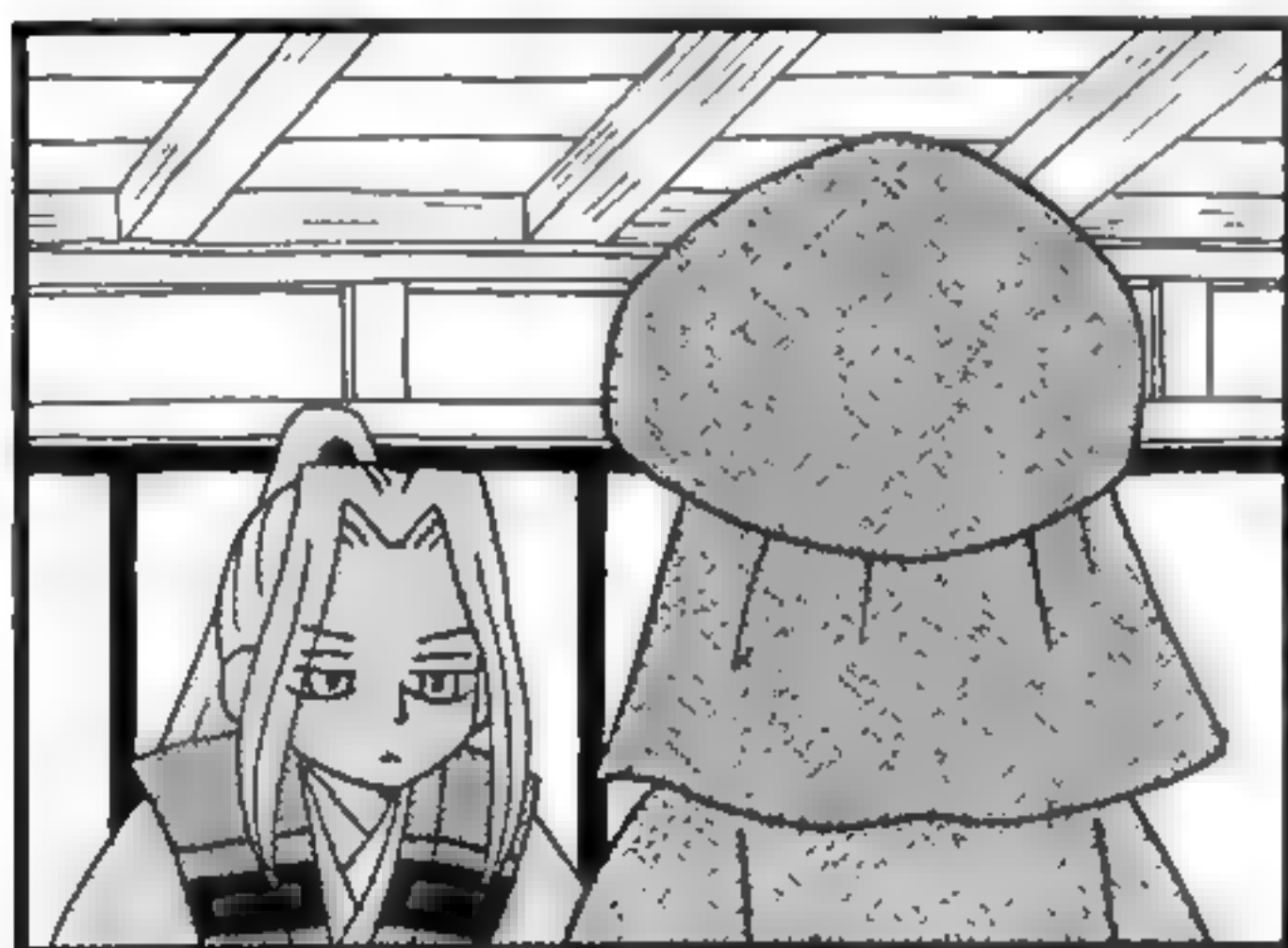
二度の大戦

父の悲劇

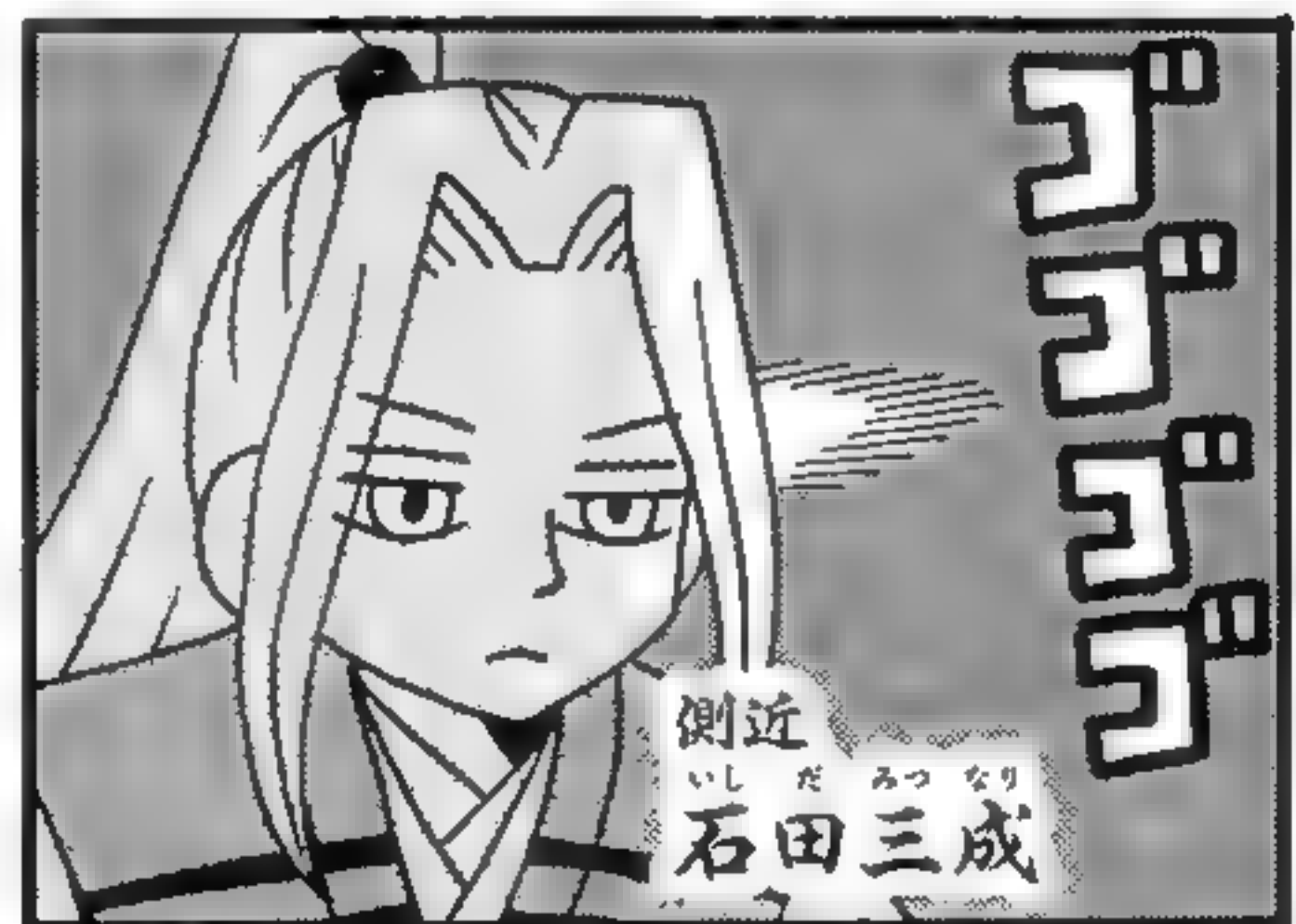
それすら上回る
最大の危機にして
最悪の事件の予兆は
すでに
始まっていた

喜ばない者





めでたいですけど



上には上がいる



簡単だった



猶予無し



なんとなくだよ



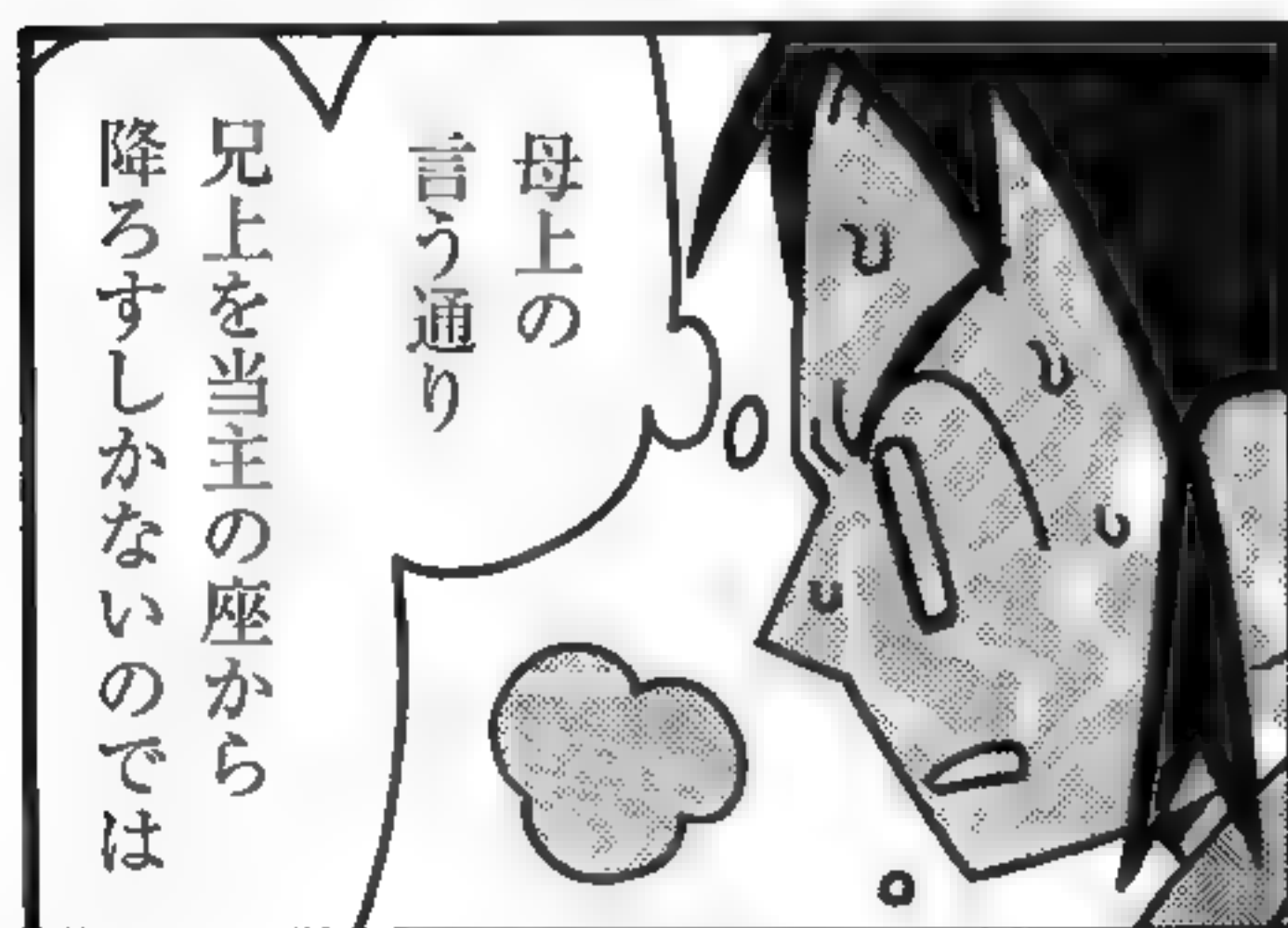
両方に備えるの意



持ってくるんな



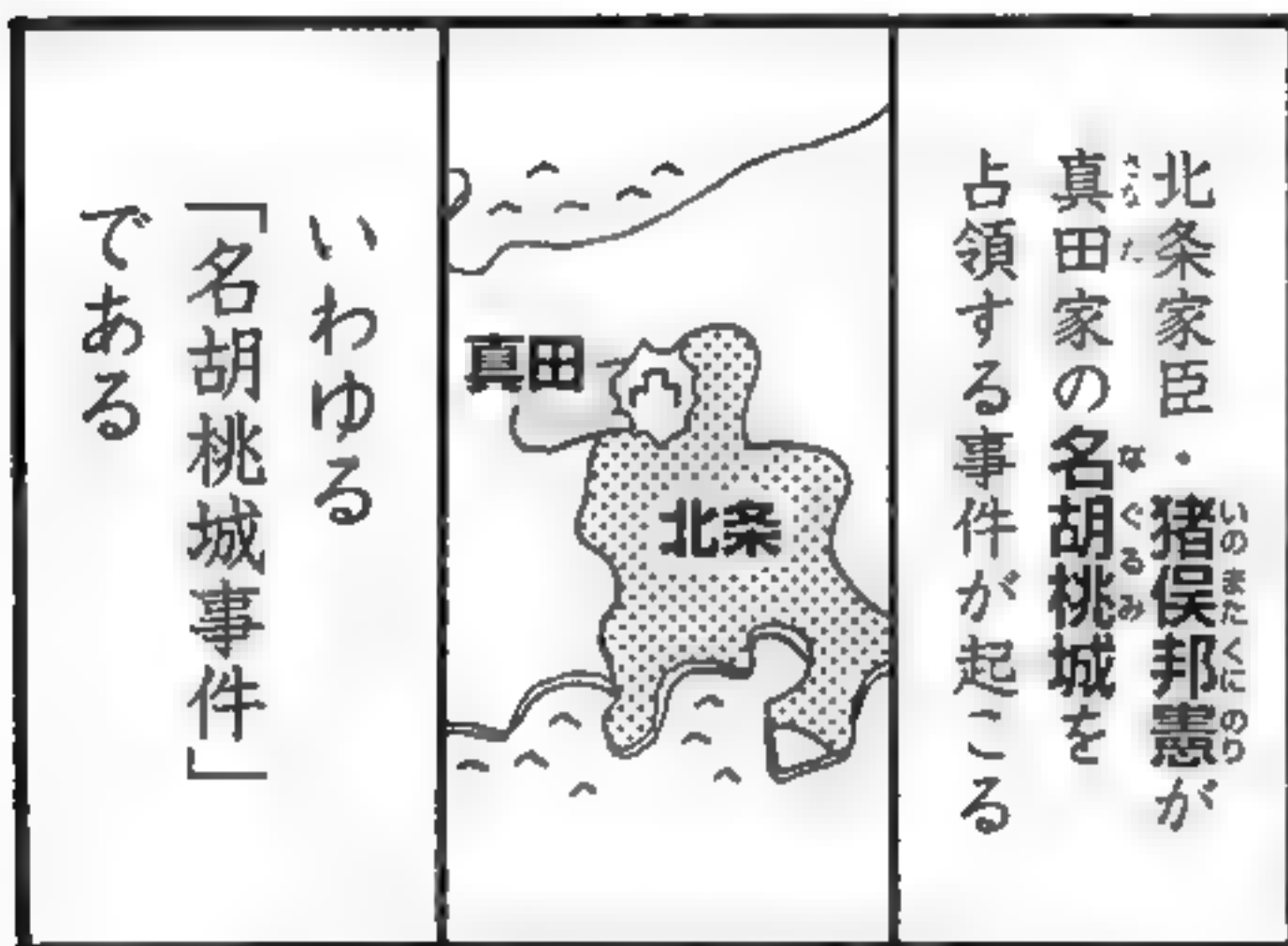
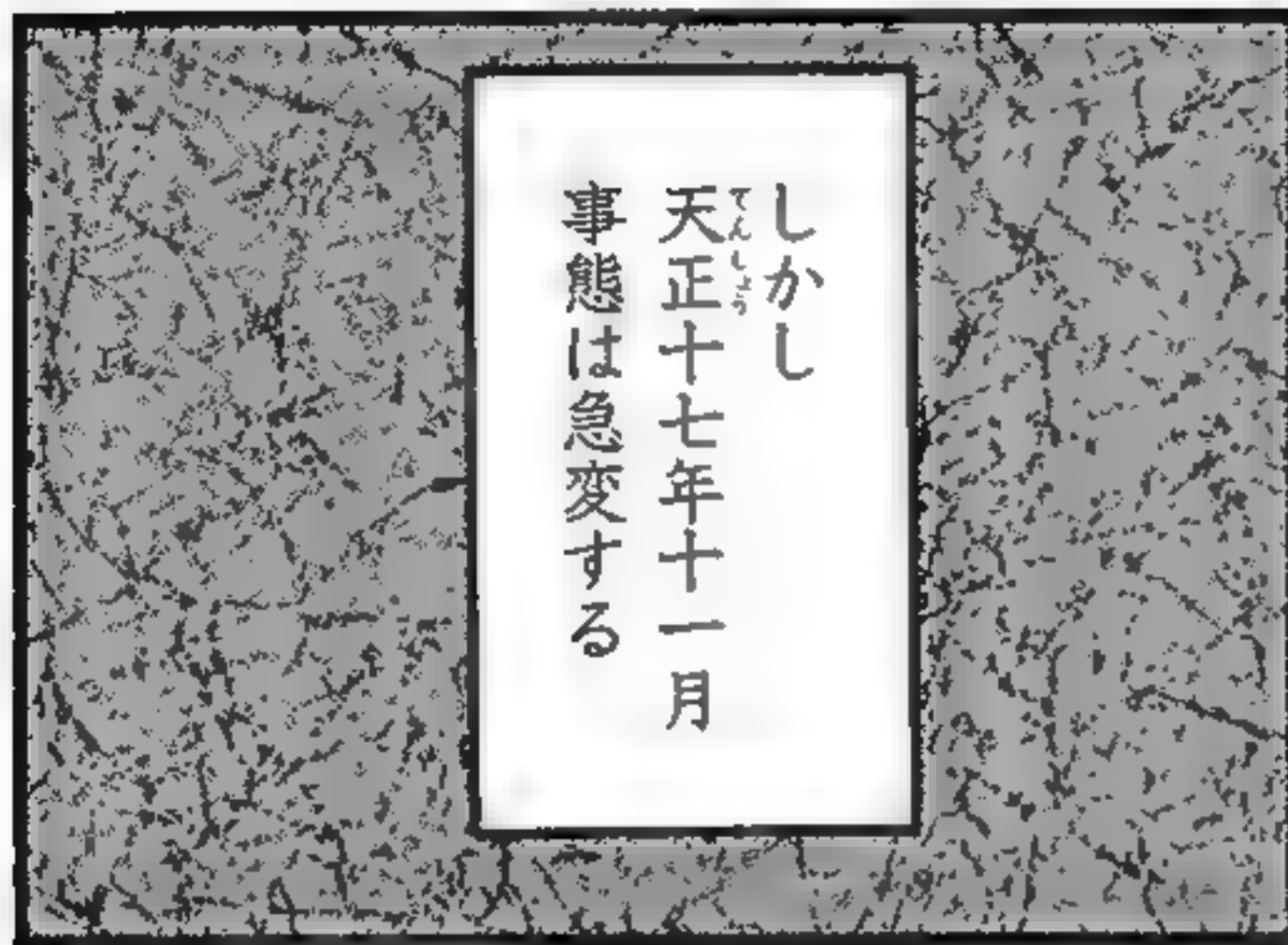
伊達家を思えばこそ



歴史上にも



怪物が動く



北条の希望



豊臣秀吉は
北条家に宣戦布告し
全国の有力大名に
出陣を命じる

天下統一の総仕上げ
「小田原征伐」の
始まりである

66 今そこに来る危機

殿オオー!!

秀吉が北条家に
宣戦布告した
そうですぞ!!

なおピンチ

北条家に
宣戦布告…?

それは
違うぞ

正確には
「伊達家と北条家に」だ

ほれ
来てる

ほんげー?

不名誉残る



武闘派の血



越えてくる



対決姿勢



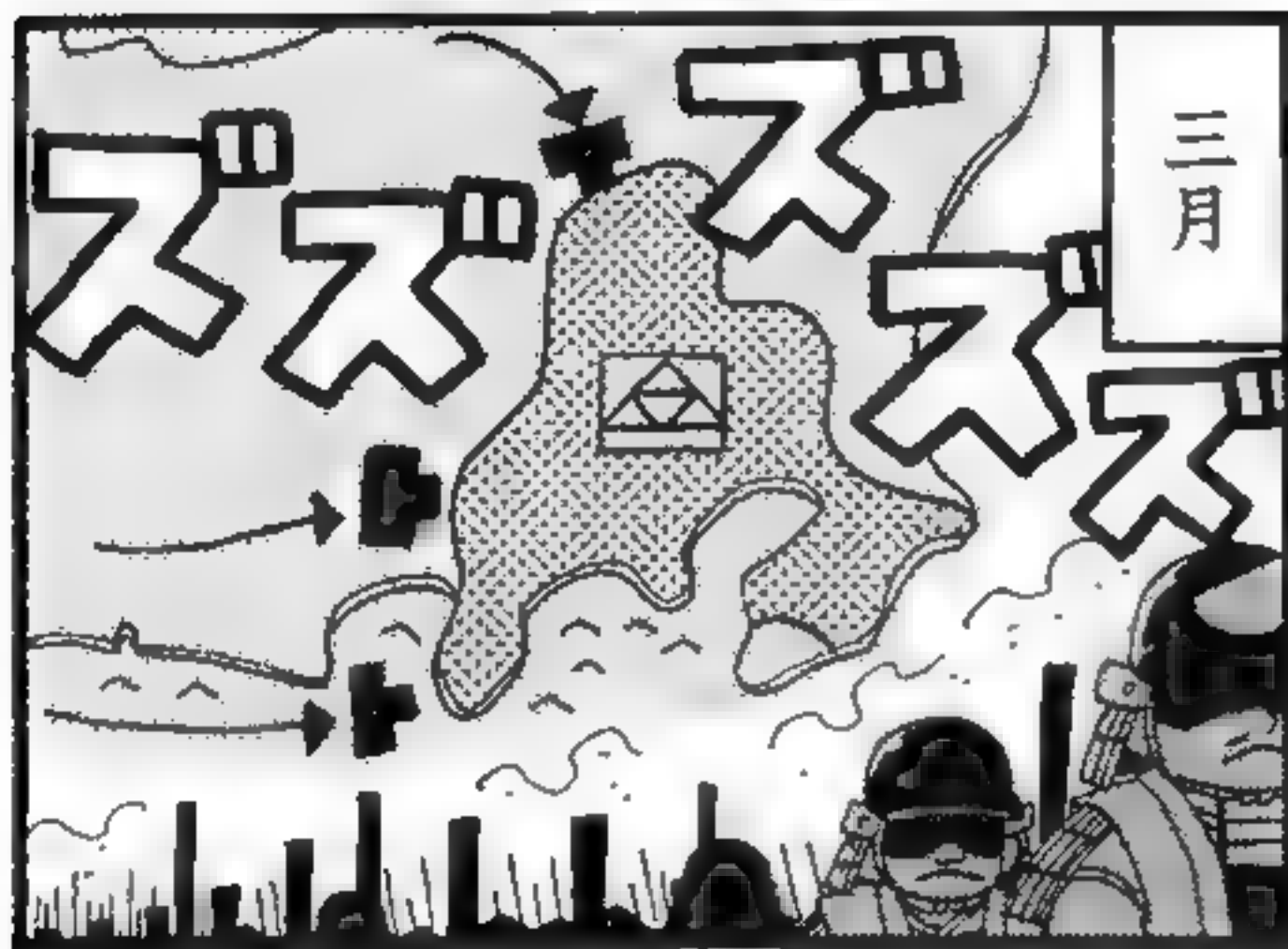
あきらめて



秀吉恐るべし



本当に最後



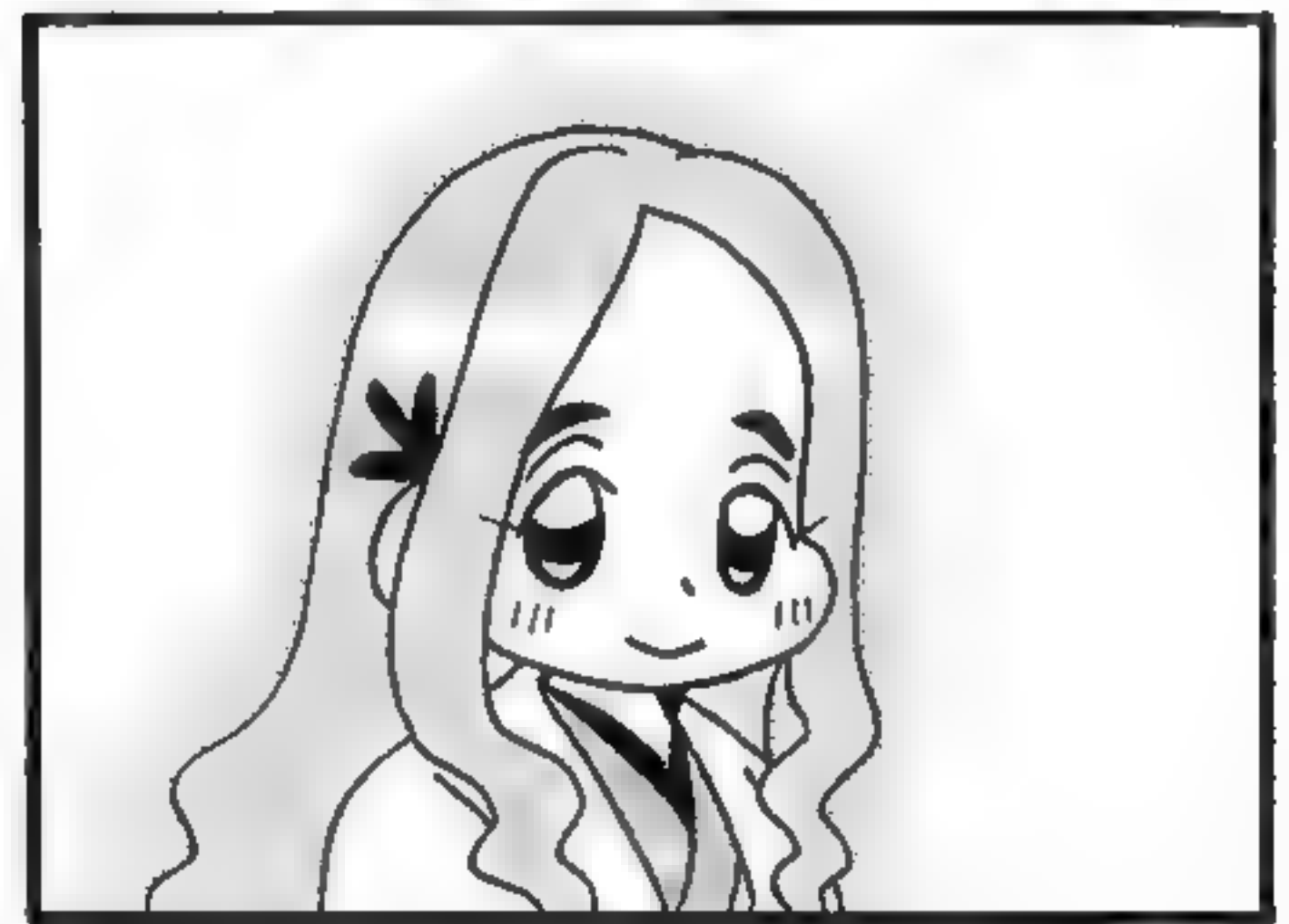
味方でもやる



決断の時



ですよー♡





信じちゃダメよ



伊達家四百年の意地



大軍追加



正直な意見



きりがない



軍師の出番



すこやか姫



天下人なのに



あなたを潰したい



試練の前の試練



もろについた





決意



飼うなよ…



指導もする



ひそ
密かな野心



こっちが終わる



最強主従って事で



珍しく勝てそう



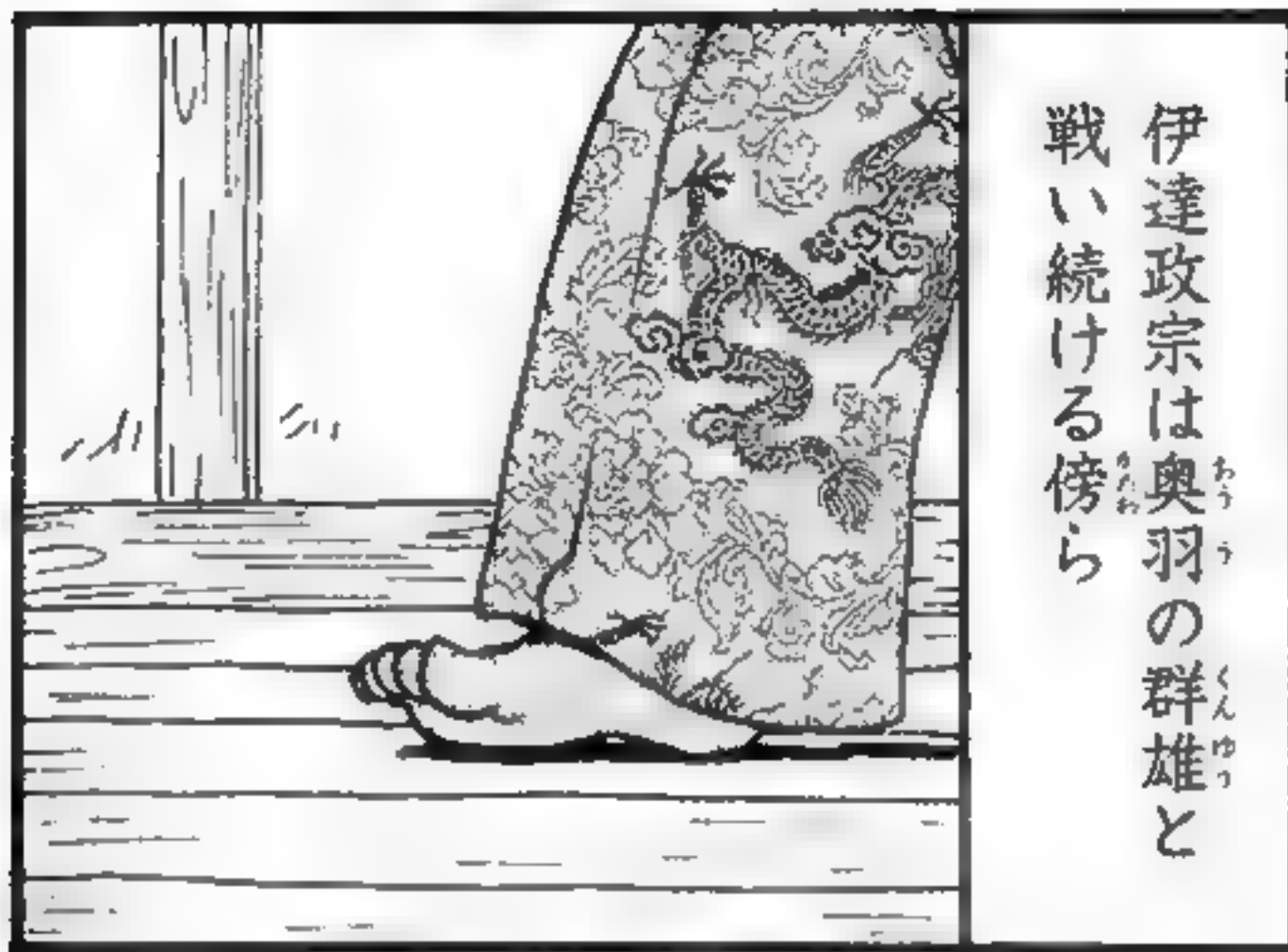
あらカワイイ



危険物扱い

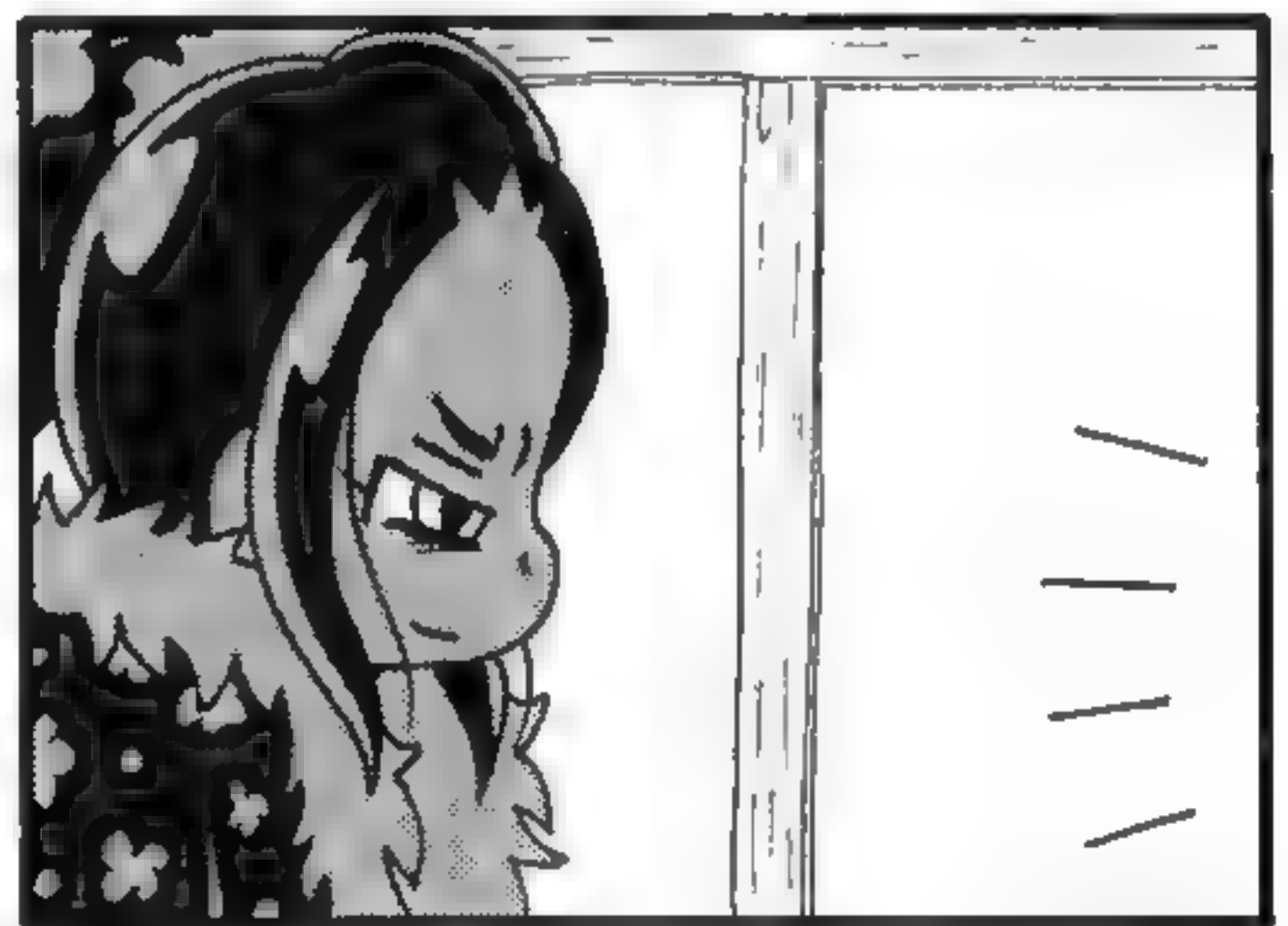


悪夢へ



時代は変わった





聞こえてる!!



その時



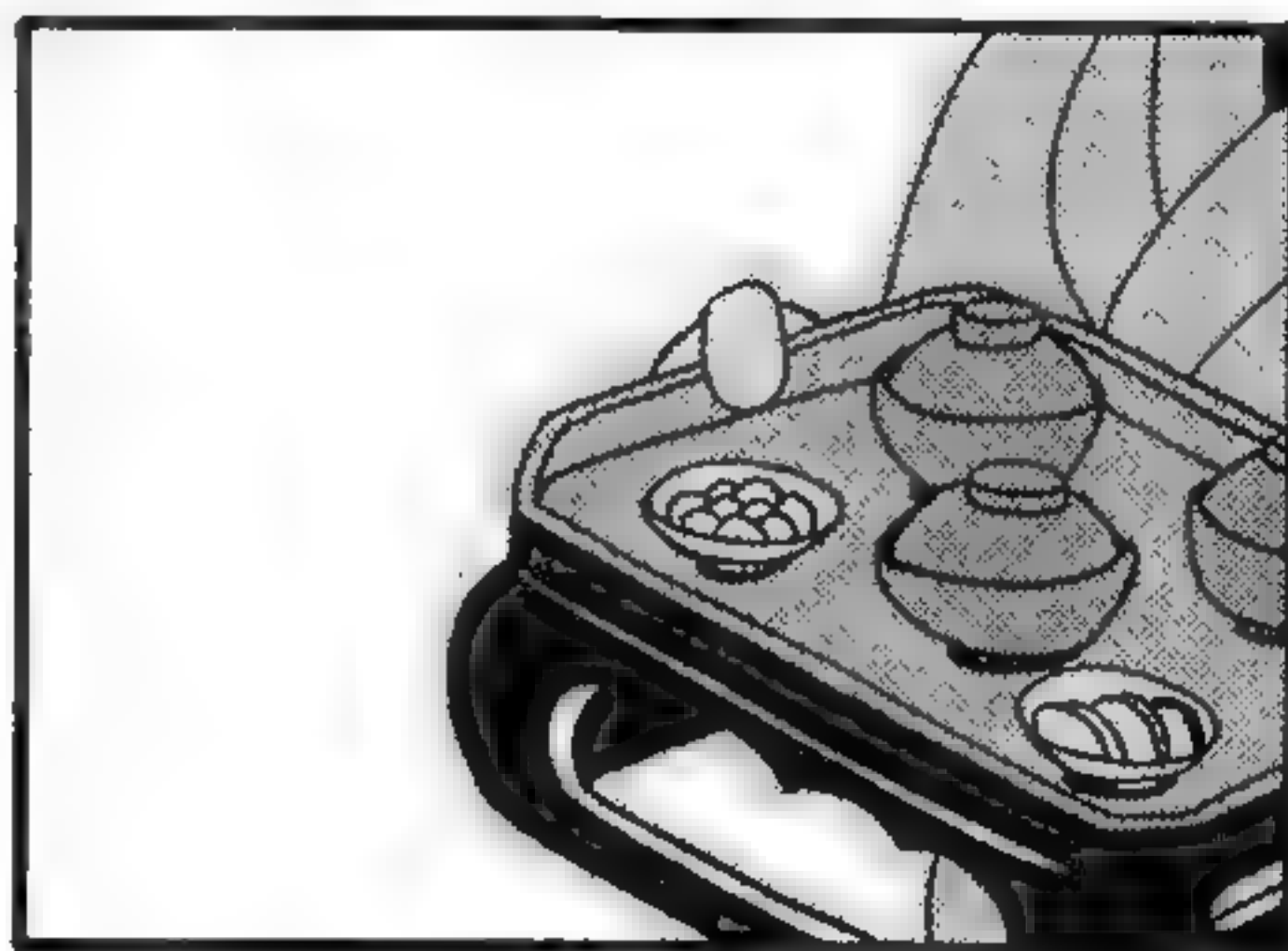
戦国大名ですから



早まったか？



生死を分ける



涙



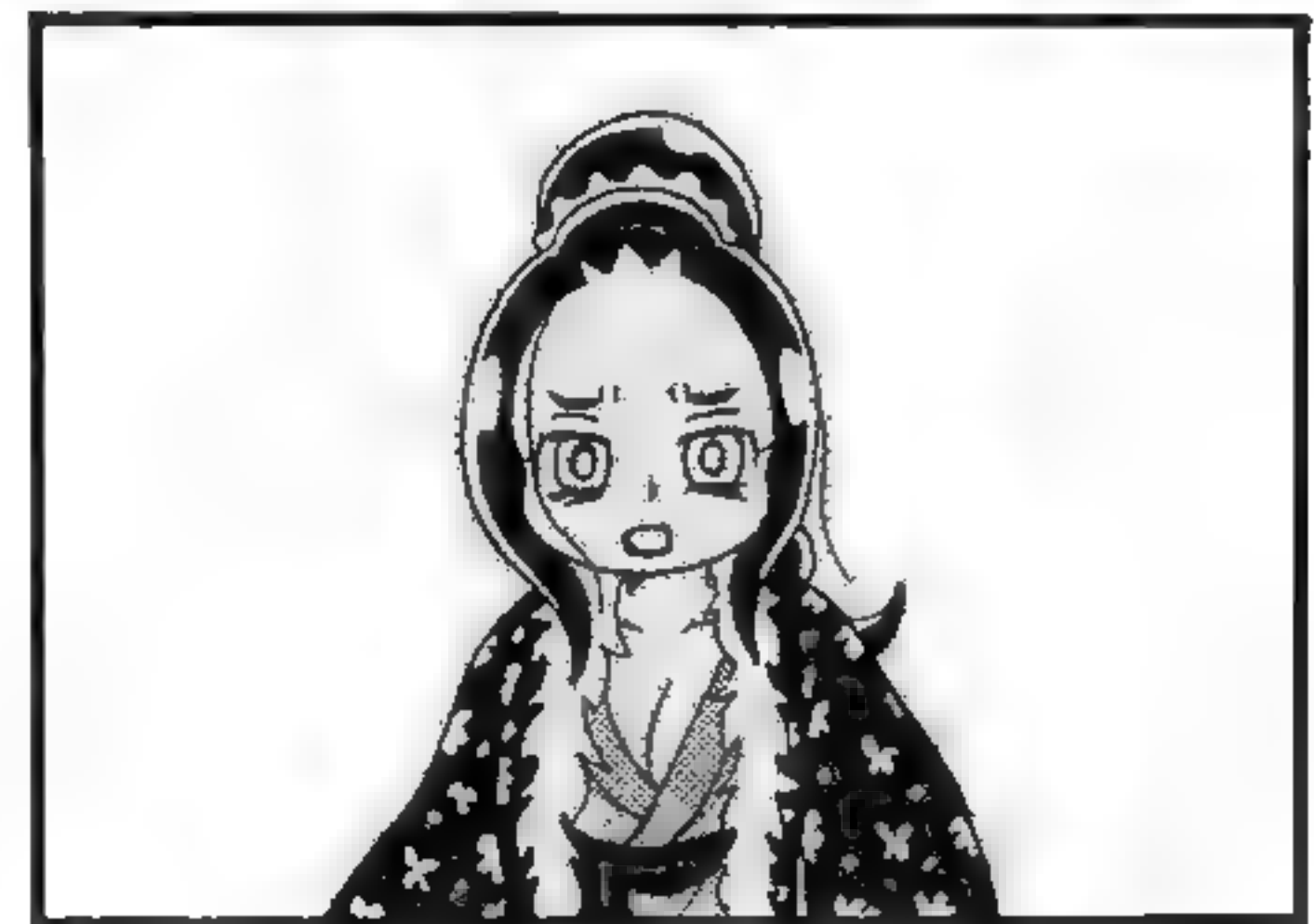
姫が何してんの



毒



念願



悪夢



異変





死にかけてる



なぜ こんな時に



戦国だけど



母の命



僭越ながら
死罪にすべきかと



殿の母君だぞ!!
殺すなんて...

毒盛ったんだぜ?
死罪にしなきゃ
おかしいだろ!!

殿の
お考えは?



考えたい...

刻を...
くれ

はっ...

はるかかなたへ



ひとまず秀吉の事は
置いておいて...

考えたくないでしようが
決めねばならない事が
あります



毒を盛った
義姫様の処罰です



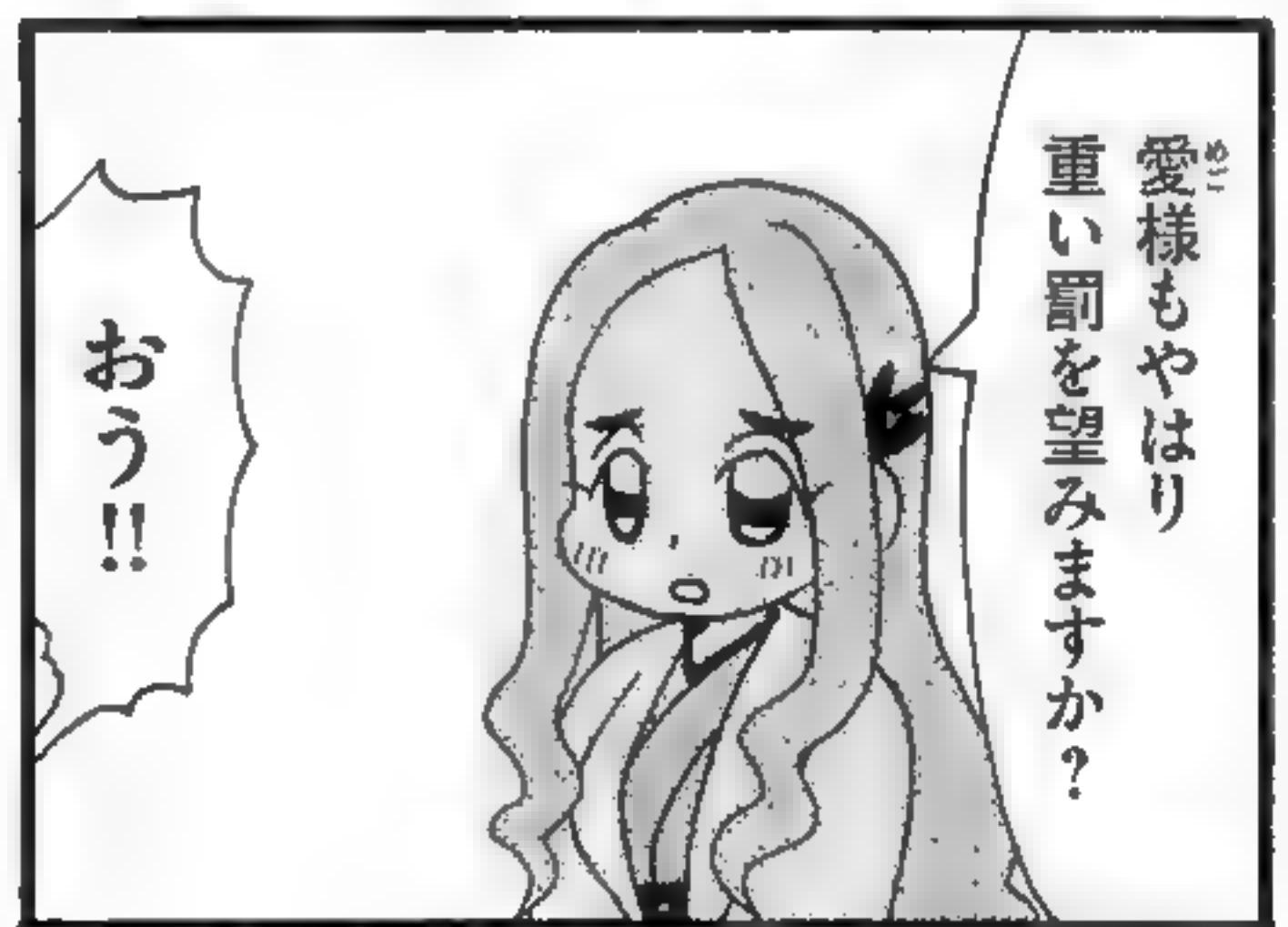
毒を試すために
オレの毛虫殿たちを
殺したしな...

それはもつと遠くに
置いておきましょう

過保護待機



わらわがやる!!



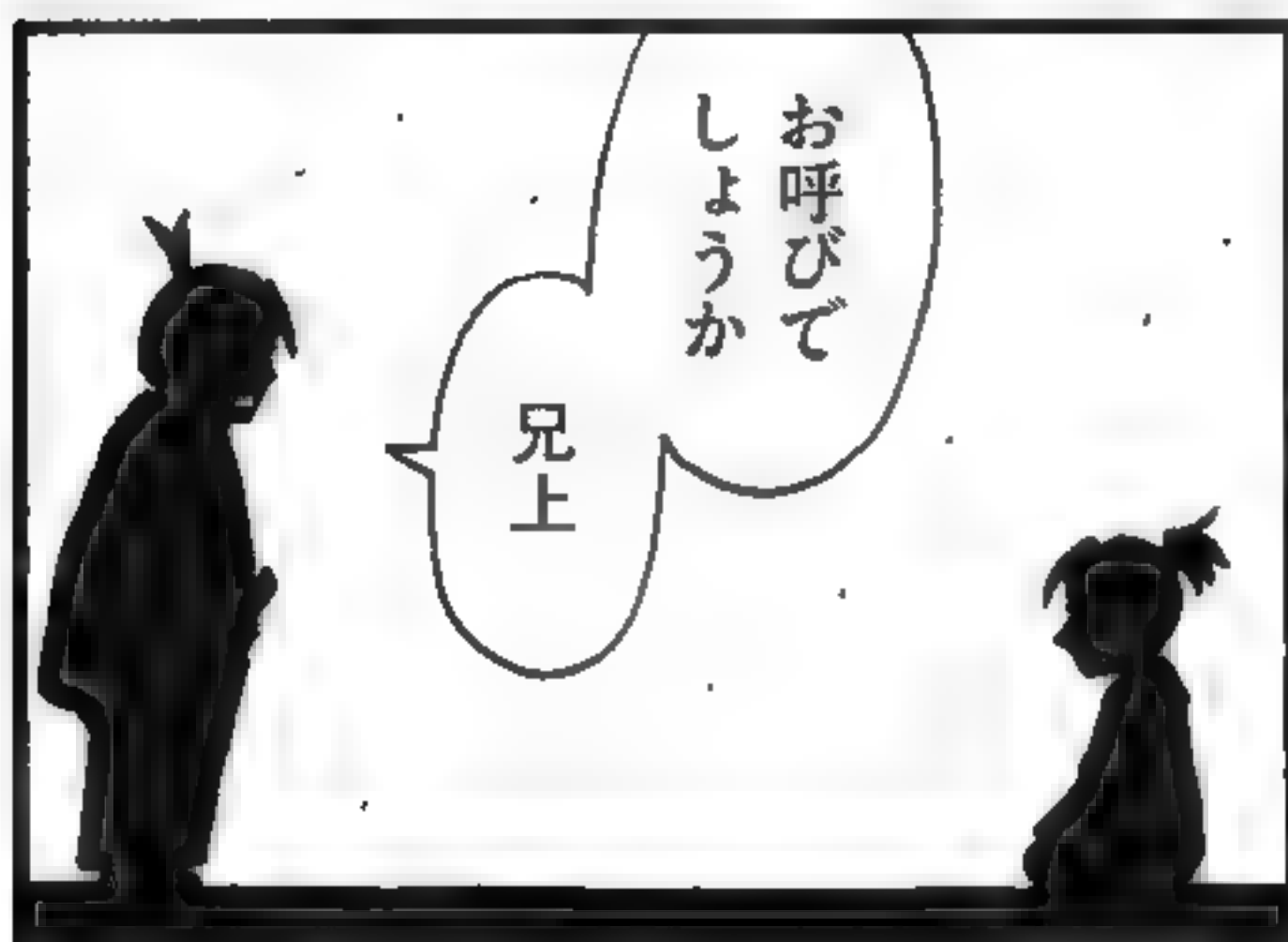
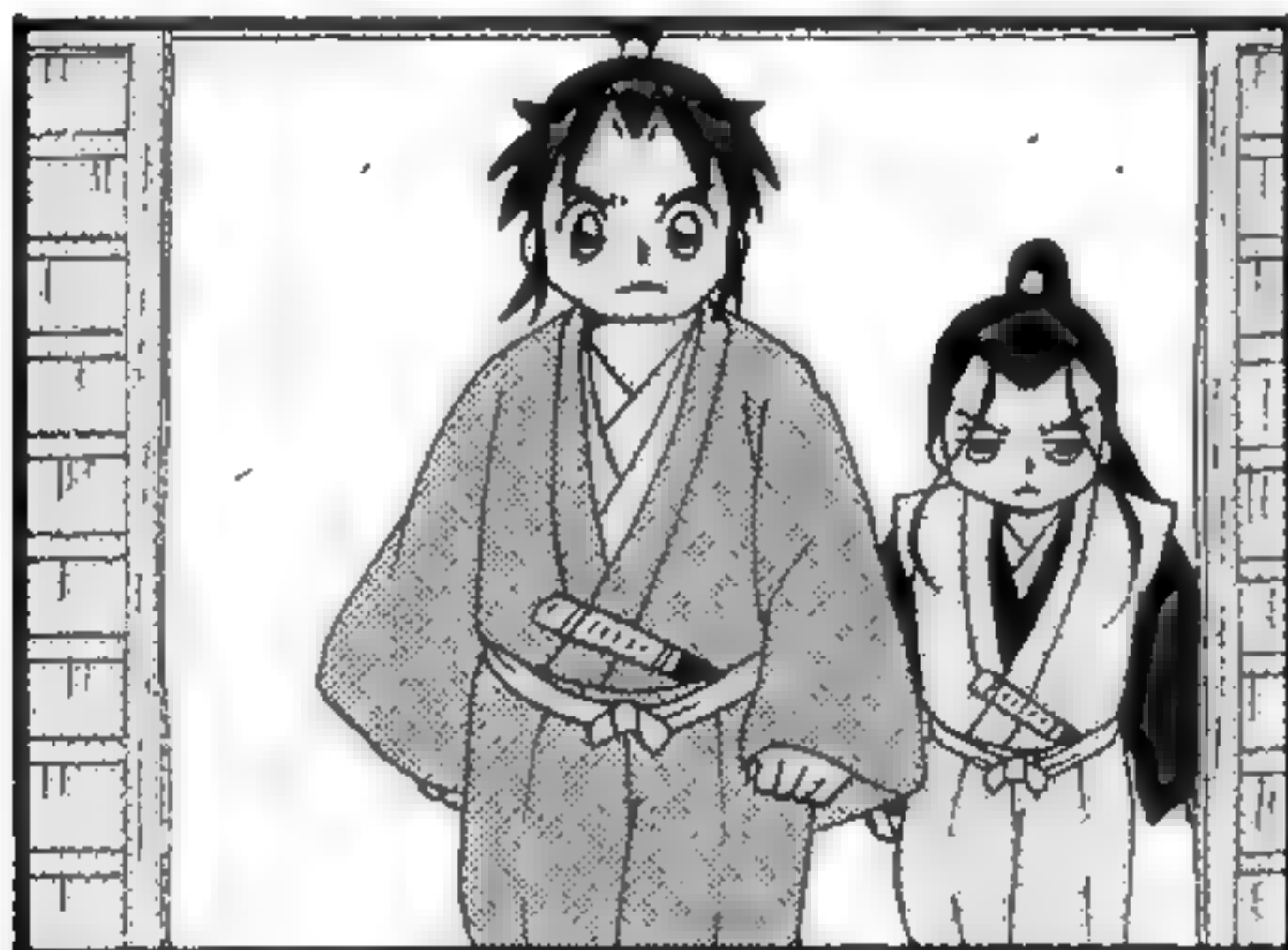
意外な名



決断

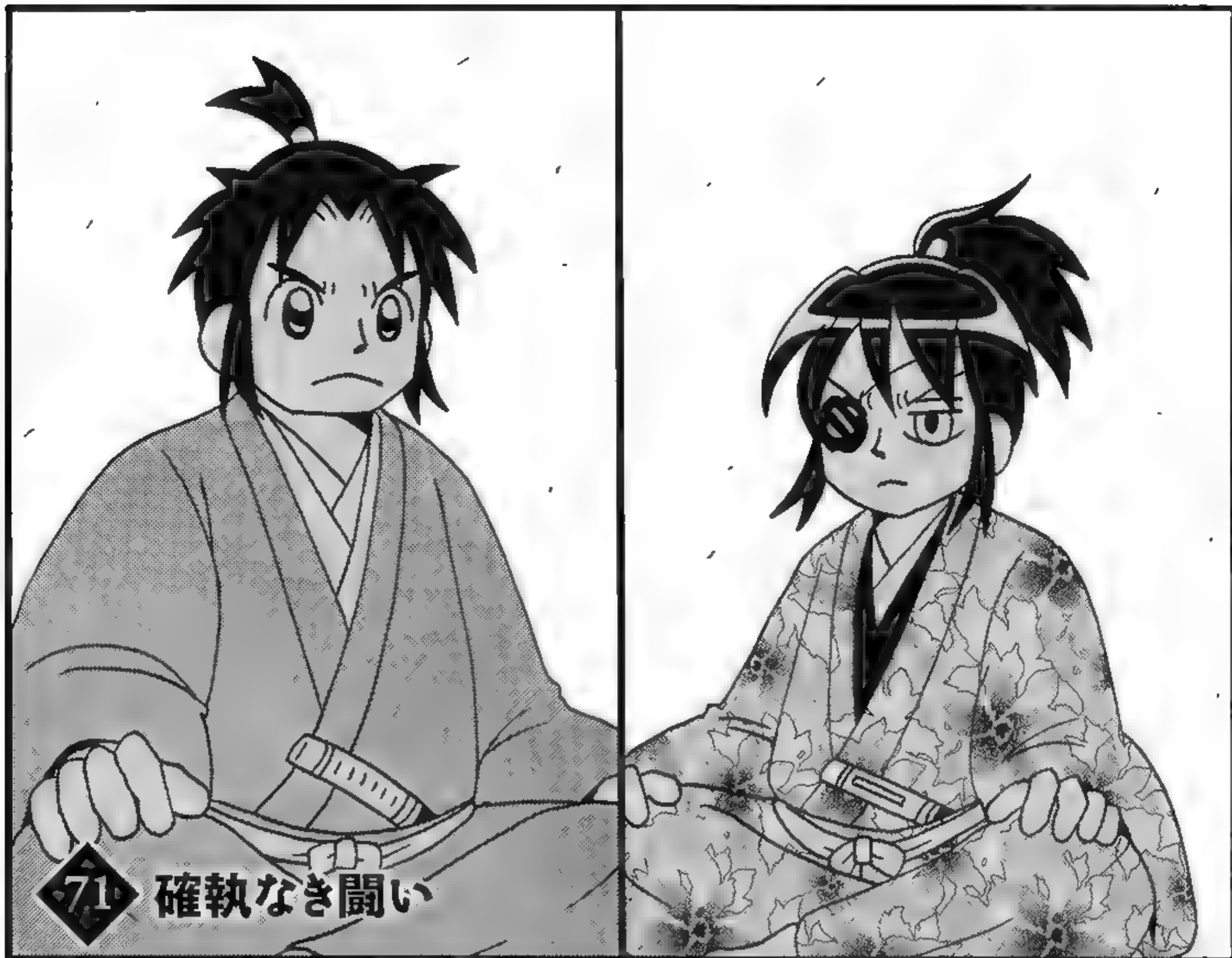


兄弟対峙^{たいじ}



初の拒絶





何やってんだ妻



同意の上



そこ必要?



どこかで望んでた



最終手段



見くびってる？



決闘へ



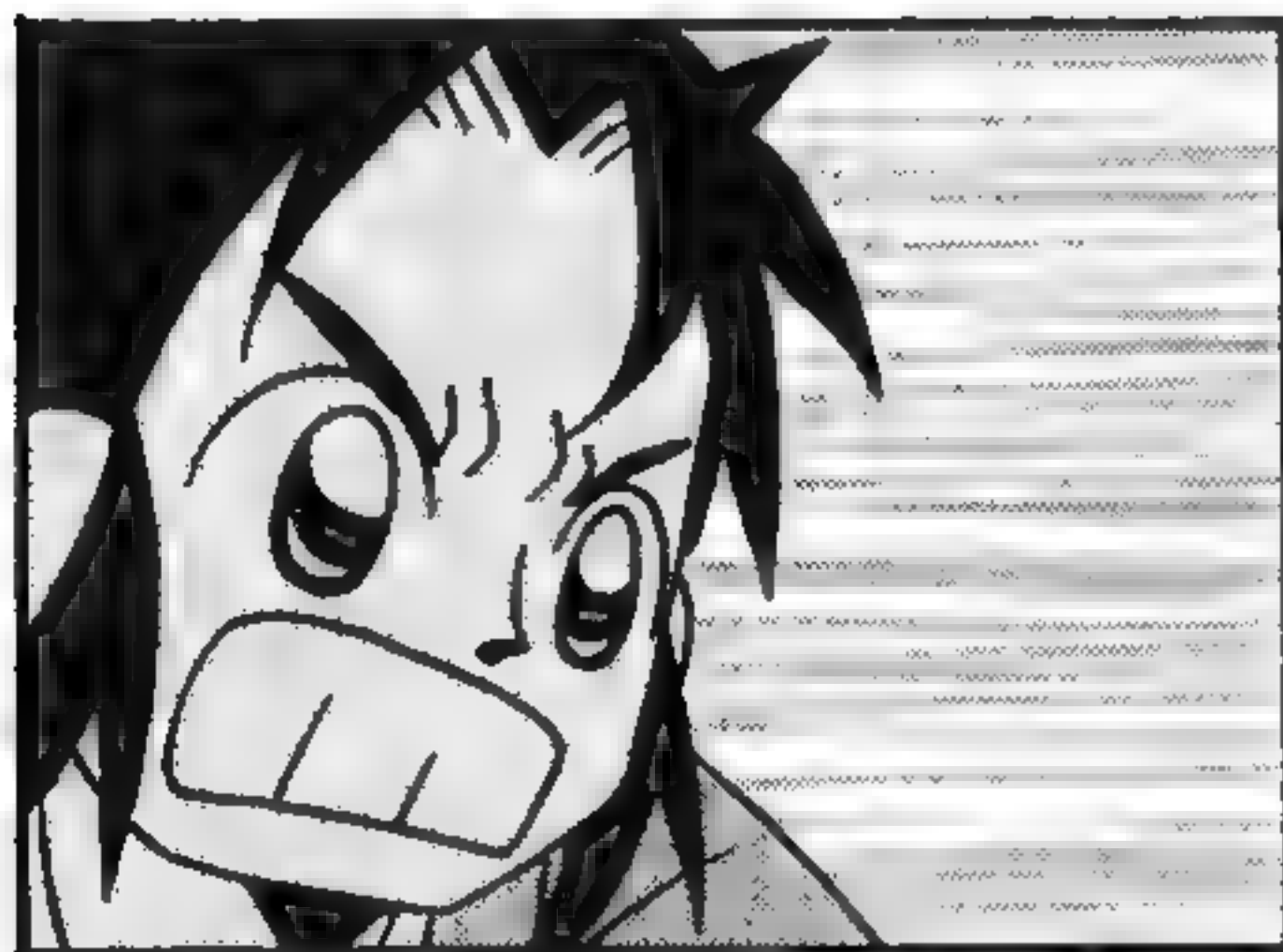
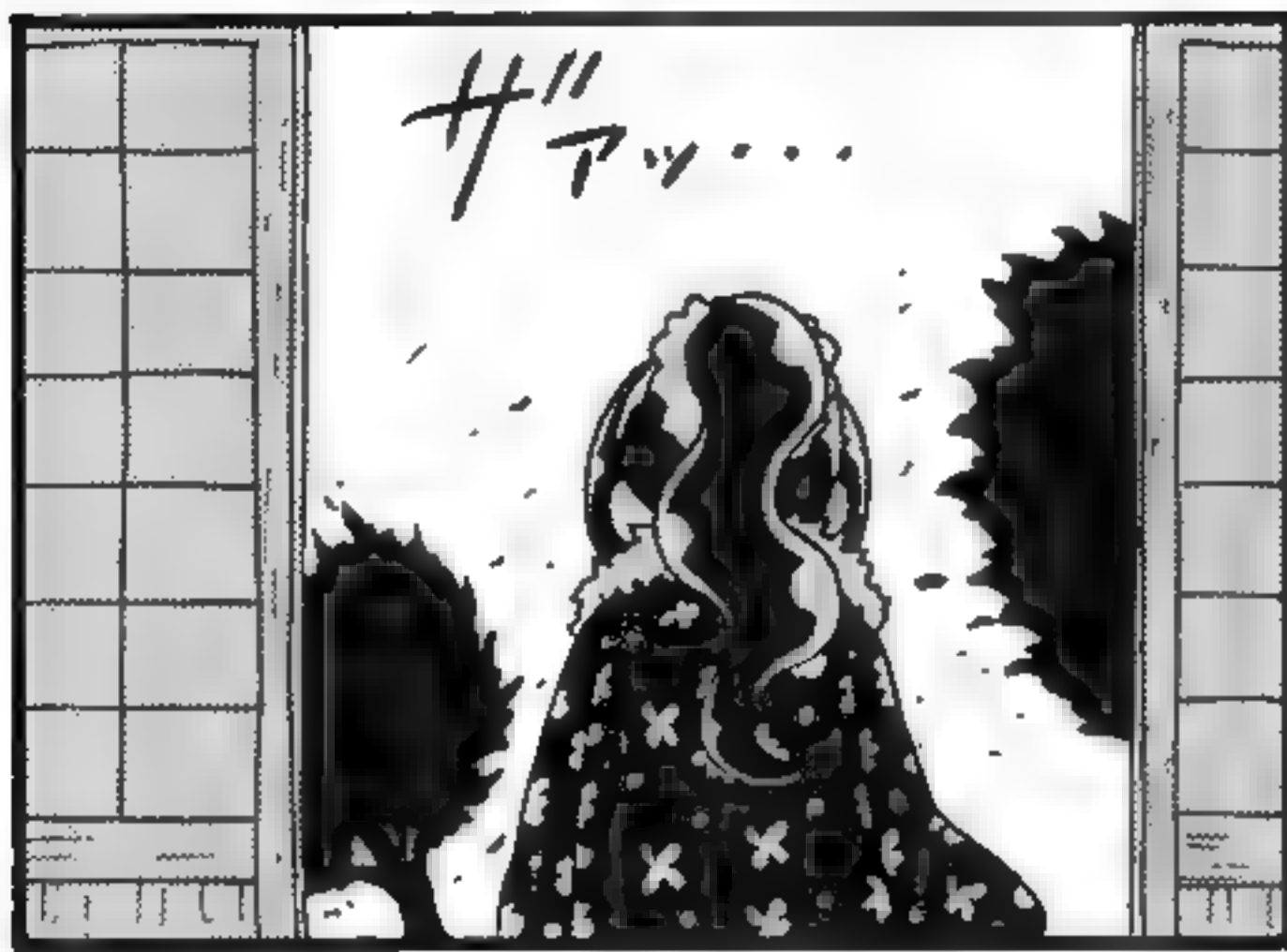
一気に不安



完全タイマン



伊達家が選ぶのは



因縁の決着へ





72 斬り捨てたのは家族



だが俺には
景綱仕込みの
武術がある!!



勝てば正義

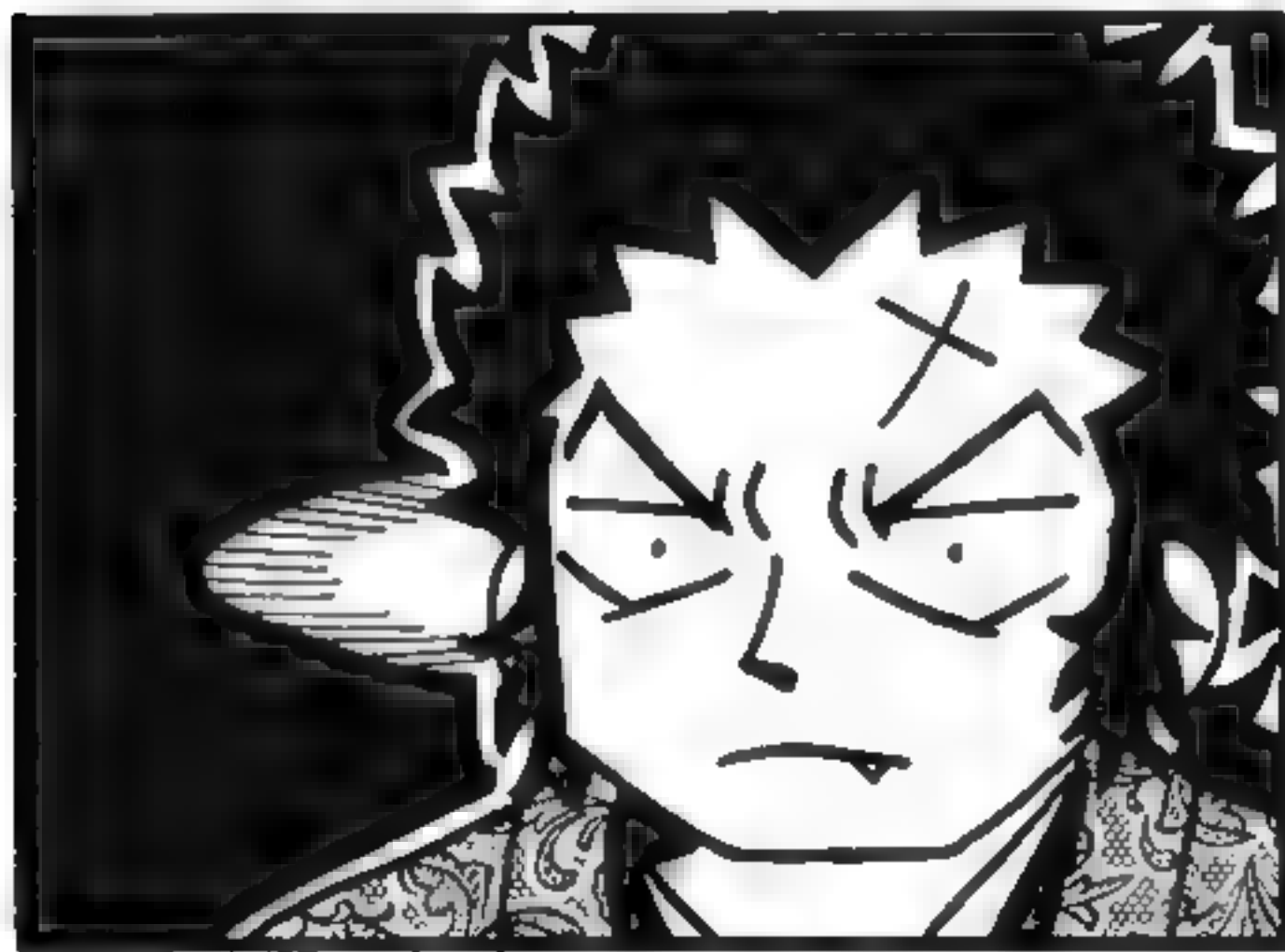


まずは金的と
目つぶし!!
悪口で
人格否定も
ありですね
卑怯な手ばかり
教わったけどな...



危ねえ...
想像以上に
やるな小次郎

死しかない



ささやかすぎる



内なる敵



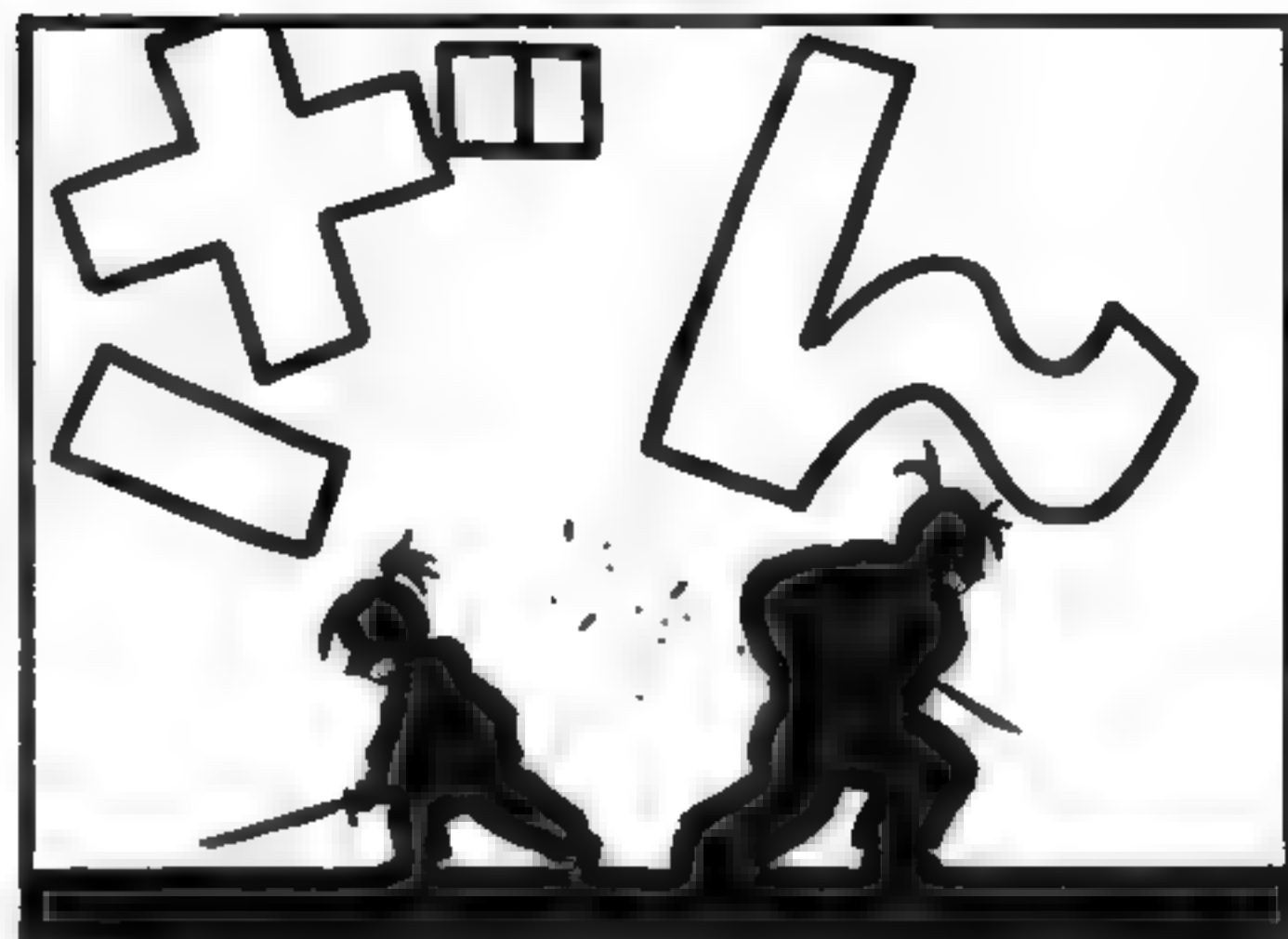
どこから出した



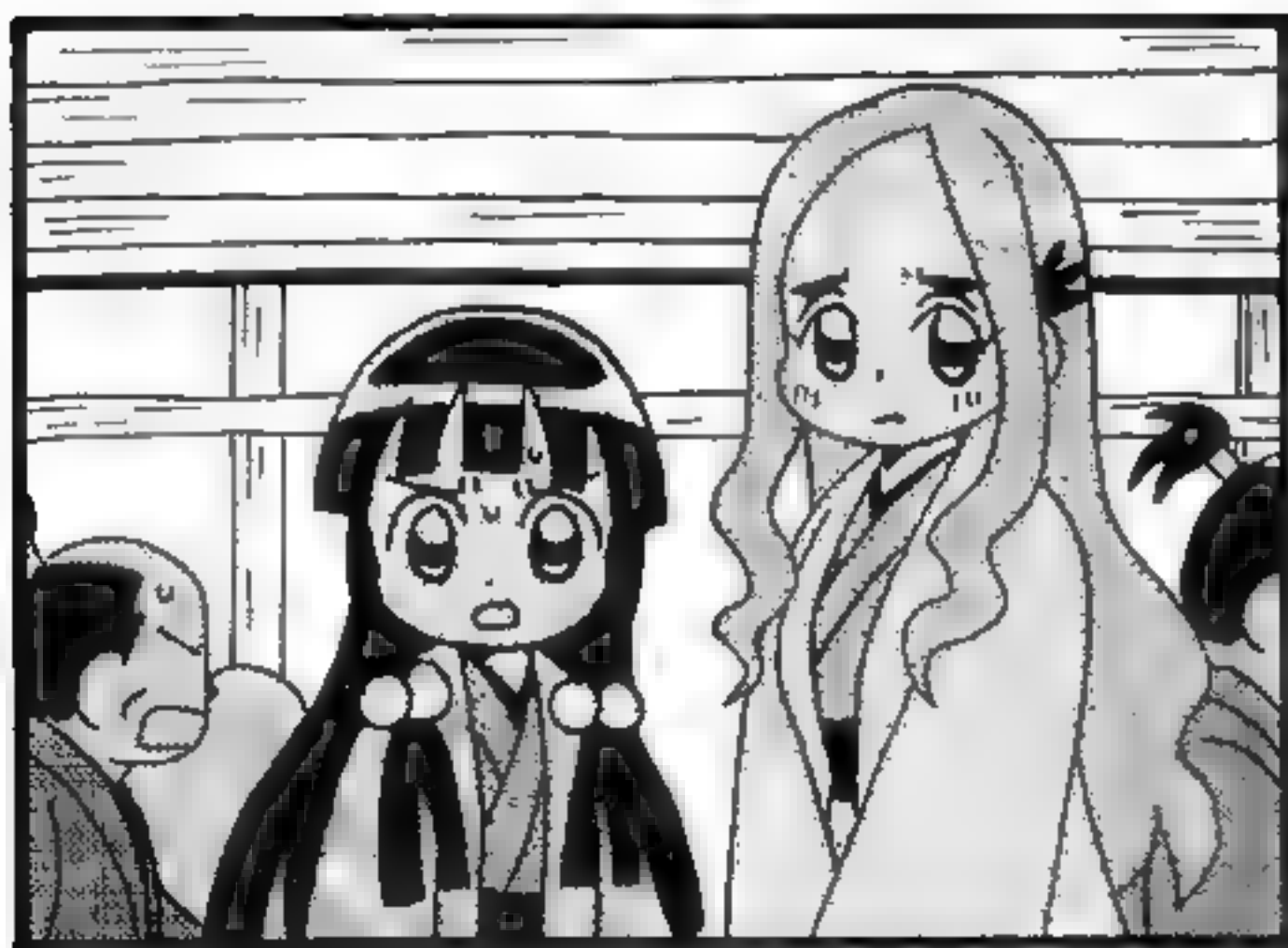
信頼



終結



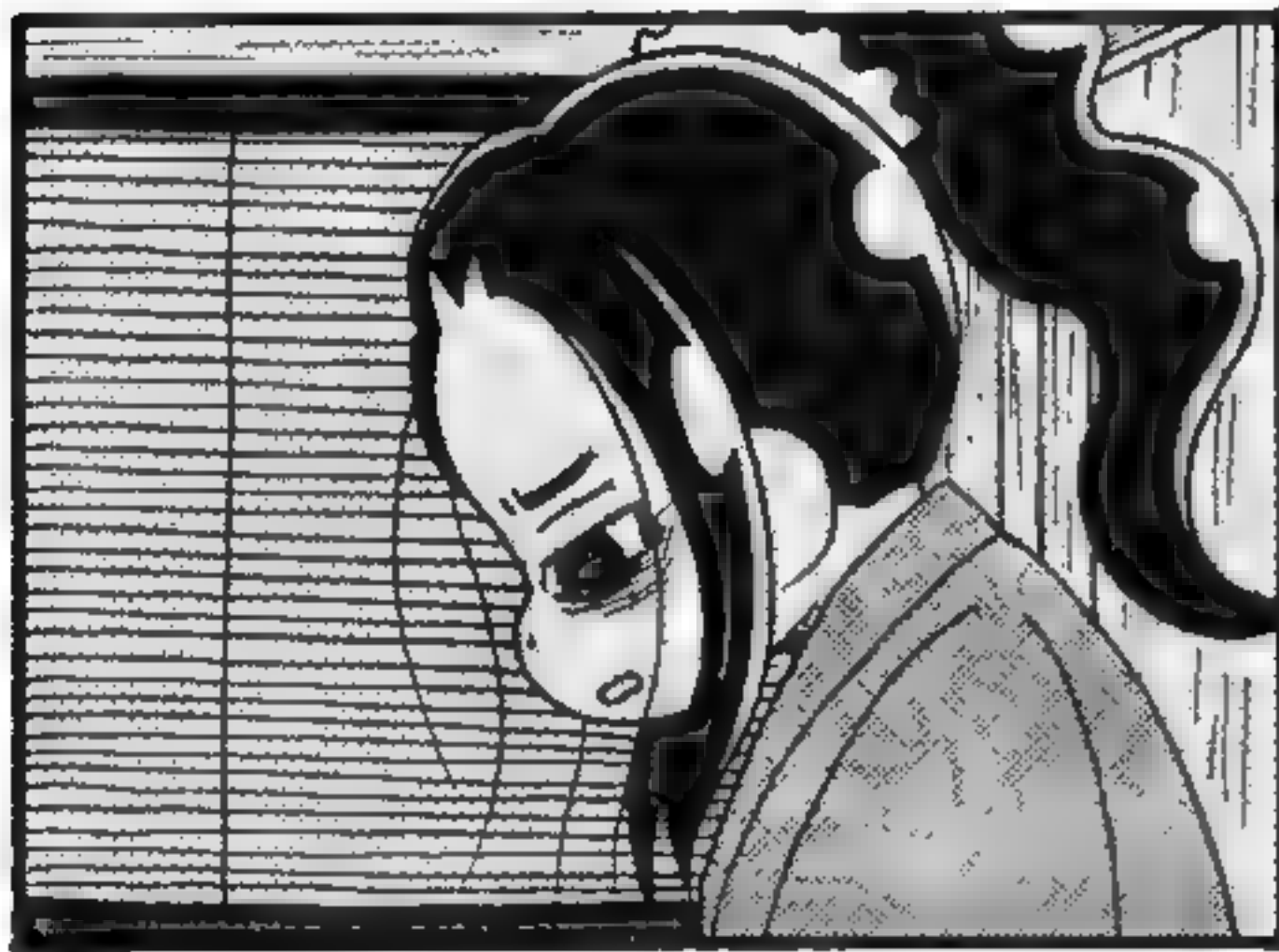
家族



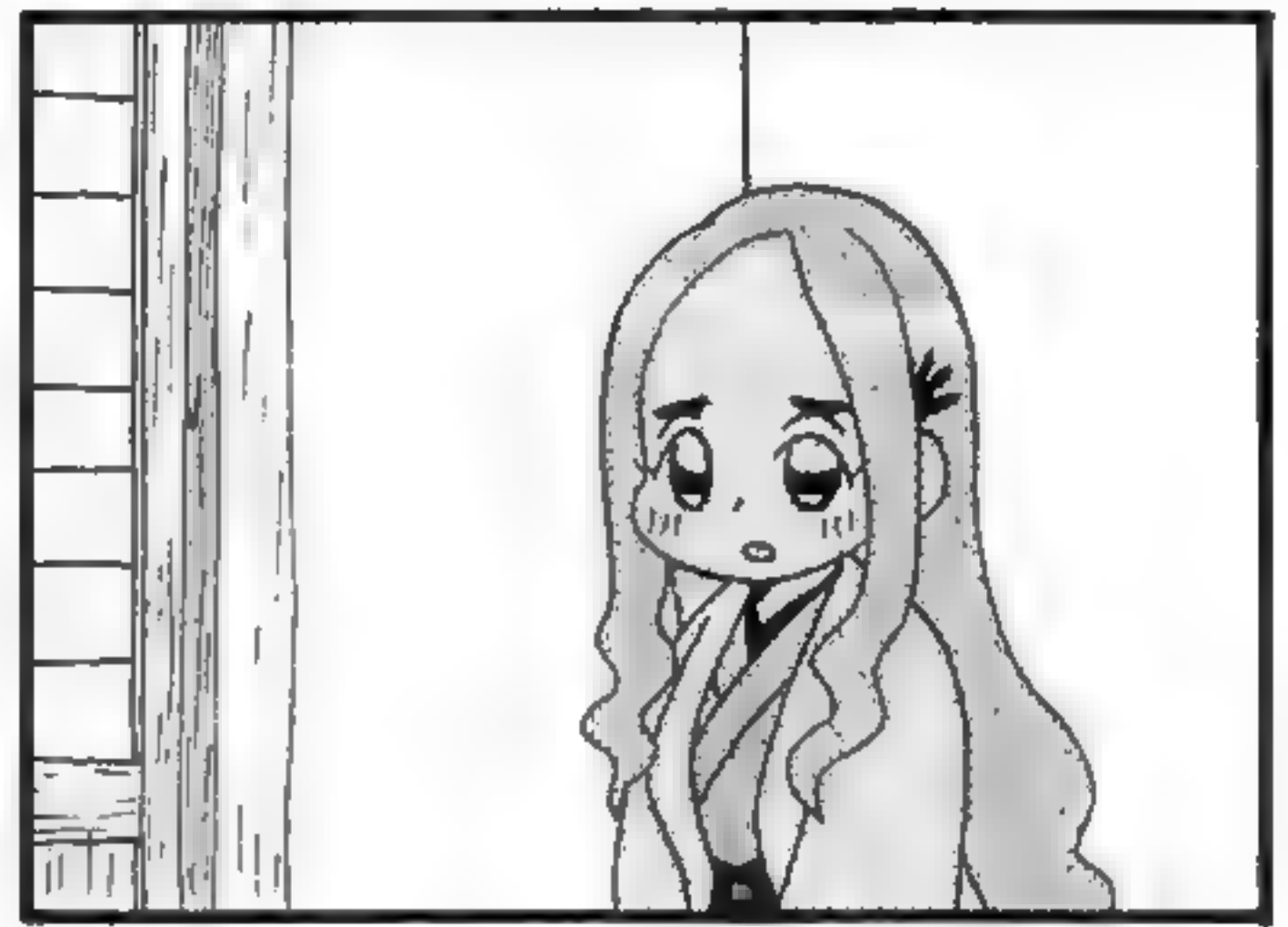
作って治す



結末の再会



後悔



天正十八年 四月
小田原城包囲中の
豊臣秀吉

伊達政宗（の降伏）は
まだかつつーの!!

73

いざ小田原へ

知った事か…

小田原攻めに
参陣するって
言ったよな!!
もう戦とつくに
始まつてるぞ!!

許してね

盛られたから怖い

毒盛られたとかじゃ
ない限り許さんぞー!!

なんでも体調を
崩したそうです

石田三成

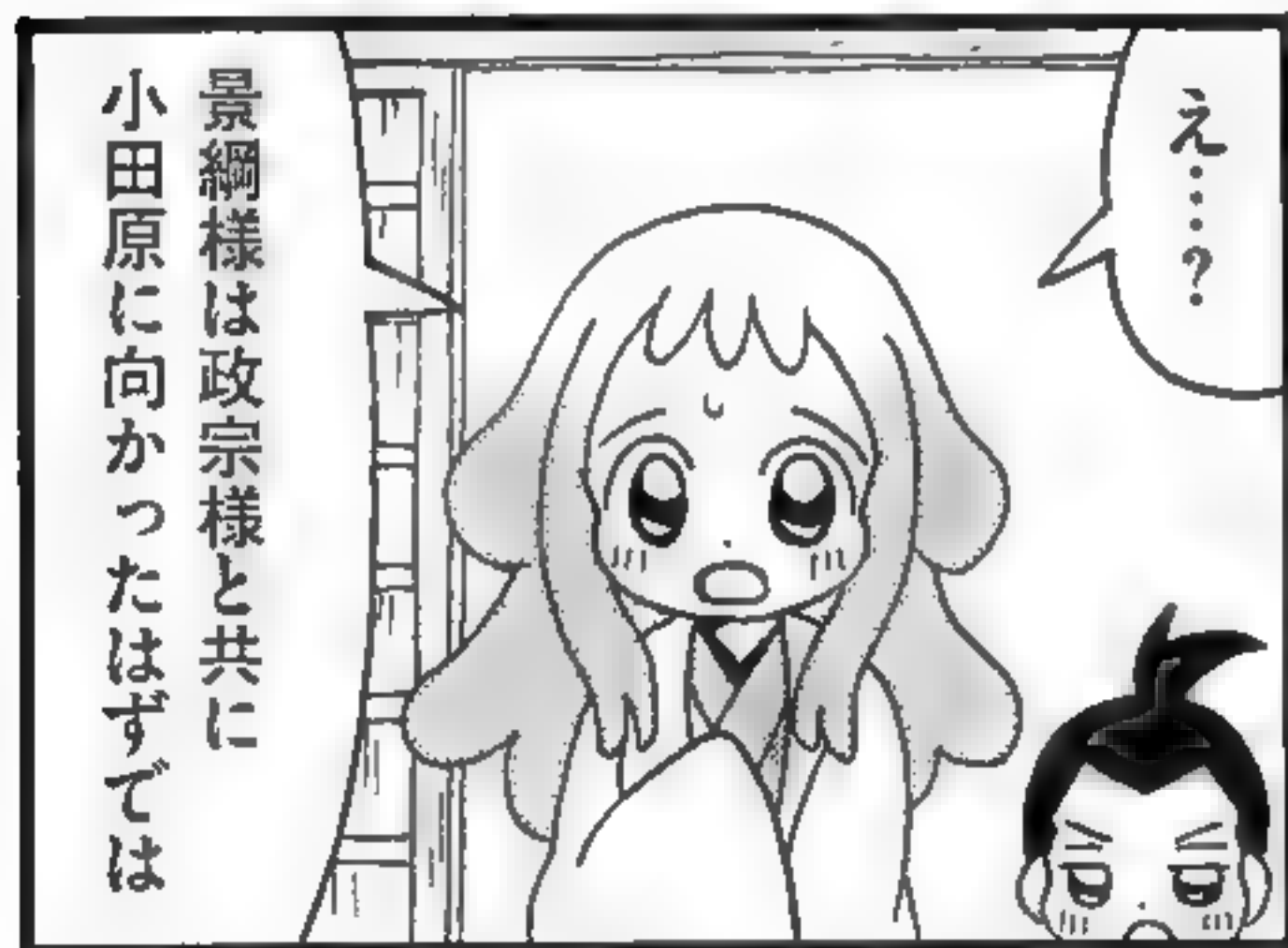
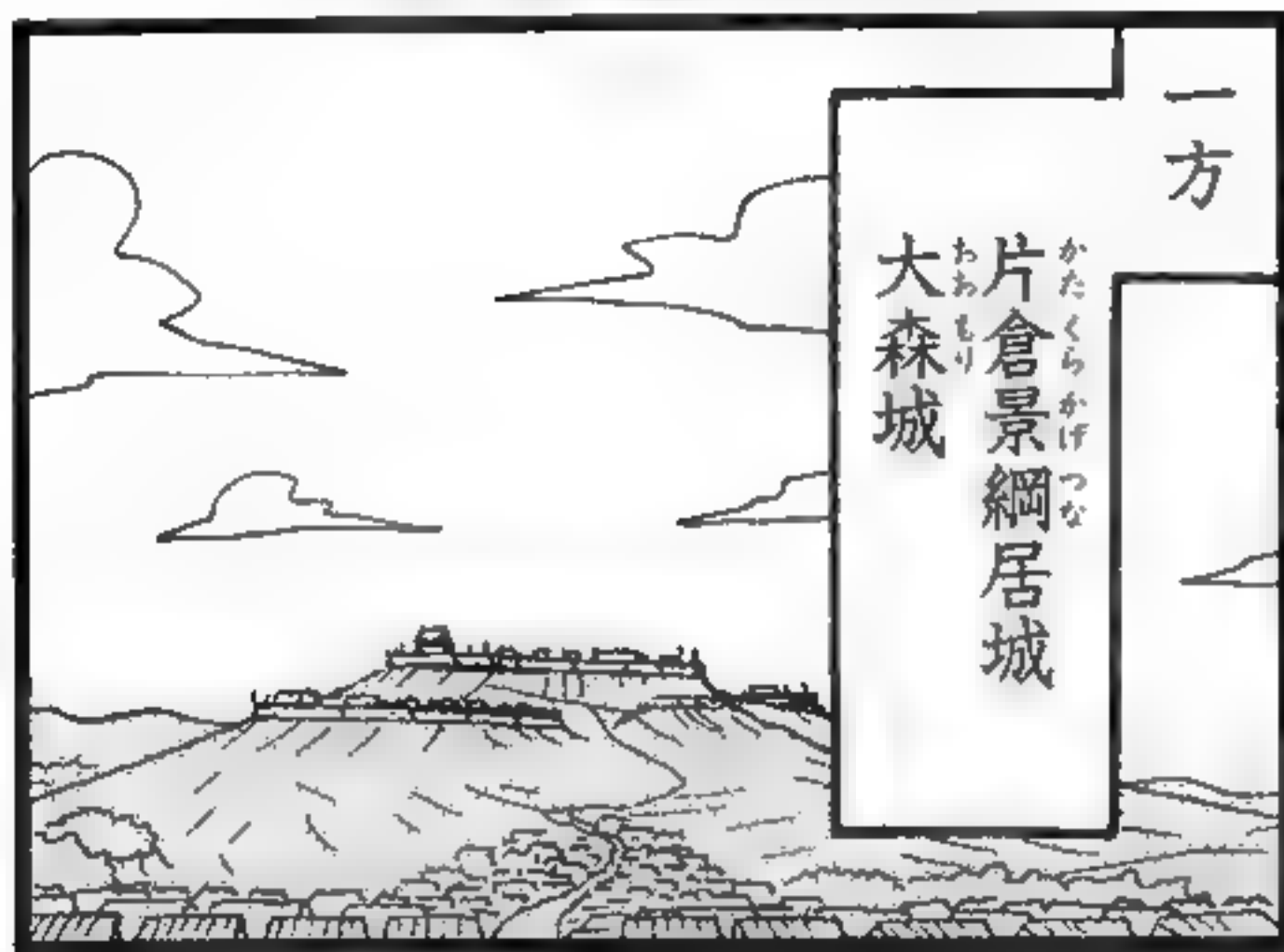
内容は真逆



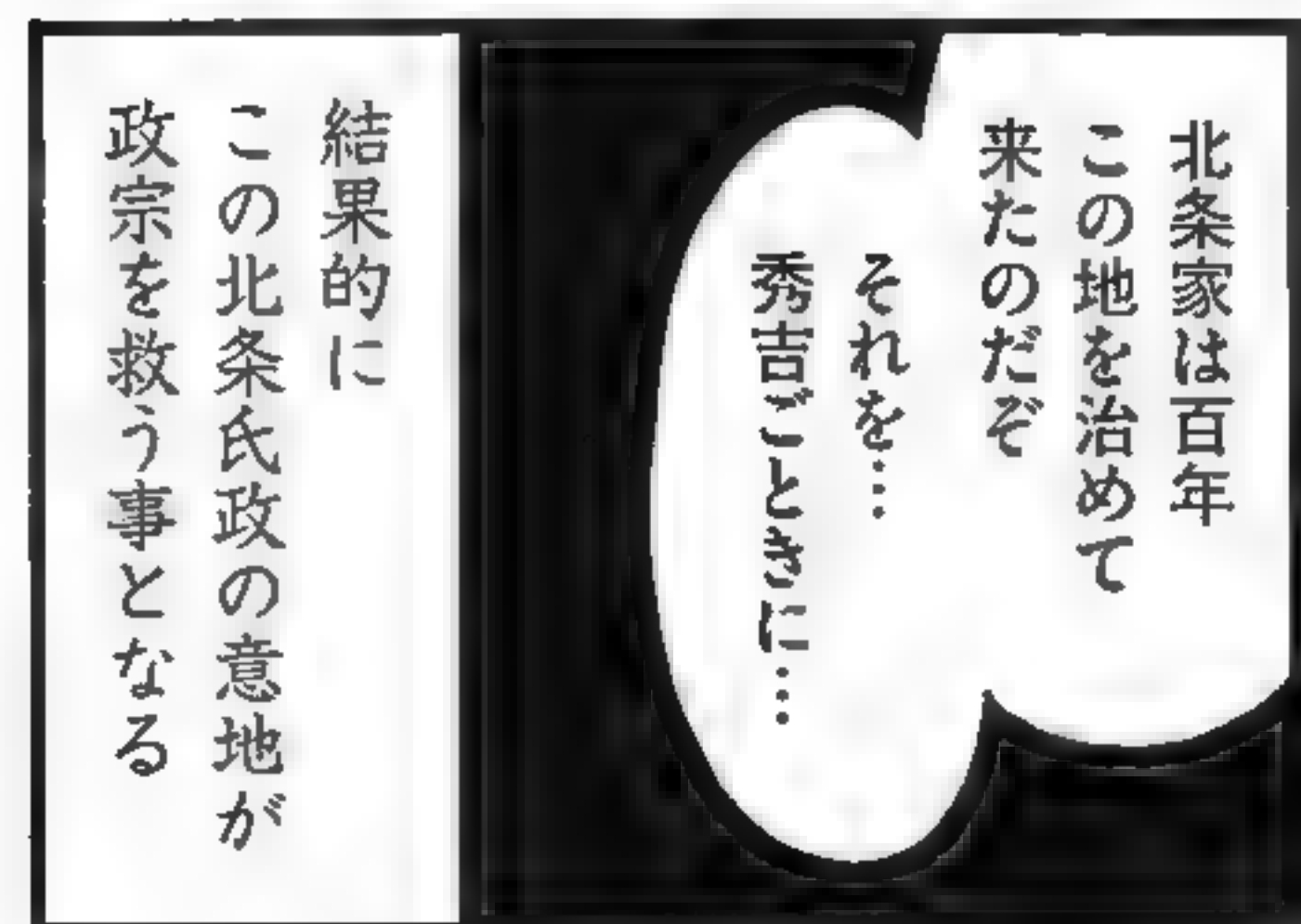
いい若者だ



父を間違えるな



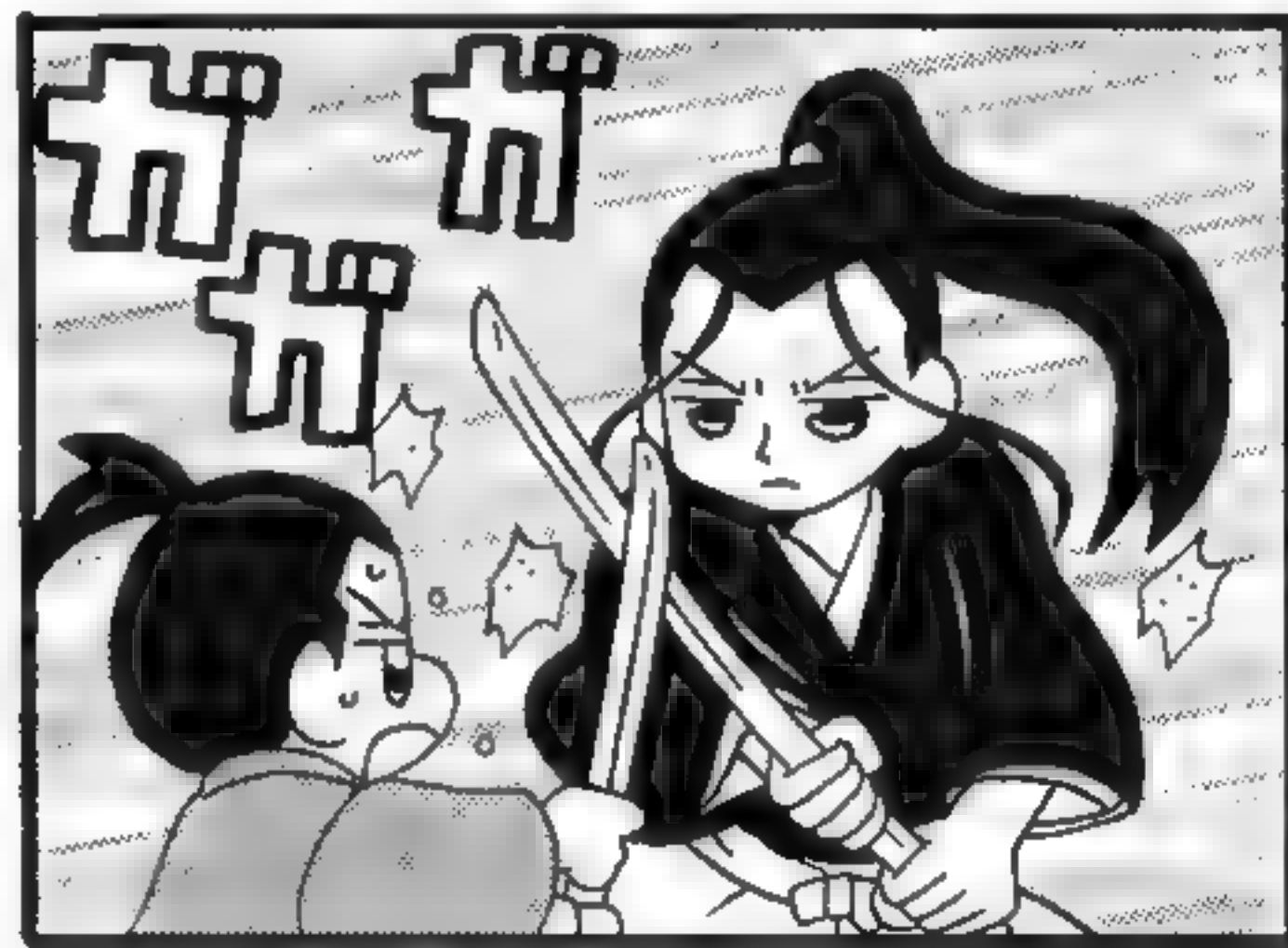
紙一重の連鎖



予感



教育係再び



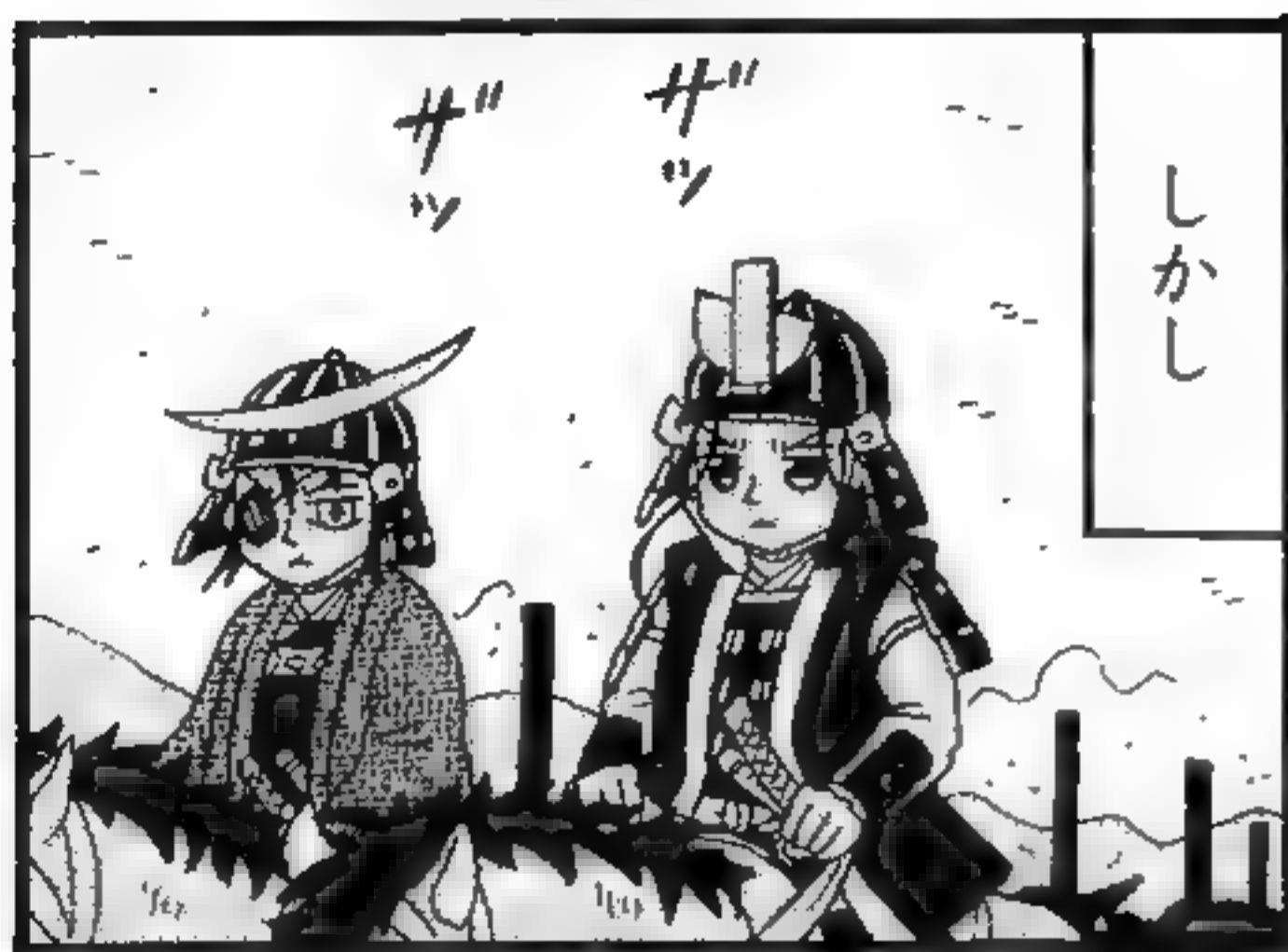
「手料理」!!



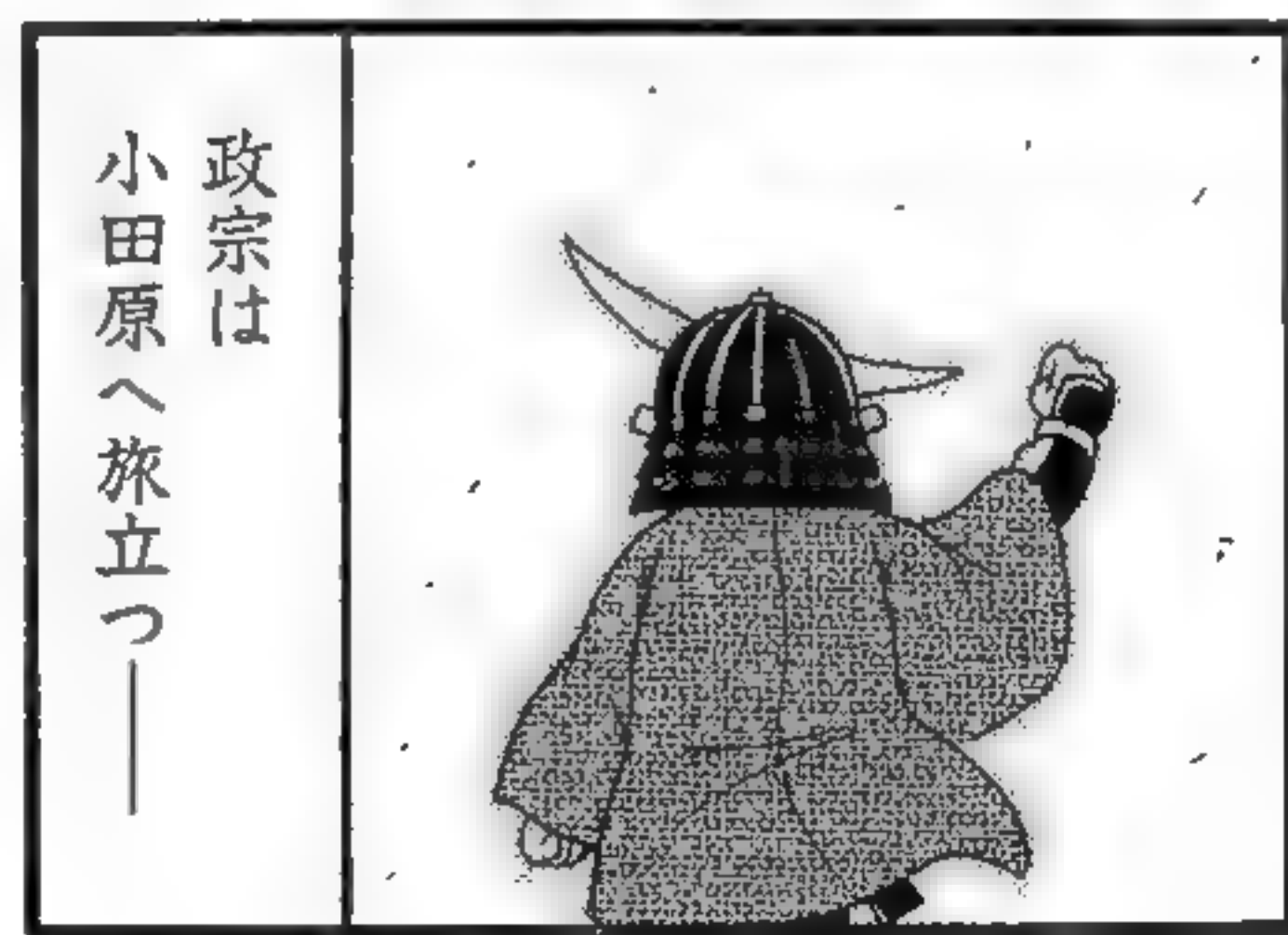
伝わりました



気まずい…



家族を背に



伊達政宗
秀吉の待つ
小田原へ出発――



違う旅になる



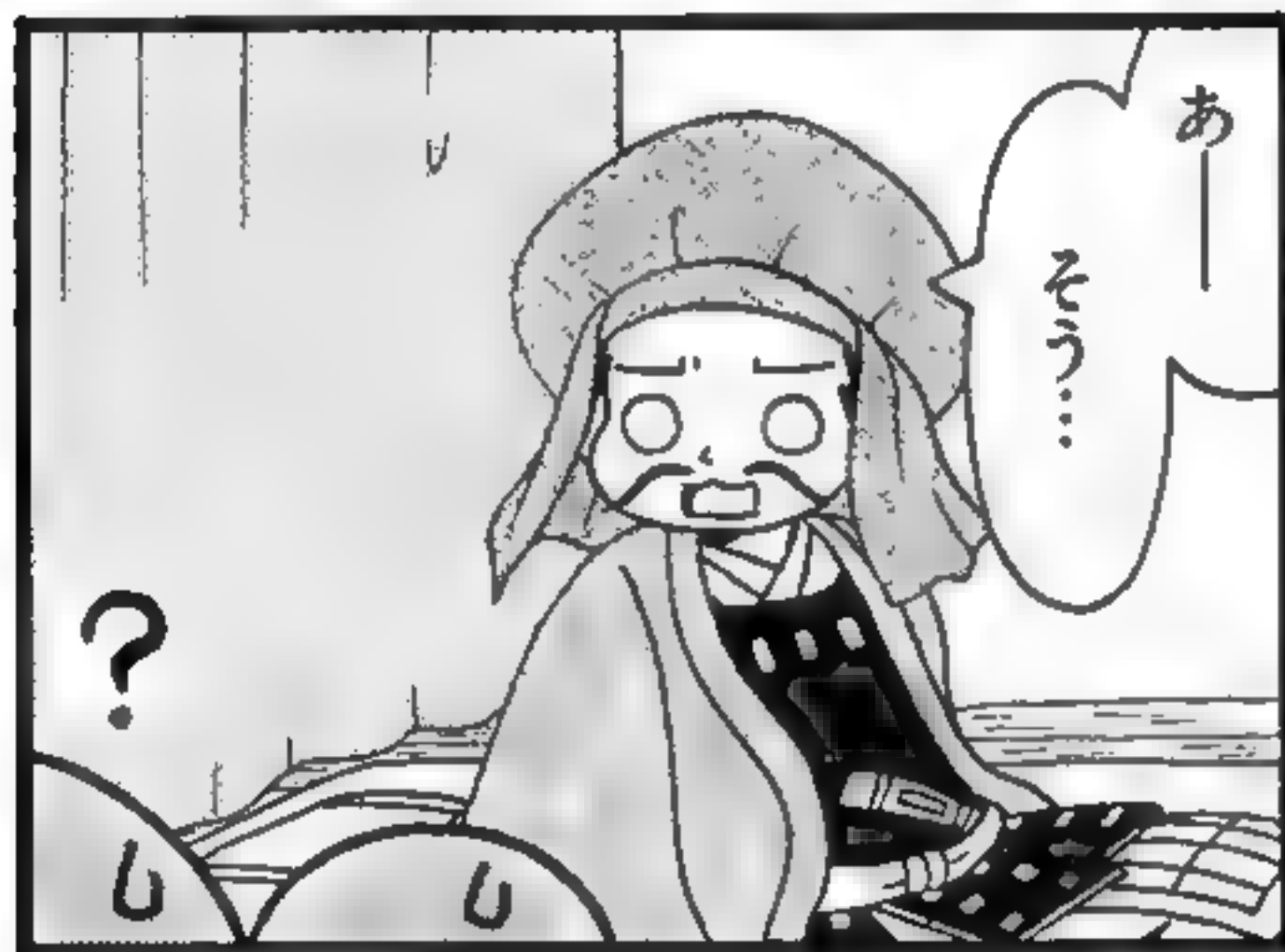
何か作る気？



私は逃げます



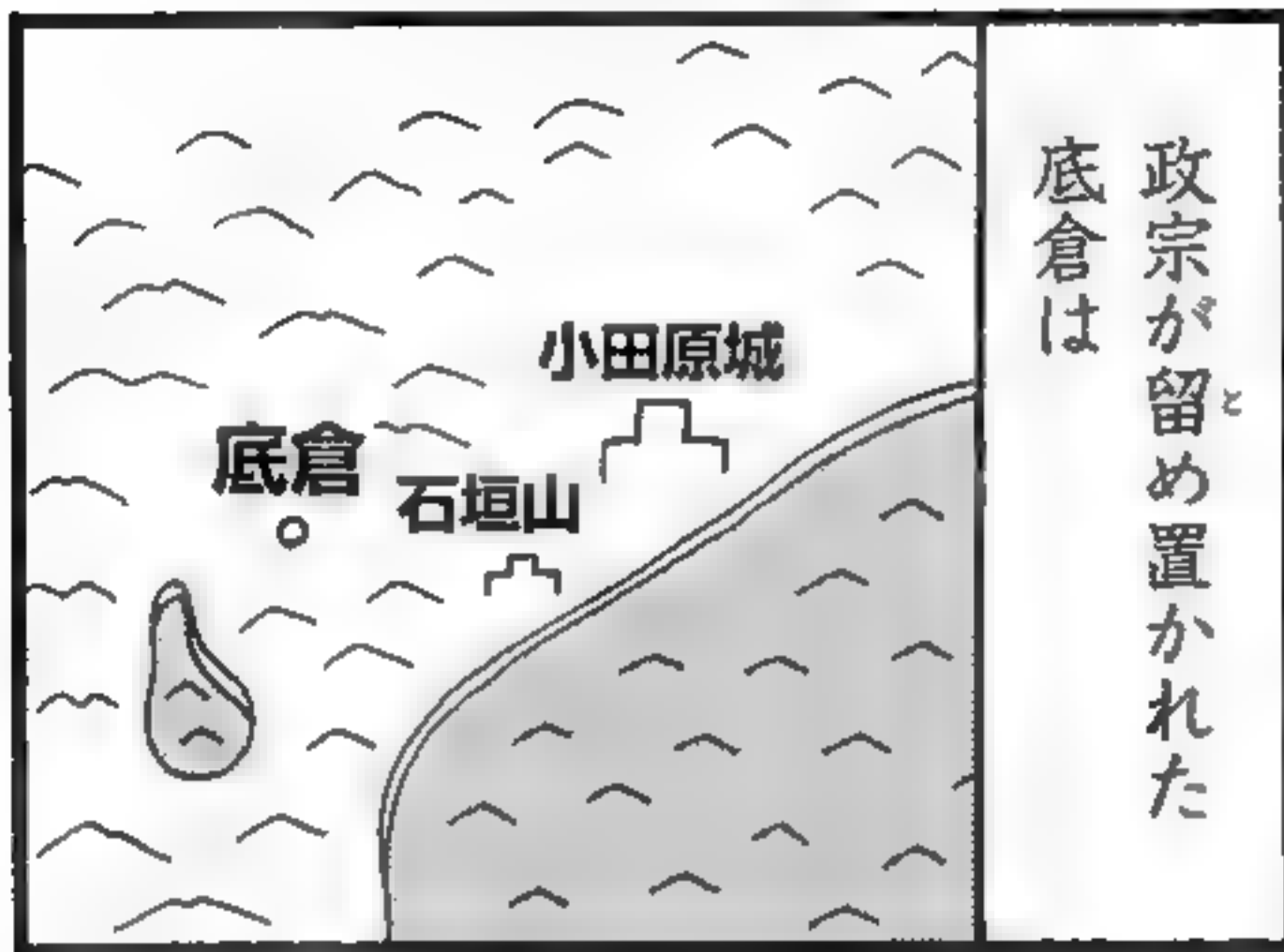
通り越してた



綱渡り



入っちゃえー



綱渡りここにも



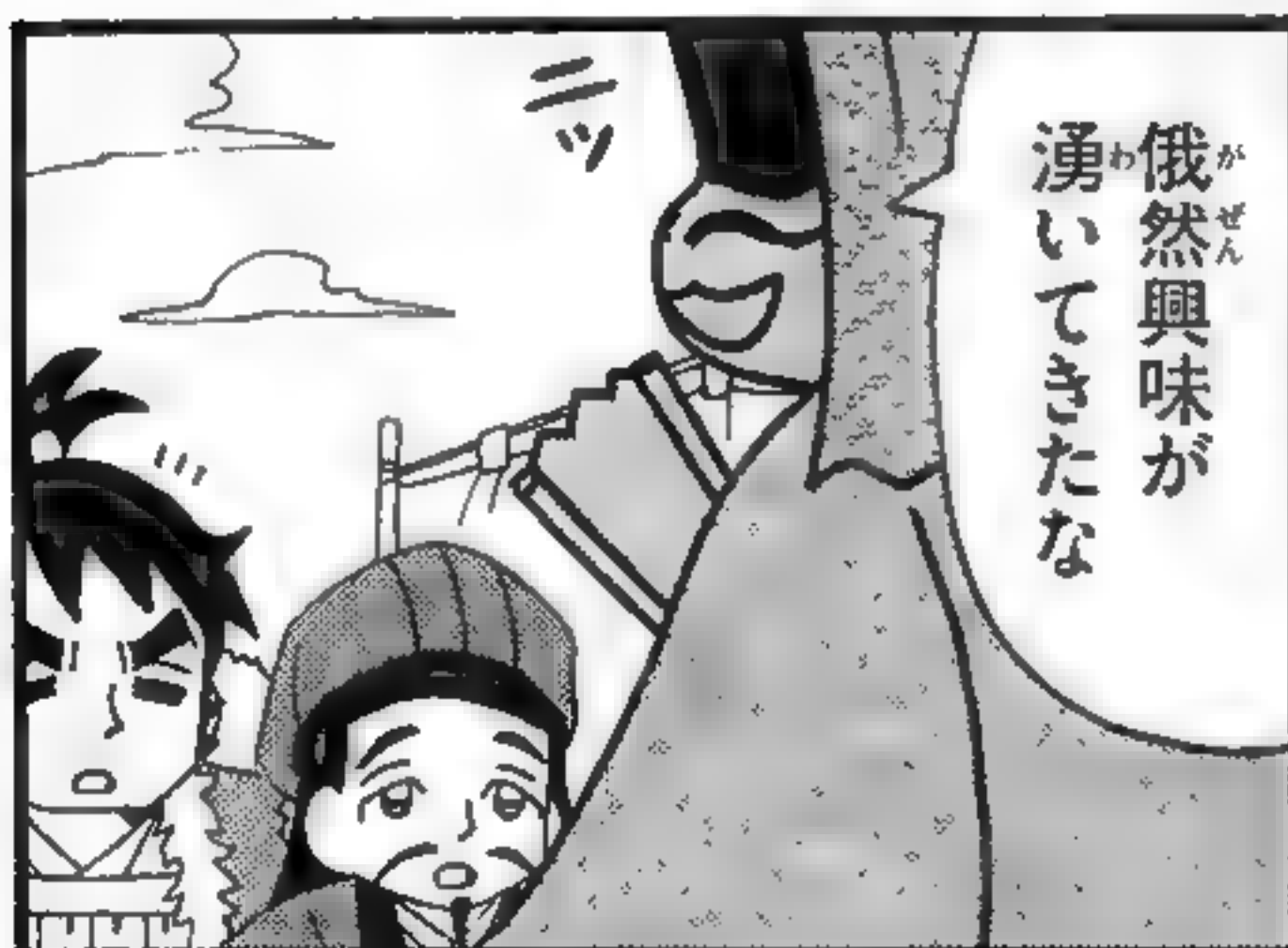
頼もしくなられた



ぽっかぽか



ついに対面



周到な伝言



築城途中の
石垣山城普請場で

政宗 白装束で
秀吉と対面――

75 遠くにあると思う奥羽

いえ…まだ
安心はできません…

あれは…
死装束!!
死を覚悟して
来たという意味か…

純白にあらず

殿の考えには
いつも驚かされる…

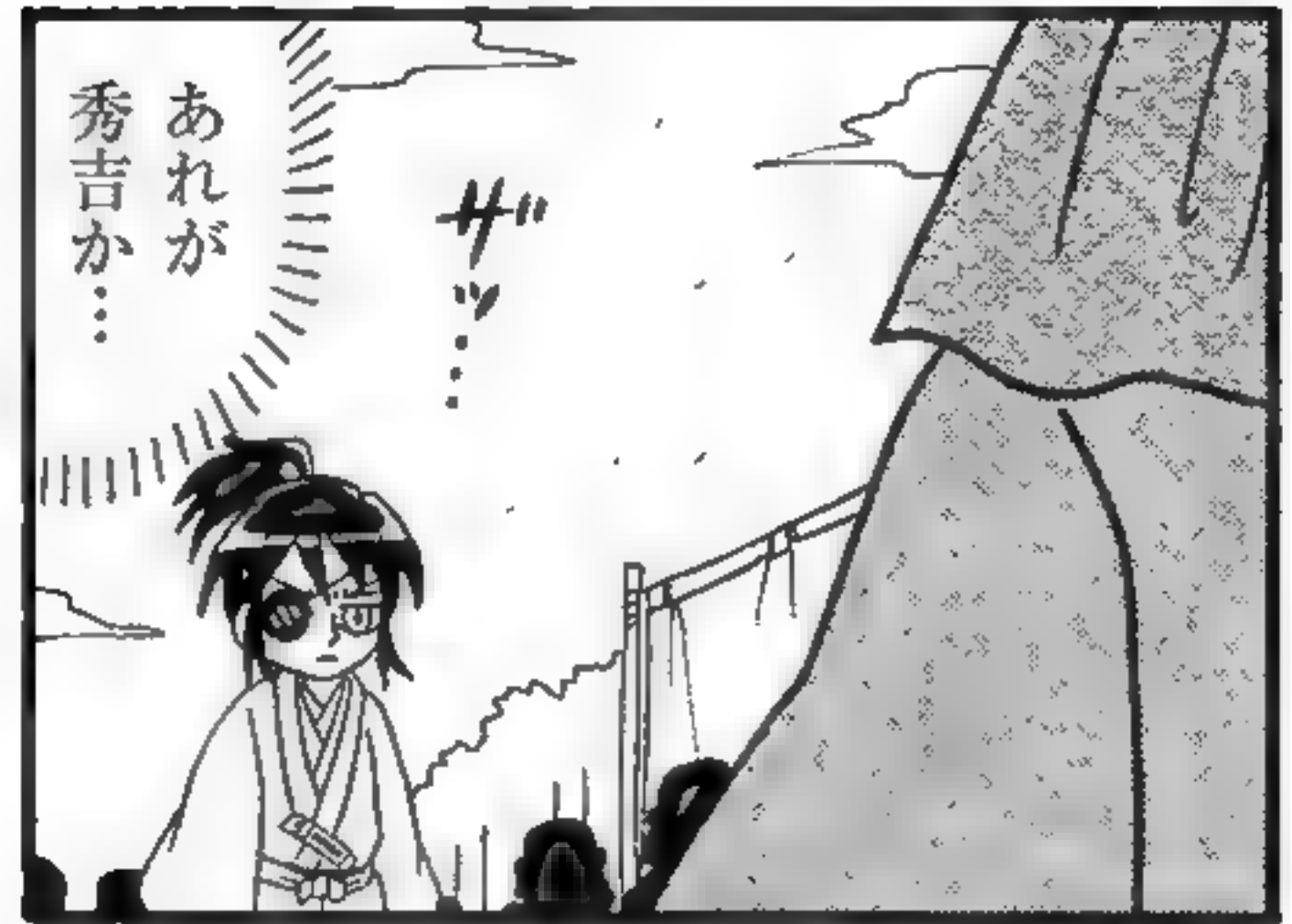
餛飩食べた時に汁が
付いちゃいましたから…

止めろよ
おまえも!!

気絶しそう



笑ったらアウト



絶命しそう



秀吉動く



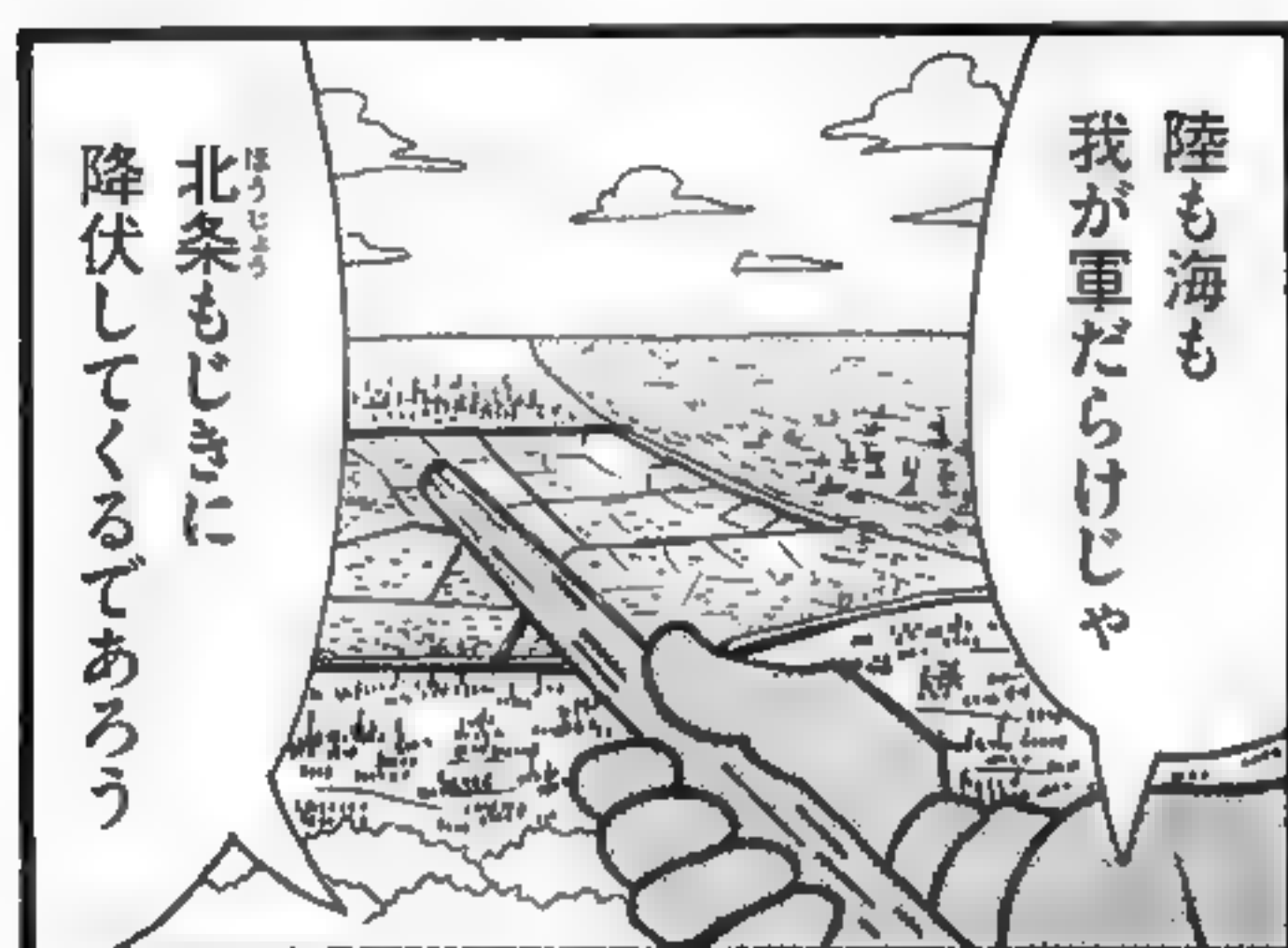
軍師の機転



屈辱



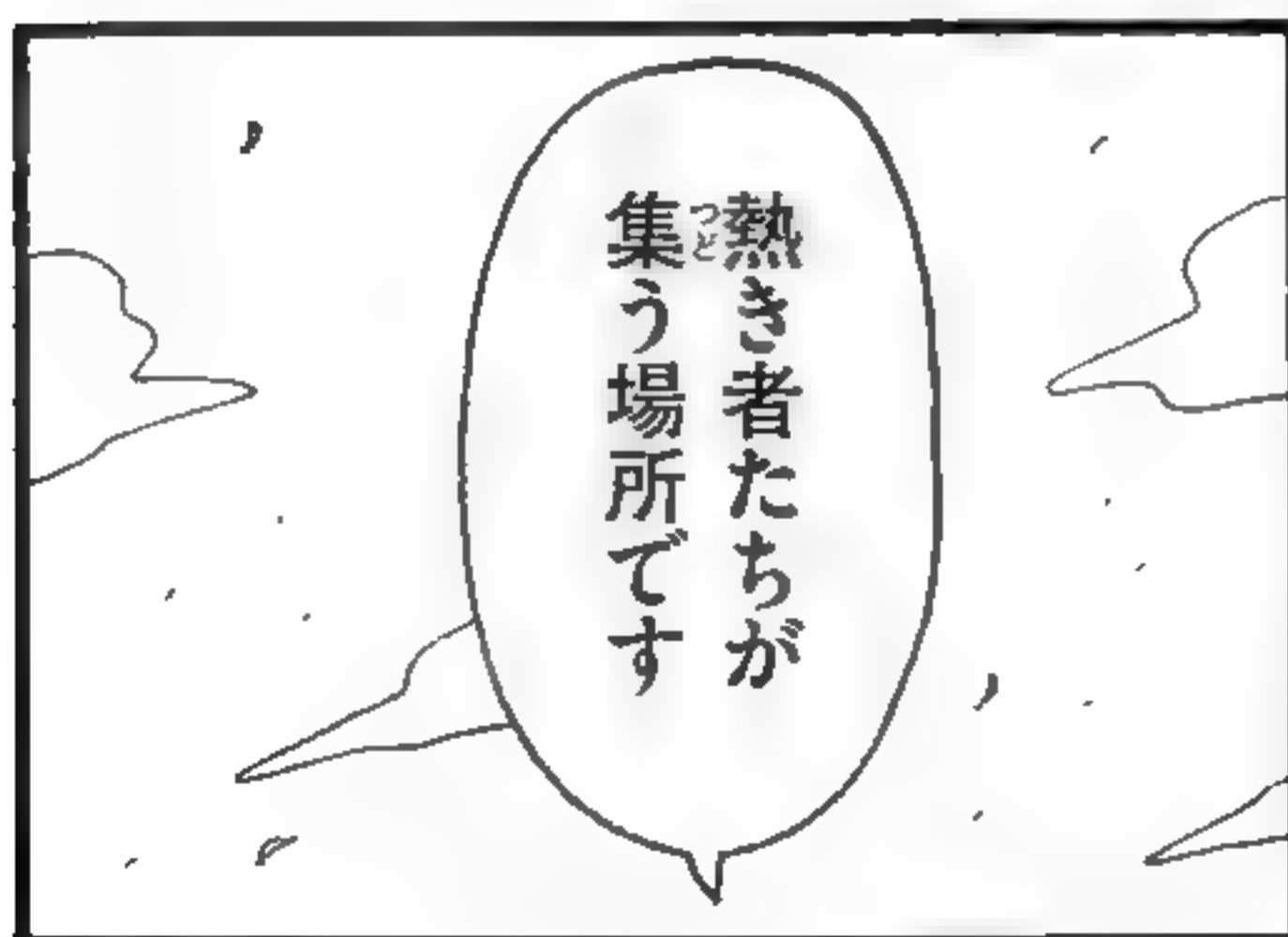
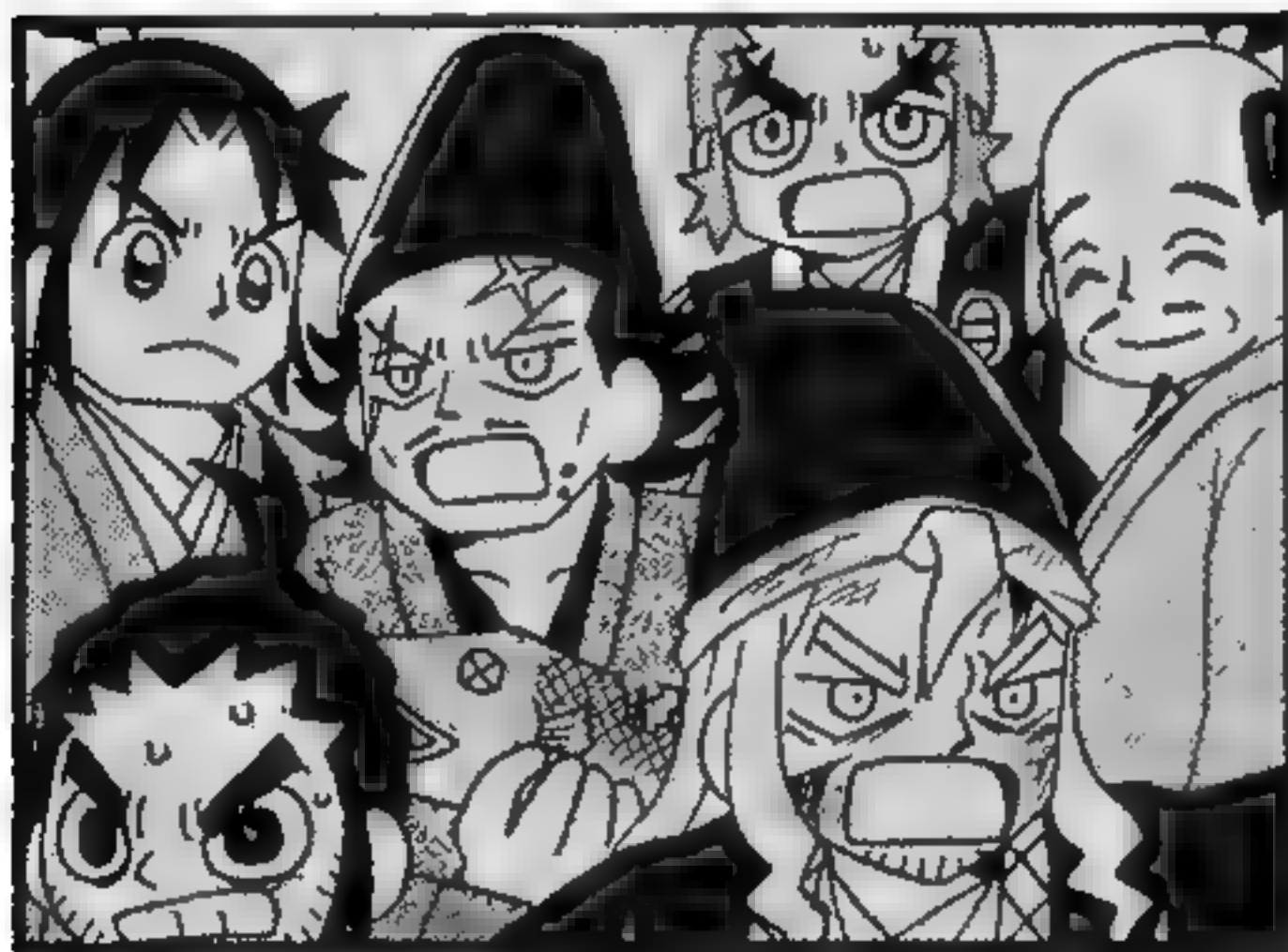
明るい天下人



真の当主に



強者共の夢の後



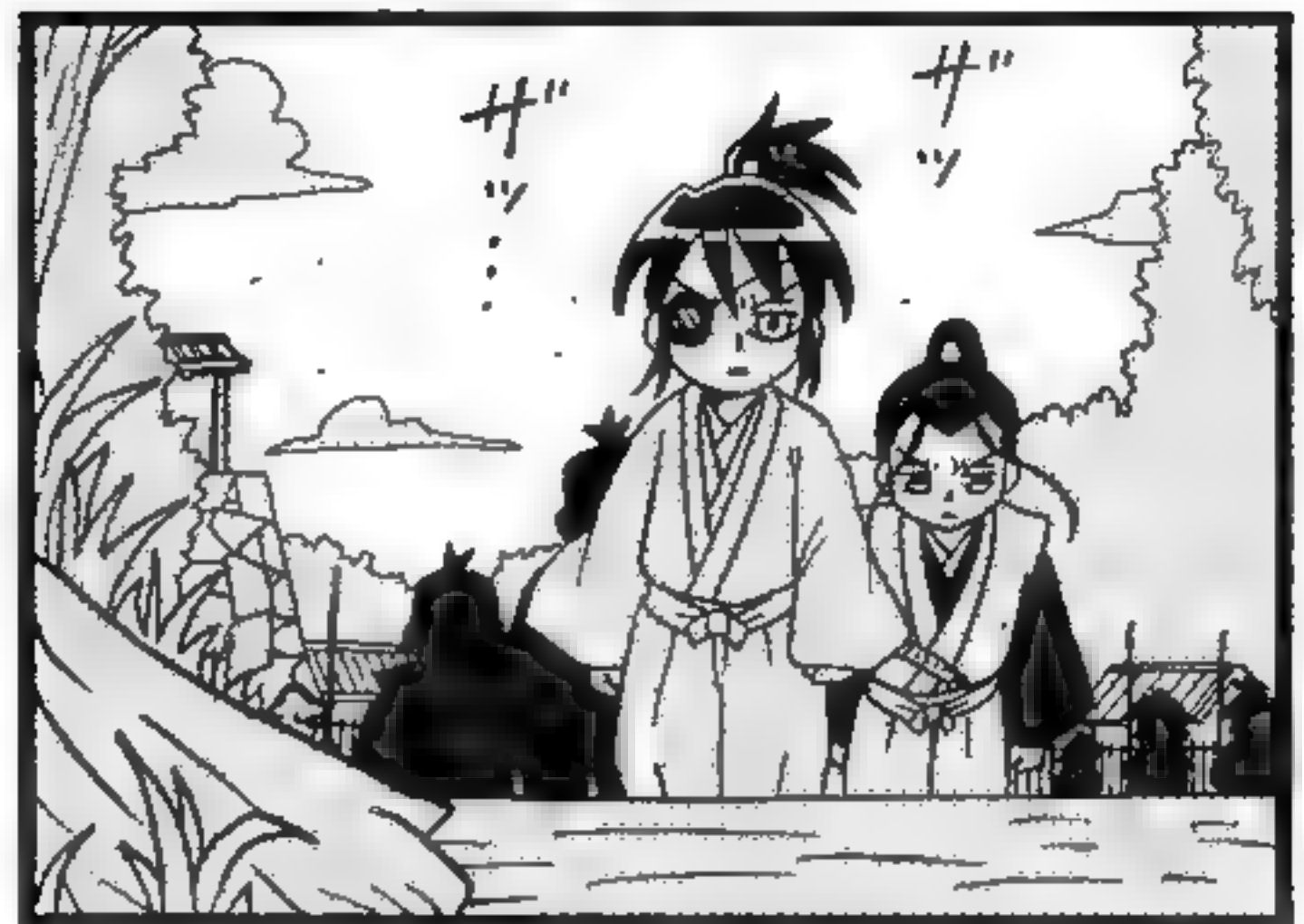
変化



はかな
夢い夢



心臓もたない



どこまでも
ついて行きますよ!!

その後、政宗は
虎視眈々と
天下をうかがう

しかし
生まれる時代が
遅すぎたこの男は

ついに天下人の座に
辿り着く事は
無かった――

今後もよろしく



独眼竜の妻



趣味に前向き



(使い分け)



運命を悟る



夢よもう一度



時代も世代も変わる



病の軍師





子も認める



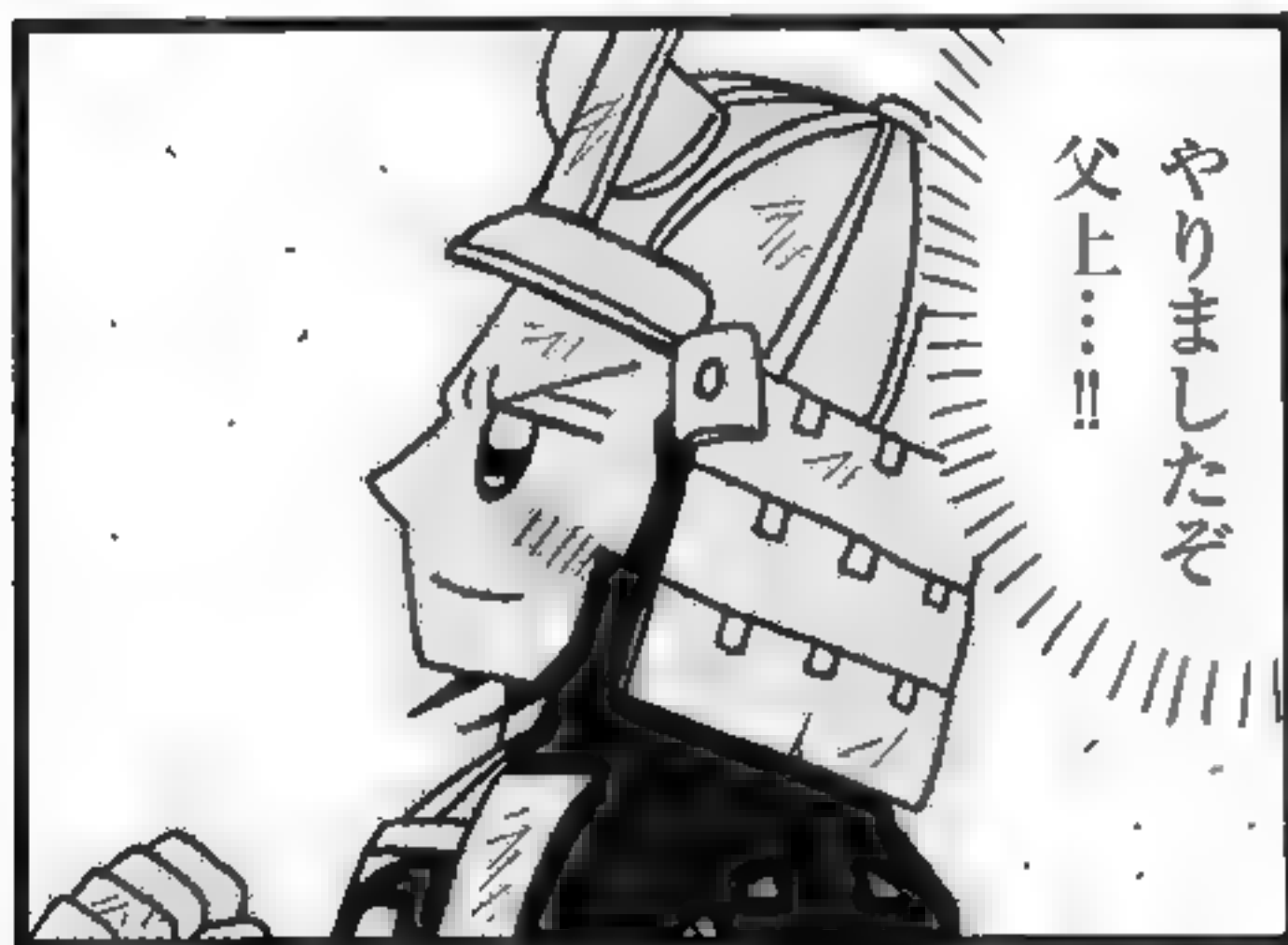
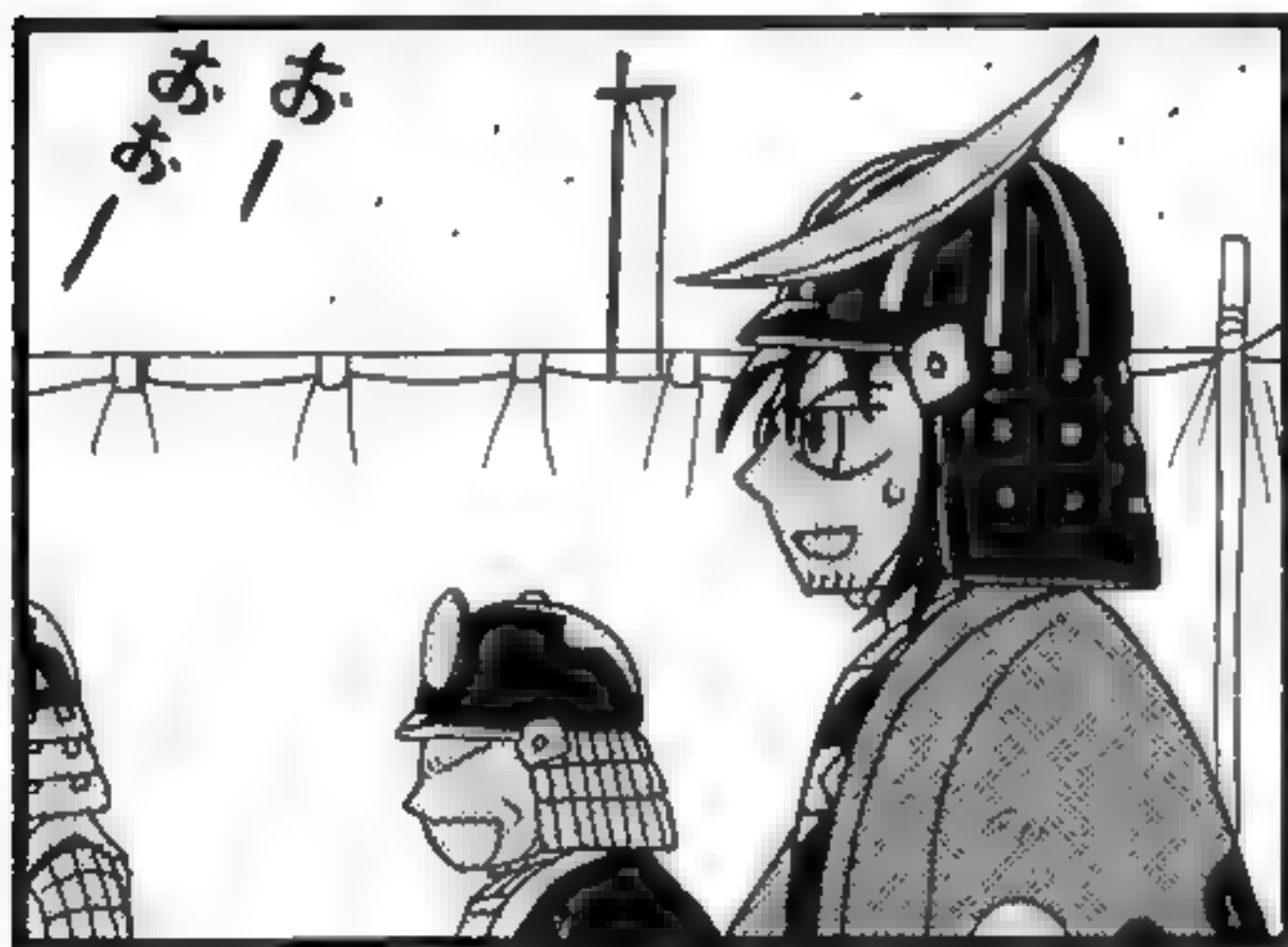
物理的ドS



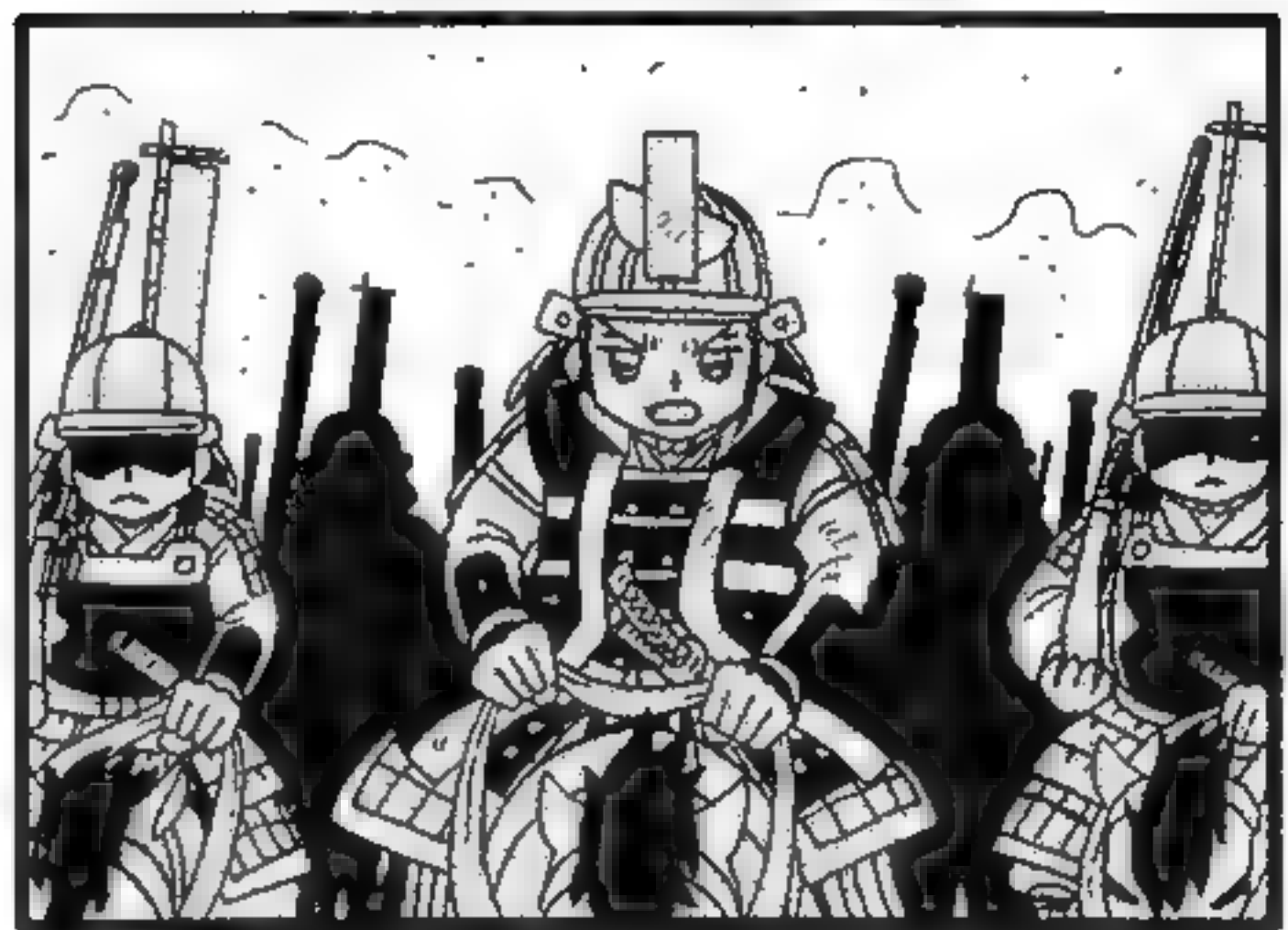
声でかい



景綱らしい



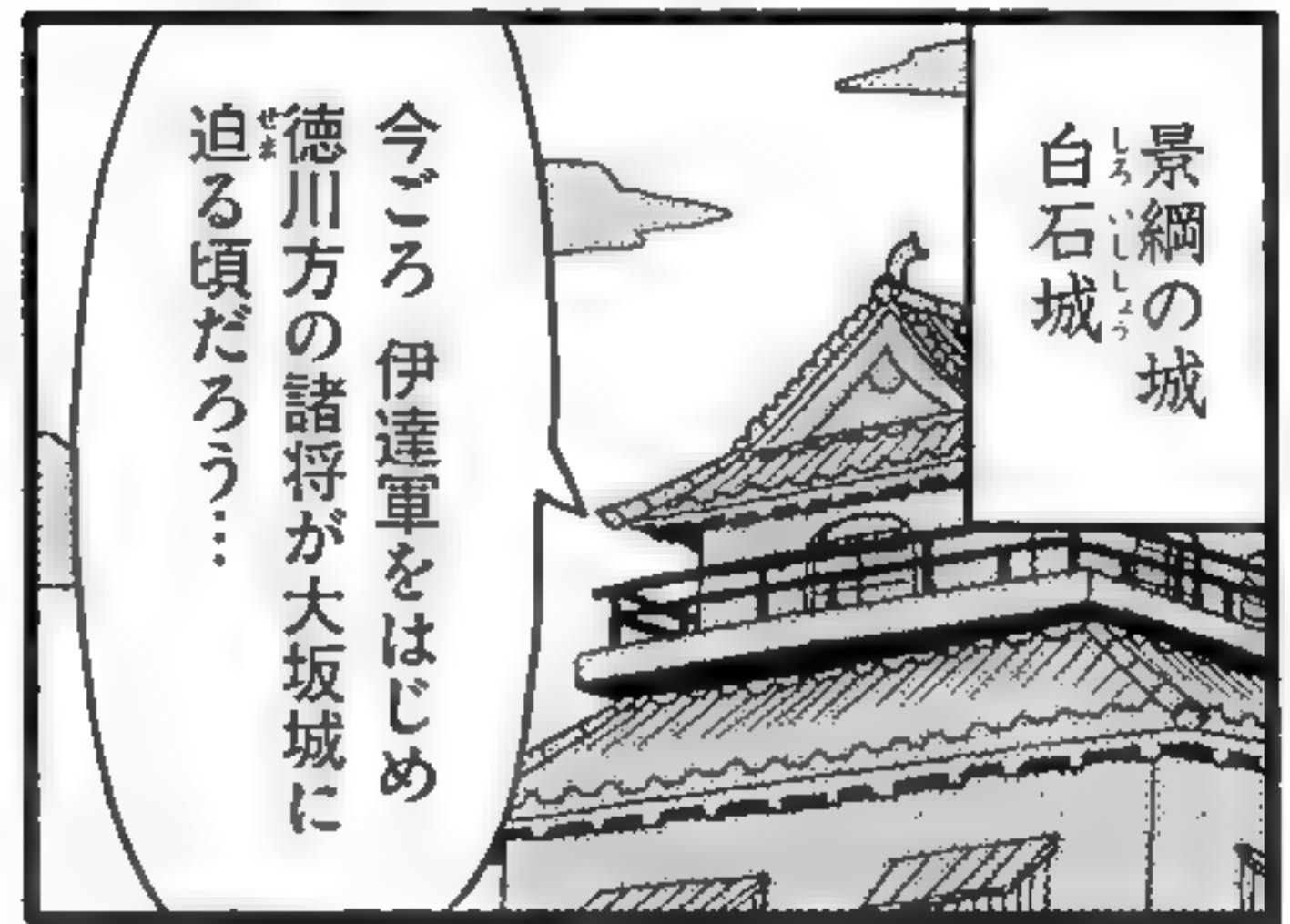
次世代は安泰



しばかれそう



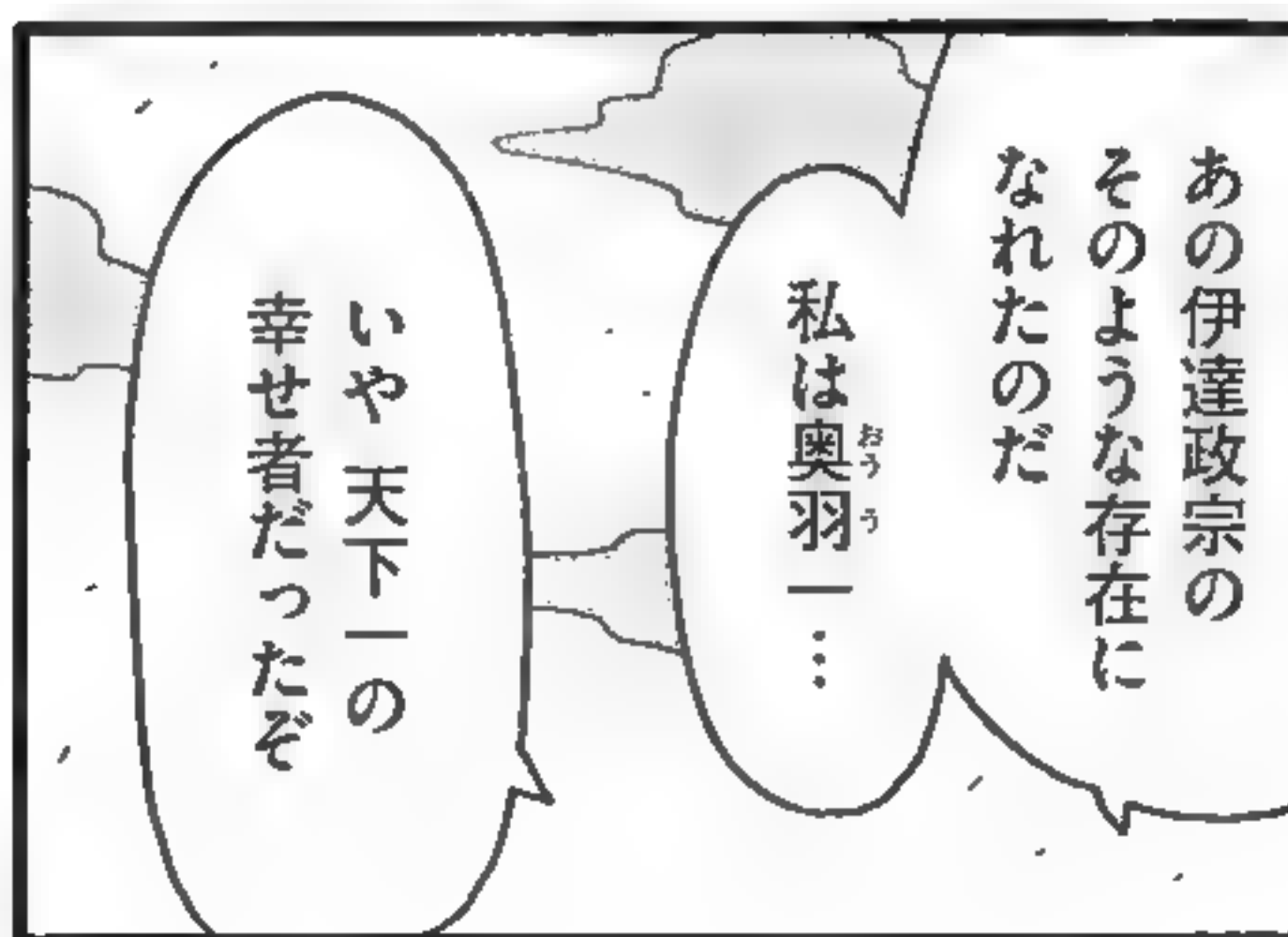
名主従だもの



ひ の もと つわもの
日ノ本一の兵



最高の人生



奥羽の英雄ここにあり



止めたり攻めたり





伊達政宗の一番血気盛んな時期を
じっくり描く事ができて満足です。

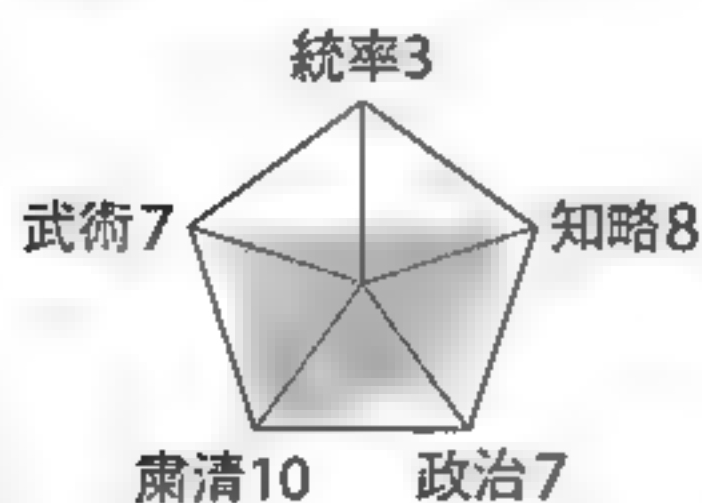
他にも戦国作品を多く描いてますが
その中でも「最高の主従」は後にも先にも
この二人だと思います。

ありがとうございました。

——重野なおき

屋代景頼【やしろ かげより】

政宗の指令で数々の
肅清を実行する。



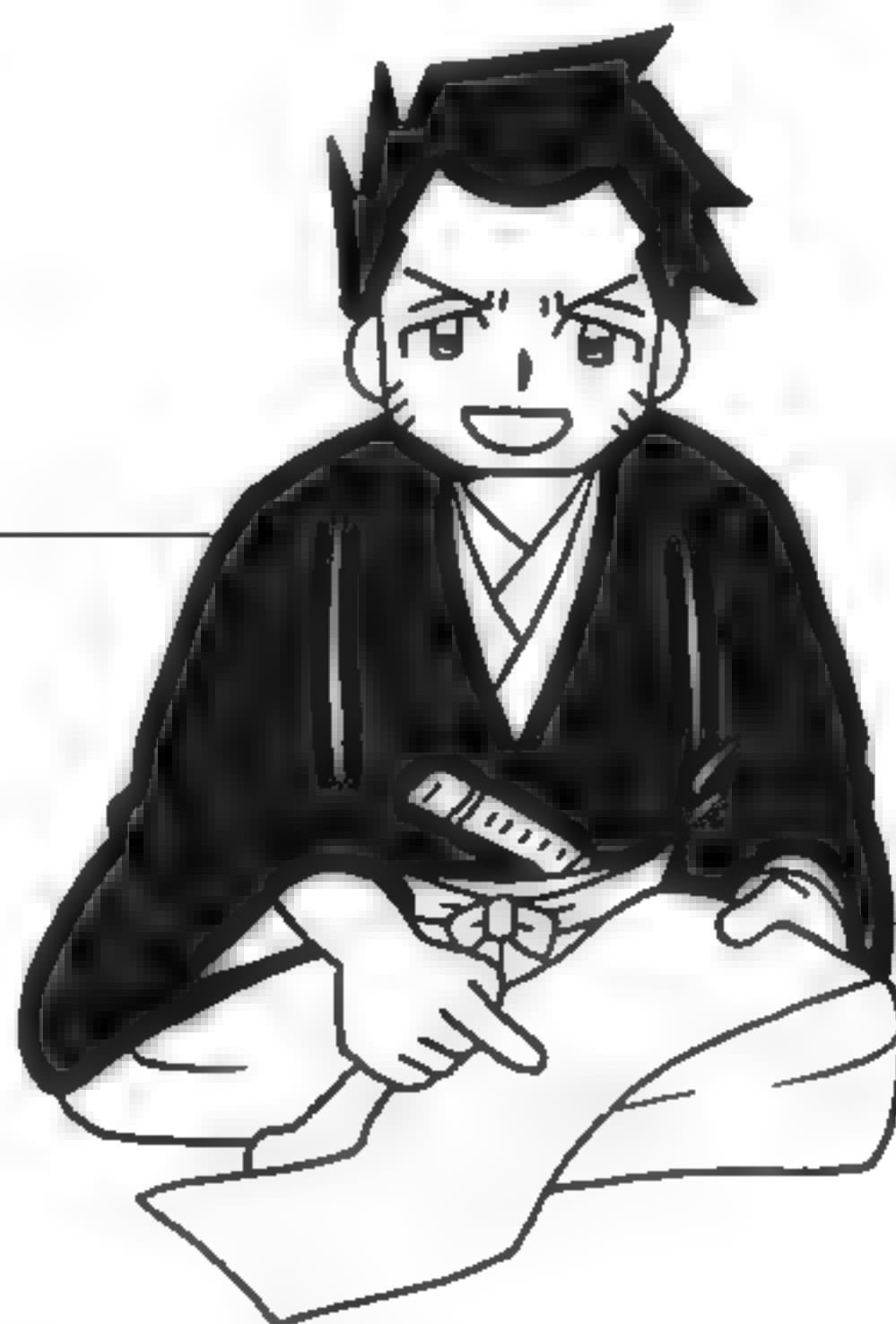
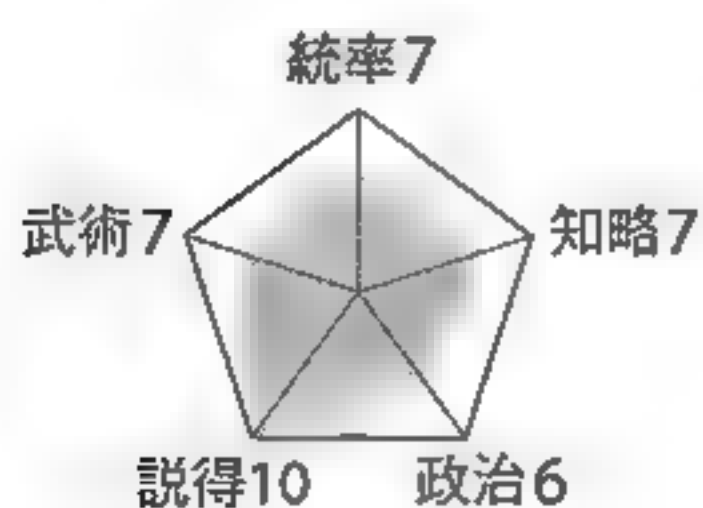
【はらだ むねとき】原田宗時

勇猛で強気。
後藤と一時対立する。



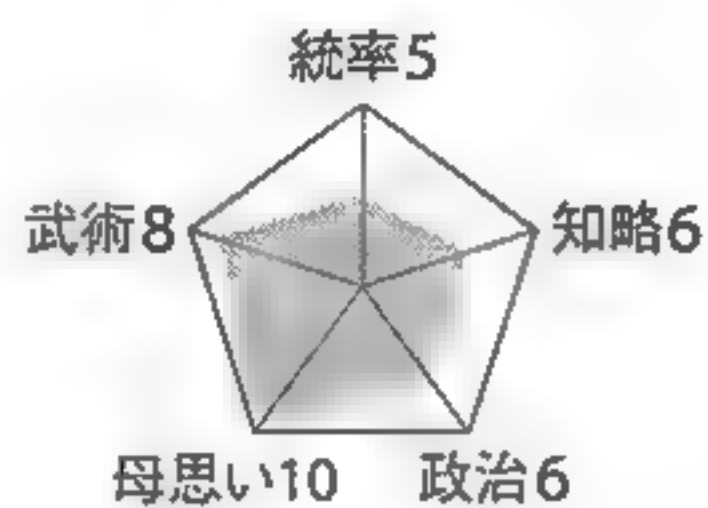
後藤信康【ごとう のぶやす】

万能の将。
原田によくからまれる。



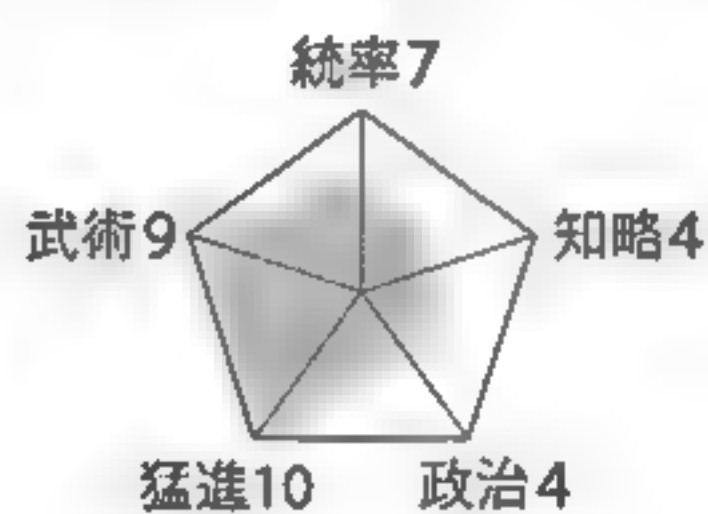
伊達小次郎【だて こじろう】

政宗の弟。
母に溺愛され育つ。



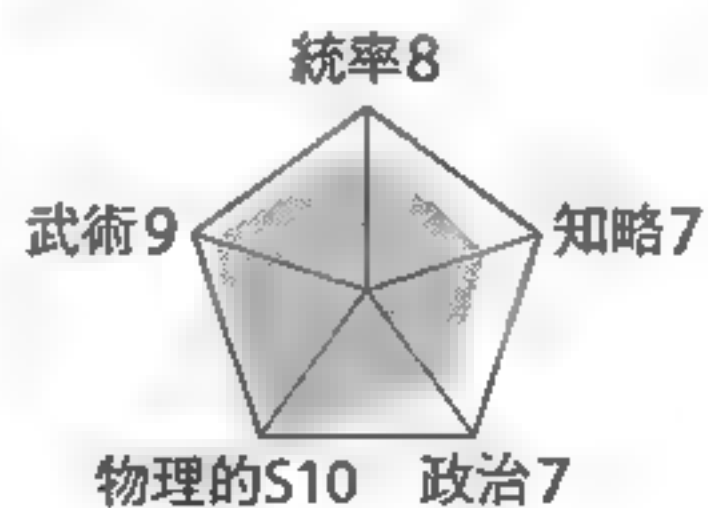
【とみた たかさね】富田隆実

芦名家一の若き猛将。



片倉重綱(重長)【かたくら しげつな】

父に劣らぬ名将として
「鬼の小十郎」と
称される。



はや じに
全員早死あつかい



けっ さん じ
傑山寺の杉の木



やりたいほうだい



何やってんだ



昨日の事のように



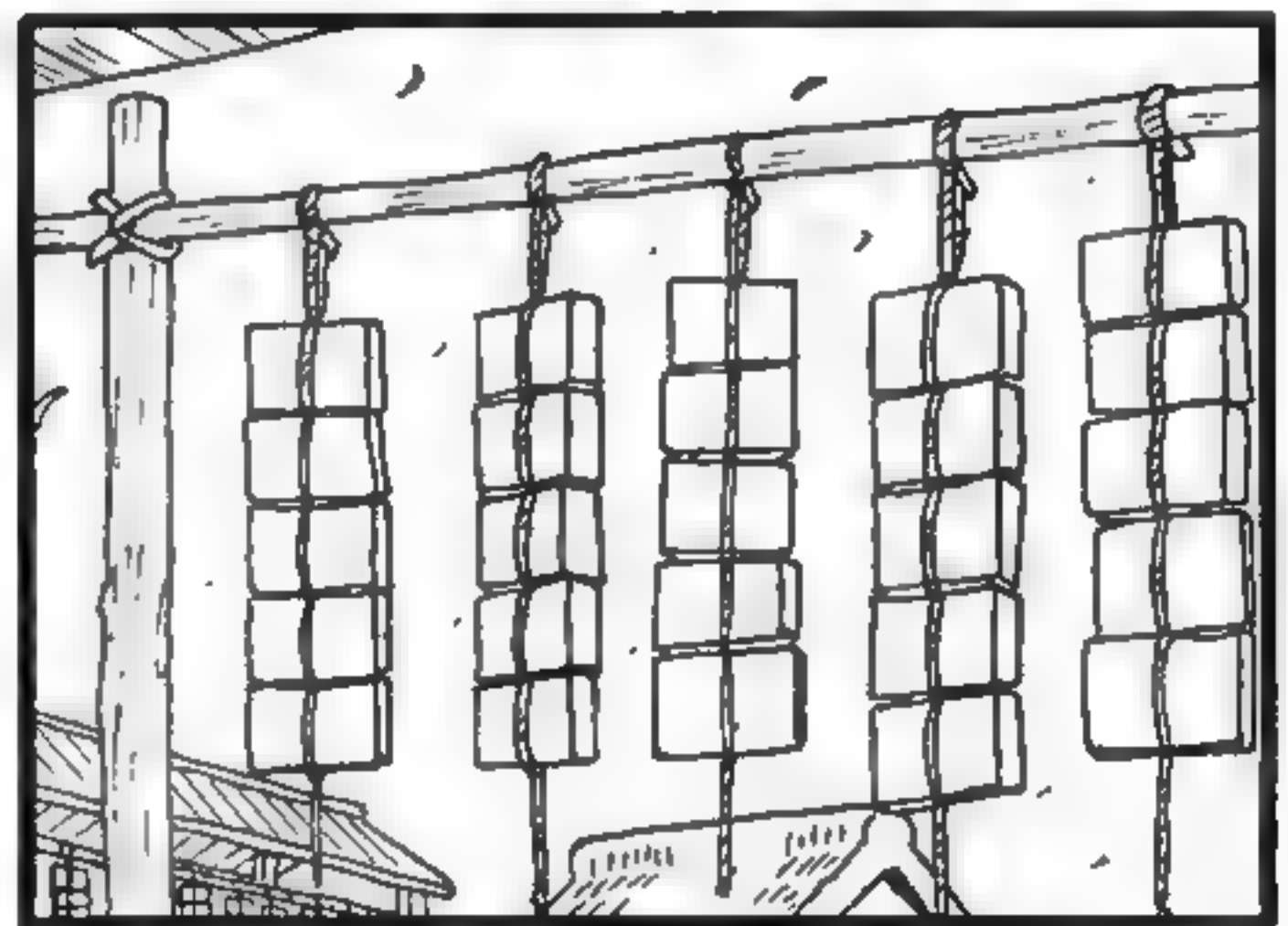
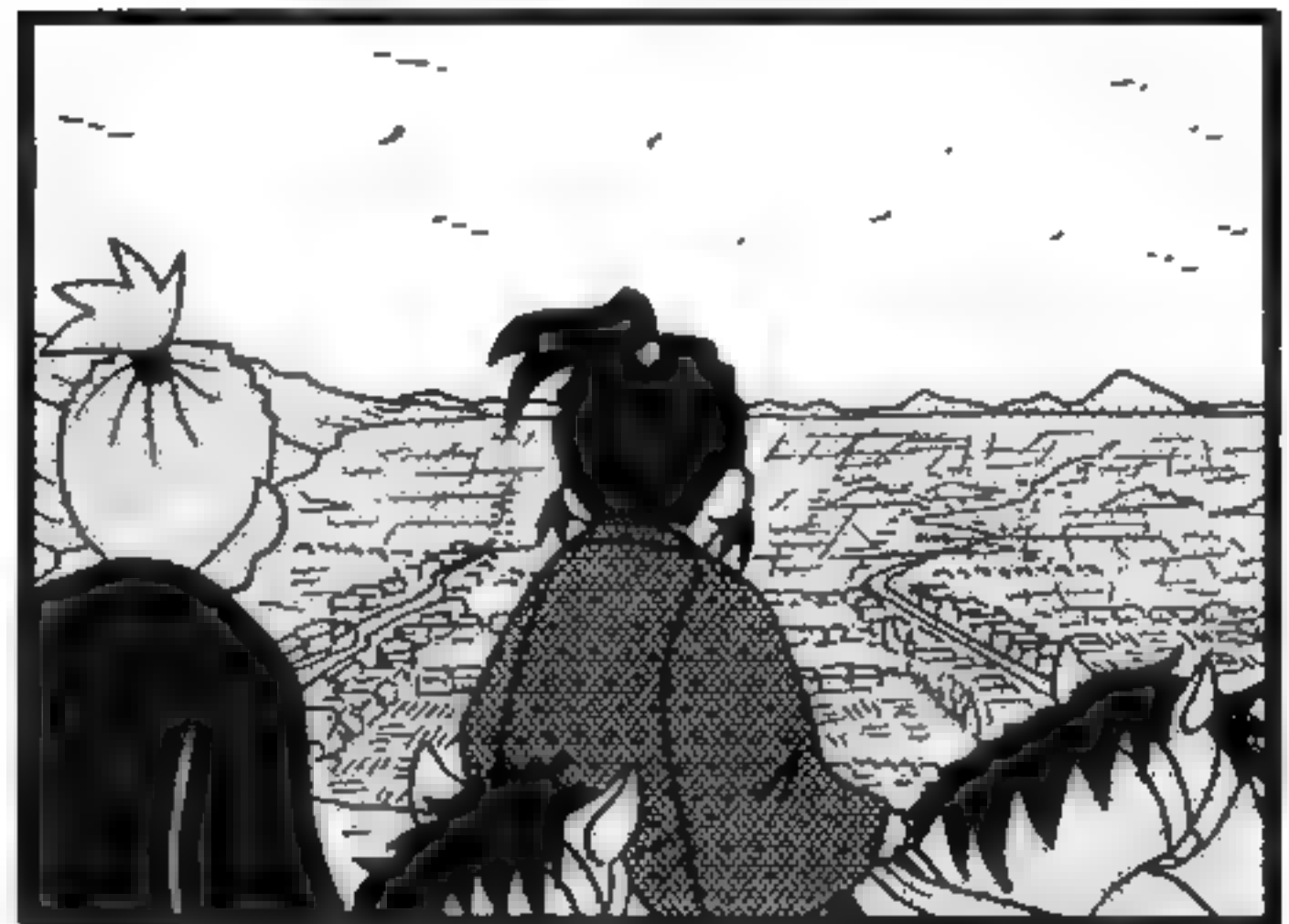
しつこい火種



将軍相手に



現代まで根付く



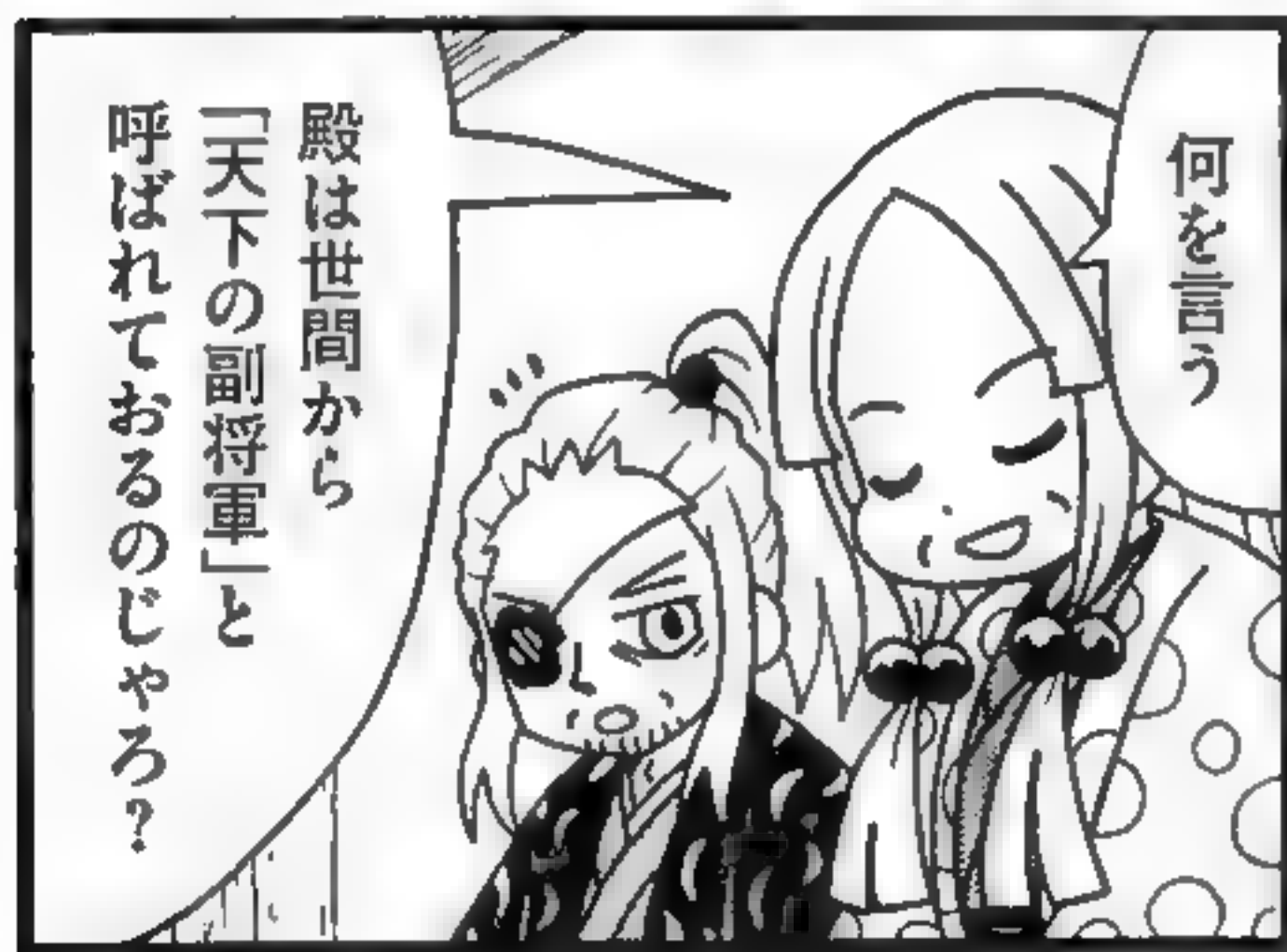
老いてなお暴れん坊



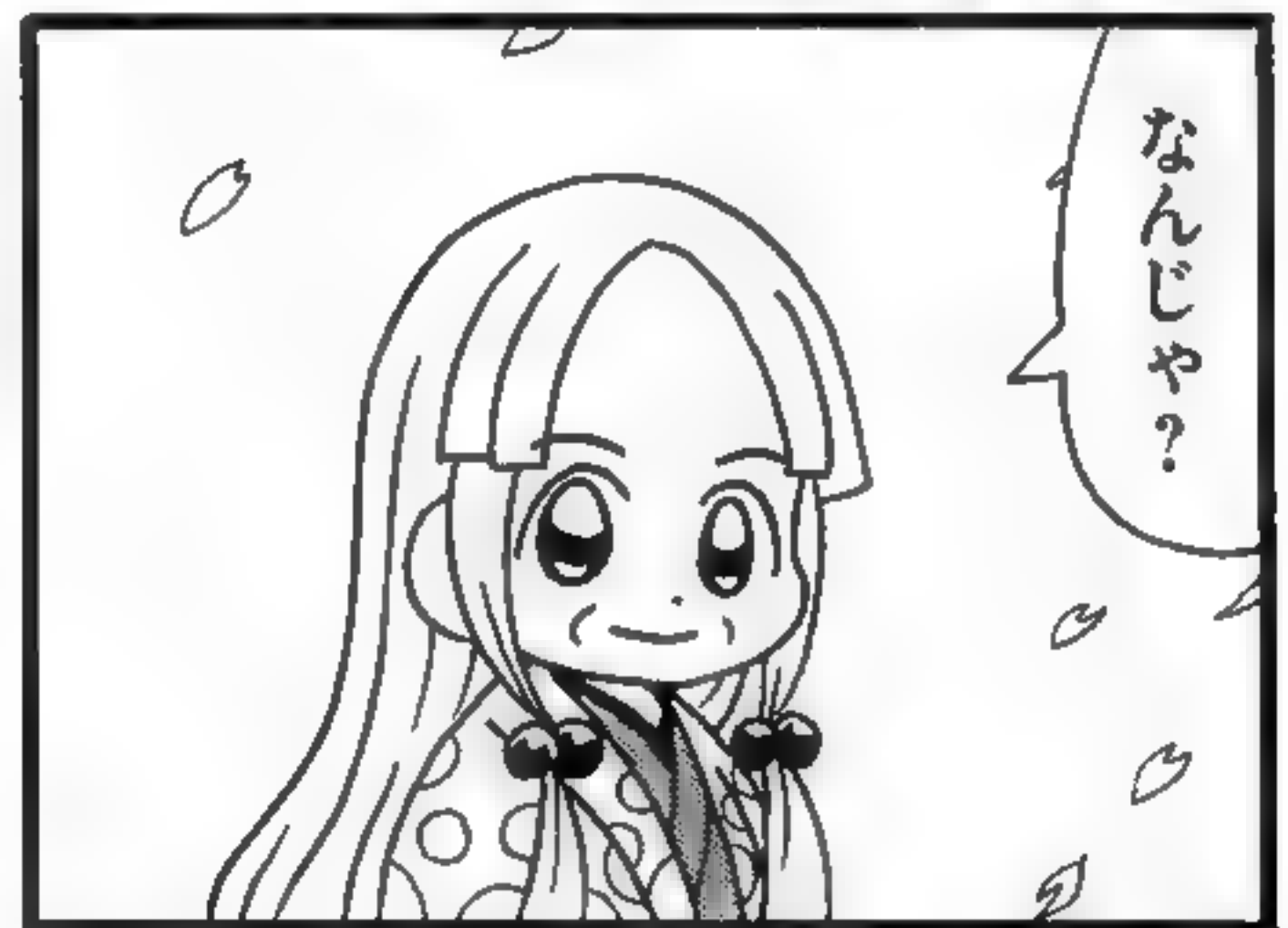
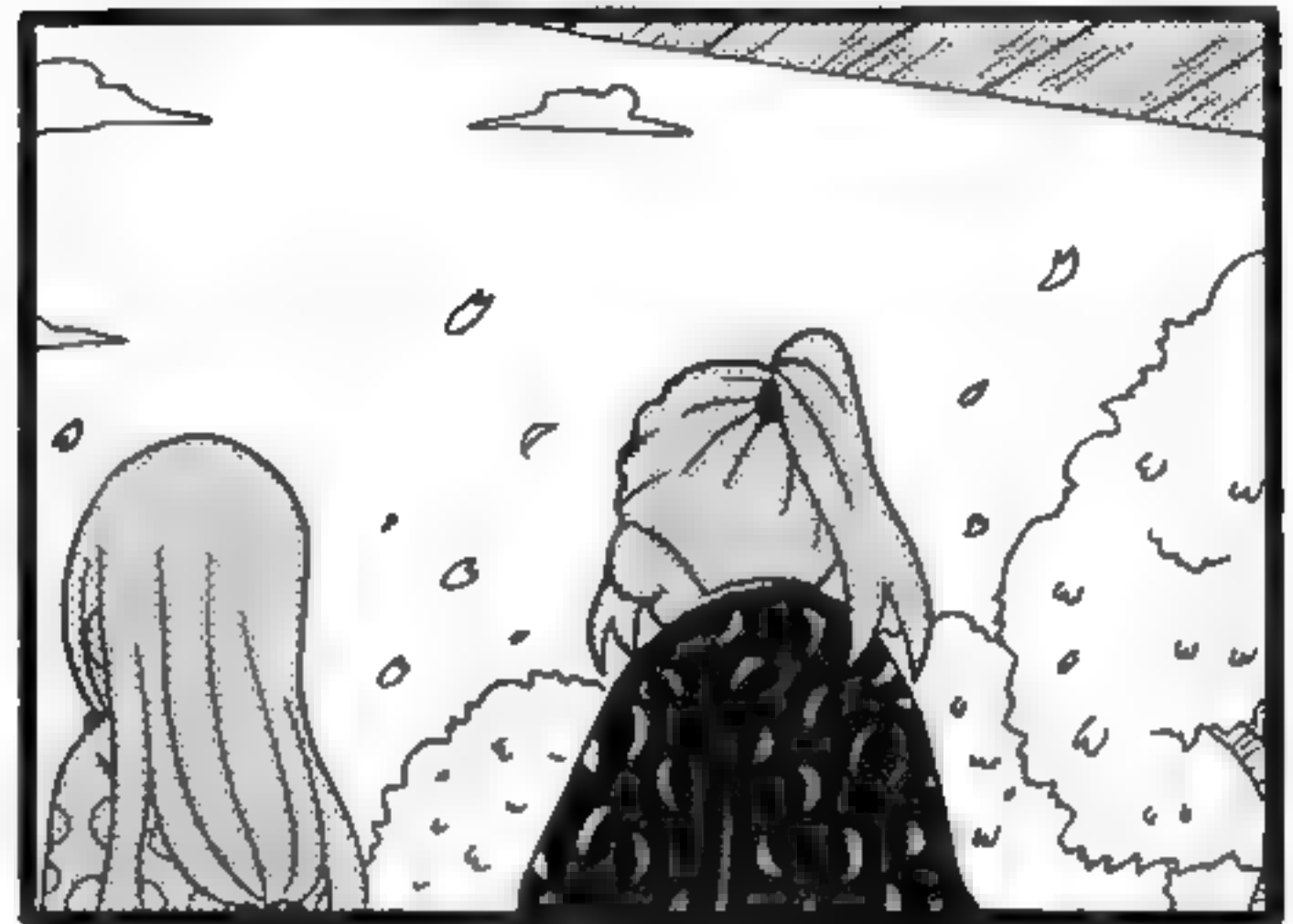
つきまとう疑惑



静かな余生



共に^{しら}^が白髪が生えるまで



傑作4コマGAG!!!!



木下秀吉

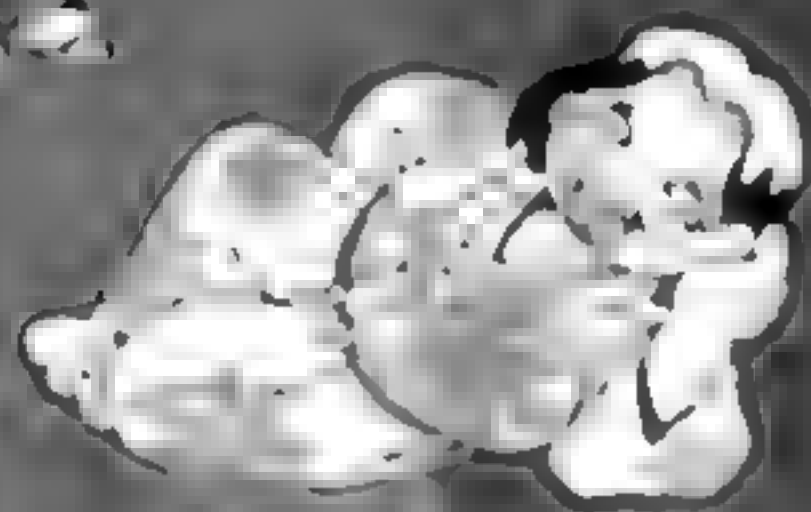


織田信長



明智光秀

阿比多利



千鶴



織田信長



千鶴

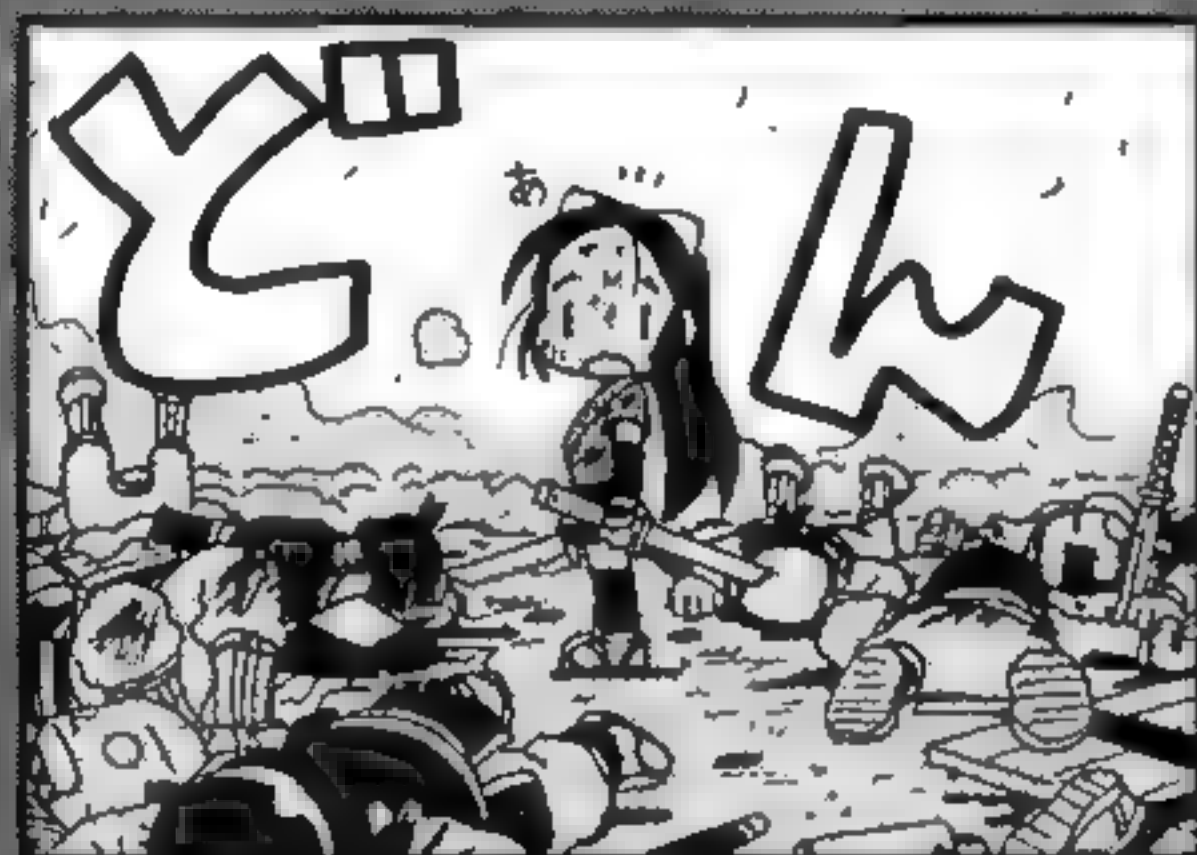
一五五五年

織田信長のでっかい夢に魅せられた少女が言った
「私、信長様の忍びになります!!!」

目指すはひとつ 天下布武のみ!!!

織田信長と戦国時代を

最もわかりやすく ドラマチックに描いた



今川義元

忍び・千鳥が戦場を駆け抜ける!
“化け物”と恐れられる
その強さ……果てなし!

信長の忍び

Nobunaga no Shinobi

重野なおき

Shigeno Naoki

①~⑰巻発売中!

以下
続刊

B6判/白泉社刊

政宗さまと衆綱くん 4

初版第一刷発行 2020年10月13日

著 者 重野なおき

発行人 齊藤人志

発行所 株式会社リイド社

〒166-8560 東京都杉並区高円寺北2-3-2

電話(編集部) 03-5373-7005

(営業部) 03-5373-7001

印刷所 凸版印刷株式会社

製本所 安藤製本株式会社

装 丁 名和田耕平デザイン事務所

©Naoki Shigeno 2020 Printed in Japan ISBN978-4-8458-5658-9

- 落丁本、乱丁本は購入書店名を明記のうえ、小社営業部にお送りください。
送料小社負担にて、お取り替えいたします。
- 本書の一部または全部を無断でコピー、スキャン、デジタル化、転載、
上映等を行うことは、法律で認められた場合を除き、
著作権者および出版者の権利侵害となります。あらかじめ小社まで許諾をお求めください。
- この作品は「ミミック乱サインズ」2019年2月号〜2020年8月号に
掲載されたものを単行本用に再編集したものです。
- この物語はフィクションです。また、時代劇という作品の性格上、
当時の表現を使用しました事をお断りいたします。

伊達政宗は

奥羽の覇権をかけて

芦名家の軍勢と

「摺上原」で相まみえる。

予期せぬ西風により

戦況は芦名軍優勢。

しかし片倉景綱らの

奮戦に呼応するかのように

東風が吹き始め――。

一方、関白・豊臣秀吉による

天下総仕上げとなる東征が

始まろうとしていた……!!

伊達政宗と片倉景綱の青春を描いた

大河ギャグ4コマ!! 感動の最終巻!!



政宗こぼれ話

景綱は豊臣秀吉に「活火縄」(どこでも火縄銃の火をつけていい)権利を与えられ徳川家康には一国一城令の例外として白石城の存続を認められるなど時の権力者たちに愛された。



政宗こぼれ話

政宗は温泉好きで
秋保温泉・青根温泉
小野川温泉など
ゆかりの温泉が
いくつもある。

